昭和24年3月19日第3種郵便物認可　昭和36年3月20日印刷　昭和36年3月25日発行　第42輯第3号（毎月1回25日発行）

建築と社会

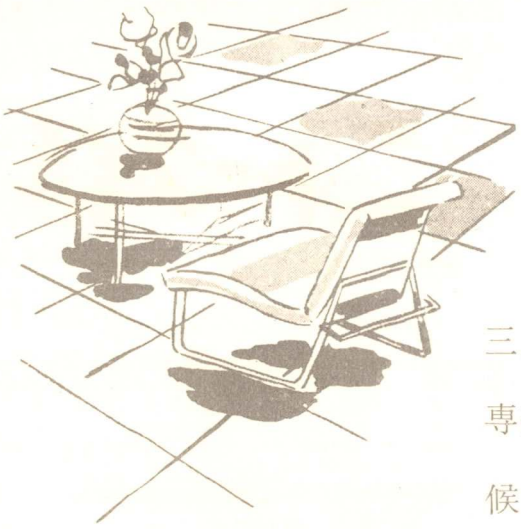
長谷部鋭吉特集



3/1961

日本建築協会

明るい床材
三星プラスタイル



三星アスファルトタイル
三星Pタイル（2耗厚）
三星マチスタイル

規格寸法　304.8㎜×304.8㎜　厚サ 3.2㎜

価格　3.3平方米　2,300円 ～ 4,800円（材工共）

三星の弾性床タイルは何れも製法の専売特許品で、日本の多湿多雨の気候でも優れた性能をもつ、舶来品の追随を許さない製品です。

●屋外には使用出来ません

●各製品毎のカタログ見本技術報告書を御請求下さい

◆特　徴

施工後故障が少い・工期が早い
価格が手ごろである・手入掃除が簡単
色彩が自由に選沢出来る・永持ちする

三星ルーフイングの

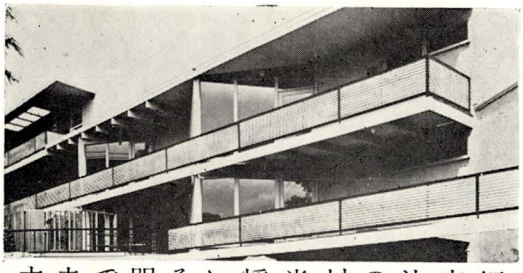
田島応用化工株式会社

工場小台営業所　東京都足立区小台町633　TEL (911) 1181(代)
本社神田営業所　東京都千代田区神田岩本町13　TEL (866) 6148(代)
大阪出張所　大阪市西区京町堀上通1～14　TEL (44) 5951(代)
夜間管理人室用　TEL (44) 9910(代)

お 知 ら せ

75頁の塚本猛次氏は**取締役副社長**に就任されましたので、お知らせと同時に筆者紹介を訂正します。

日東紡の新建材



丈夫で明るい採光材の決定板



美しく丈夫なプラスチック床材

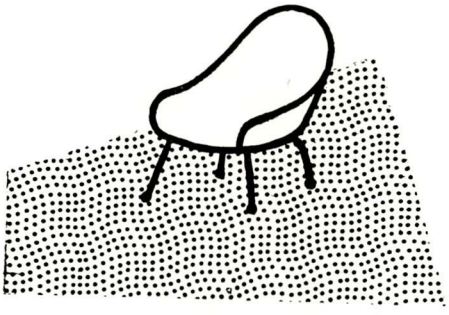
日東紡
FILON
ファイロン　ニットータイル

日東紡績株式会社

東京本社　東京都中央区八重洲6－1　TEL (281) 0211　大阪支店　大阪市東区北浜2－90　TEL(23)2125～9

名古屋営業所　名古屋市中区御幸本町通り9～8　TEL(23)0945・4414　福岡駐在所　福岡市天神町8西日本ビル三井物産内　TEL(4)7631～7

皆様の設計と施工に東洋の床材



リノリューム
リノタイル
ビニール系新製品
ビニラートタイル
ビニール製
スポンジシート

◇ソフトな感触
◇優秀な耐久力
◇美しい色彩

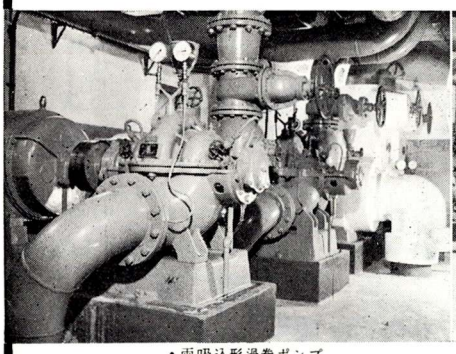
カタログ進呈

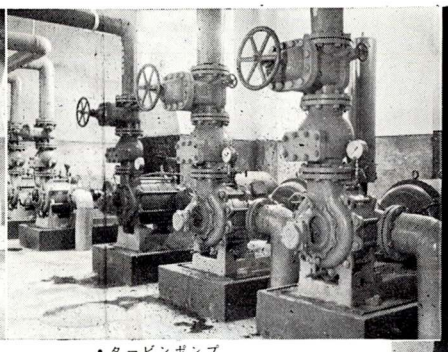
東洋リノリューム株式会社

本社工場　兵庫県伊丹市伊丹558
電話 伊丹 代表3531・大阪㊽4490
東京支店　東京都中央区銀座4　三和ビル
電話 (561) 1701・2564
大阪事務所　大阪市東区瓦町2　三和ビル
電話 (23) 0375～0379

近代建築の機能を生かす！

建築の設備とこれを生かすそれぞれの機器は近代建築美に調和した設計と機能を備えねばなりません。
日立製作所では、ビルディングに不可欠の各種ポンプを、多年の経験を生かして製作し各方面から絶大な称賛を博しております。

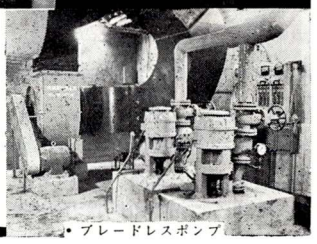

・両吸込形渦巻ポンプ


・タービンポンプ

建築設備用
日立ポンプ

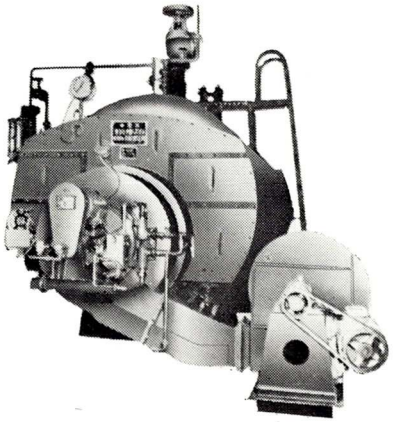
OV型渦巻ポンプ
DV型両吸込渦巻ポンプ
GMC型タービンポンプ
モートルポンプ
汚物用ブレードレスポンプ
水中モートルポンプ
ボアホールポンプ

日立製作所


・ブレードレスポンプ

505型 七年間研究の成果
MPボイラ

重油焚許可なしで
伝熱面積50m²以下で
蒸発量 3Ton 以上
ボイラ効率85%以上



株式会社 平川鐵工所

本社・工場　大阪市大淀区大仁西2－1　電 (45) 1975 (代)
東京営業所　東京都中央区八重洲6－7　電 (281) 7787 (代) 3100
九州営業所　小倉市富野525　電 (5) 4862

あなたの忠実な…

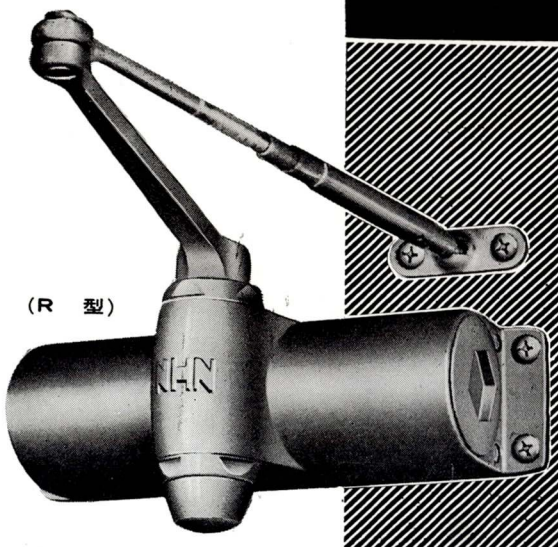
ドアーボーイ！

NHN

＊紫綬褒章に輝く＊

日・米・英・独，各国特許

ニッカナ ドアーチエック



(R 型)

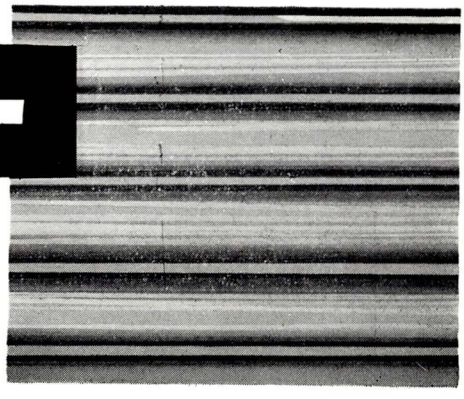
日本金具製作所

製造元 ダイハツ工業株式會社

型状優美
故障絶無

亜鉛鍍金の上に塗装した

東洋シヤッター



キングスプリングシヤッター

見えない所まで心をくばった……

■スプリングシヤッター ■重量スプリングシヤッター

■自動シヤッター ■手動電動スチールシヤッター

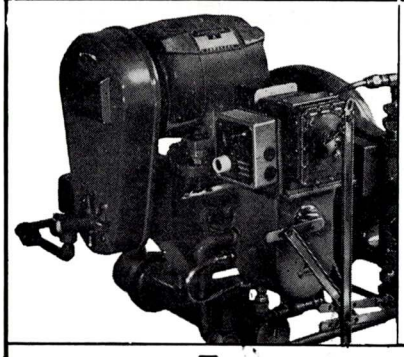
東洋シャッター株式会社

本社・工場 大阪市西淀川区佃4ノ33 TEL ㊼−2812〜3·3116·0414
東京支店 東京都大田区新井宿5ノ547 TEL (771)−1171
名古屋支店 名古屋市中区下日置町2丁目7番地 TEL ㉜ 5954·6324
出張所 岐阜、京都、神戸、横浜、津、福岡
その他出張所特約店は全国主要都市にあり

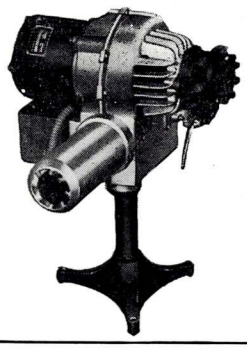
詳細カタログ呈上

最高水準を行く

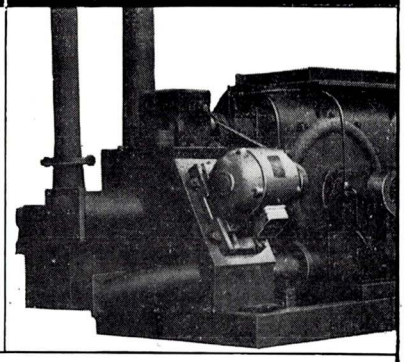
サンレー 重油は
全自動 ロータリー
重油バーナー



サンヒート 軽油は
全自動 ガンタイプ
軽油バーナー



サンレー 石炭は
全自動 ニューマチック
スプレッダー **ストーカー**



NIKKYO
日共冷熱機材株式会社

本社 大阪市大淀区天神橋筋六丁目五（天六阪急ビル）、東京出張所 東京都千代田区神田神保町1丁目
電話 大阪㊱代表 1476（直通）7071（交換） 電話 東京 (291) 2718

最も進歩した建築には最も進歩した床材

ビニアスタイル
（2粍厚）

新製品



K－タイル
（1.5粍厚）

アスタイル

藤森建材株式会社

東京 東京都中央区日本橋通1－2（大倉ビル） 電話（271）6432—5
大阪 大阪市西区土佐堀通1－1（大同ビル） 電話（44）9417—8
九州 福岡市薬院大通 2－73 電話(4)1945(5)3473
北海道 札幌市南二条西10丁目 荒善（株）内 電話(4) 2511－3



最新の設備
優秀な製品

三和シヤッター

建設大臣登録
(ト)4082

甲種・乙種防火シヤッター
電動式・手動式・スプリング式
其他のシヤッター全般

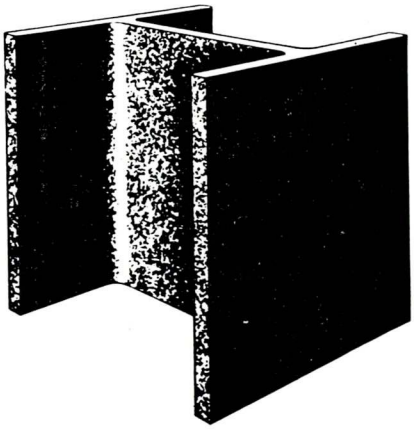
三和シヤッター株式会社

本店　尼崎市久々知字コエ23　電　代表(40)5341

札幌支店	札幌市琴似町琴似522	電(3)7438(5)6873
旭川営業所	旭川市常盤通三丁目	電　(2)5097
帯広出張所	帯広市西2条南7丁目6	電3856・3857
東北支店	仙台市土樋1　1　2	電　(3)3296・9618
秋田営業所	秋田市楢山虎ノ口外張新町九	電　2783
新潟営業所	新潟市春日町西2丁目	電　(3)1443
会津若松出張所	会津若松市西栄町四九六	電　2388
東京支店	東京都新宿区新宿1丁目60	電(341)2478・9678・3696
神田営業所	東京都千代田区神田松住町12　山京ビル	電(291)3841~5
神奈川営業所	横浜市中区宮川町1丁目6	電　(3)8023
群馬営業所	高崎市下和田町429	電　2166
栃木営業所	宇都宮市旭町1丁目3428	電　7722
甲府営業所	甲府市紅梅町21	電　2442
名古屋支店	名古屋市中村区広井町2丁目46八洲ビル	電(54)2846(55)9786
静岡営業所	静岡市音羽町188	電　(3)2846
長野営業所	長野市妻科町739	電　(2)5292
松本出張所	松本市袋町149	電2497・4744
四日市出張所	四日市市四ツ谷新町2823	電　2443
大阪支店	尼崎市久々知字コエ23	電代表(40)5341
大阪南営業所	大阪市阿倍野区3明町1丁目22ノ3	電　(77)8217
神戸営業所	神戸市長田区管原通3丁目196	電　(5)9451
京都営業所	京都市中京区新町通御池上ル中之町42	電　(22)0900
金沢営業所	金沢市上胡桃町36	電　(2)1387
彦根営業所	彦根市四番町88	電　2053
高松営業所	高松市塩上町809	電　(3)4290
高知営業所	高知市旭町3丁目50	電　(2)1576
広島営業所	広島市千田町3丁目856	電　(4)3756
九州支店	福岡市渡辺通5丁目92	電(75)5181(75)6901
熊本営業所	熊本市東外坪井町73	電(2)893
佐世保営業所	佐世保市島瀬町140	電　5513
鹿児島営業所	鹿児島市平野町119	電　(2)6762

●明日の日本を礎く…**H形鋼**

Ⅰ構造用H形鋼
Ⅱ基礎杭用H形鋼



用途・橋梁　地下鉄　建築(ビル
工場　発電所　学校　その他)
船舶　機械　鉄塔　鉄道　土留
各種基礎杭　岸壁　下水渠

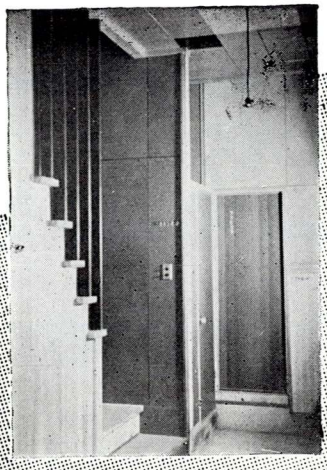


八幡製鐵株式會社

アルマイト吸音板
ヤハズラス
木毛セメン特殊板
新 防火材

メラミン樹脂製品
ボード特殊合板
プラスチック製品
建 化粧板

スロール天井板
大建ボード
スロール断熱板
材 吸音断熱

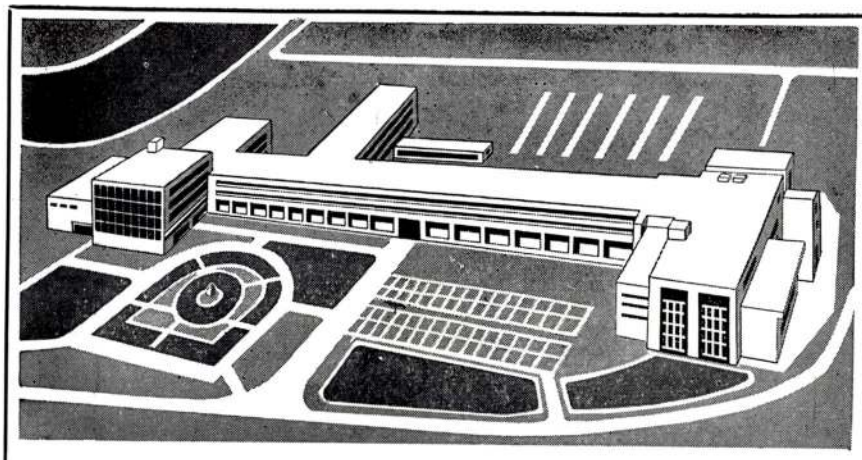


四季彩 **tref**
生きる近代建築に
魂ある文化材

30メーカー代理店

モデルハウス展示
すまいの開発店
西区立売通2丁(53)2843

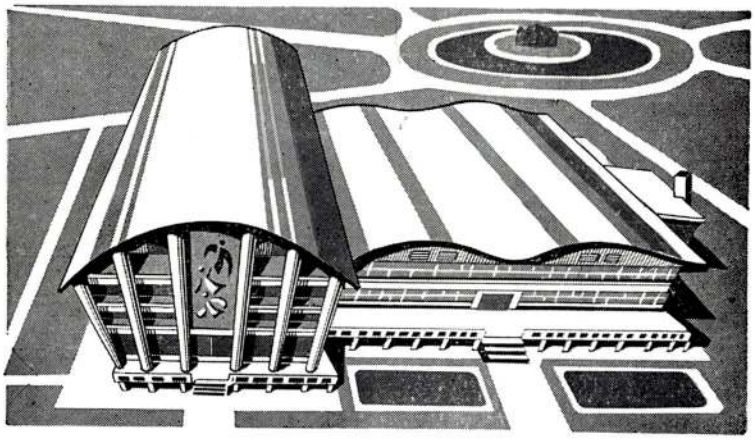
大阪・四ツ橋
株式会社 **山東建材社**
TEL (54) 1861～5・2131・2233



軽量、緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　シールセメント



日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL(271)7000・5463～5
営業所及東京工場　東京都荒川区尾久町6—101
　　TEL (807) 代表 0161～5

大阪営業所及大阪工場
大阪市東淀川区堀上通り3—39
TEL(39)0924～5・2045・2079

東陶の衛生陶器と付属金具

L-92 に代る

L-220

オパール



ビル・アパートはもとより一般住宅

にも御採用頂けるよう寸法や価格の点では従来最もよく

Toyotoki 御愛用頂いていた製品L－92を基準として考慮いたしました。

定　価

陶　器(1級)L 220 ¥ 2,750

金　具（Toyotoki印）

立水栓 T205Y
@¥ 600 (2個) ¥ 1,200

止水栓 T4AY
@¥ 670 (2個) ¥ 1,340

排水金具 T6P ¥ 1,210

バックハンガ
取付木ネジTL220D ¥ 200

計 ¥ 6,700

参考定価

陶　器(並級)L 220 ¥ 2,200

金　具（TTK印）

立水栓 K205Y
@¥ 510 (2個) ¥ 1,020

止水栓 K4AY
@¥ 570 (2個) ¥ 1,140

排水金具 K6PC ¥ 1,030

東洋陶器株式会社

本　社
小倉市篠崎町458
TEL ⑤ 2481～5

大阪営業所　大阪市東区高麗橋5—32　TEL ㉓ 4518～9
各地営業所　東京・名古屋・小倉・広島・高松・札幌・仙台・富山　TEL 2105～8

茅ヶ崎工場
神奈川県茅ヶ崎市



床材の王座（キング）！

新発売

ロンタイルK

30 cm × 30 cm ・ 厚さ 2 mm

ロンリウムK

182 cm 巾 ・ 厚さ 2mm、3mm ・ 長尺

従来のロンリウム・ロンタイルの姉妹品として、川口ゴムの最新の設備で完成したビニル新床材で、色調・摩耗性・耐燃性・耐油性など格段と優秀性を有します。ロンリウムK・ロンタイルKはいずれも全層同質で耐摩耗が強化され、然もソフトな質感は公共建築・ビル・車輌の床にピッタリとし価格も一層経済的になっています。

ロンプレート
網入等各種類そろった塩ビ波板

ニューロンプレート
使いやすい、トタン小波の普及品

ロンガラス
用途の広い、透明・半透明塩ビ平板

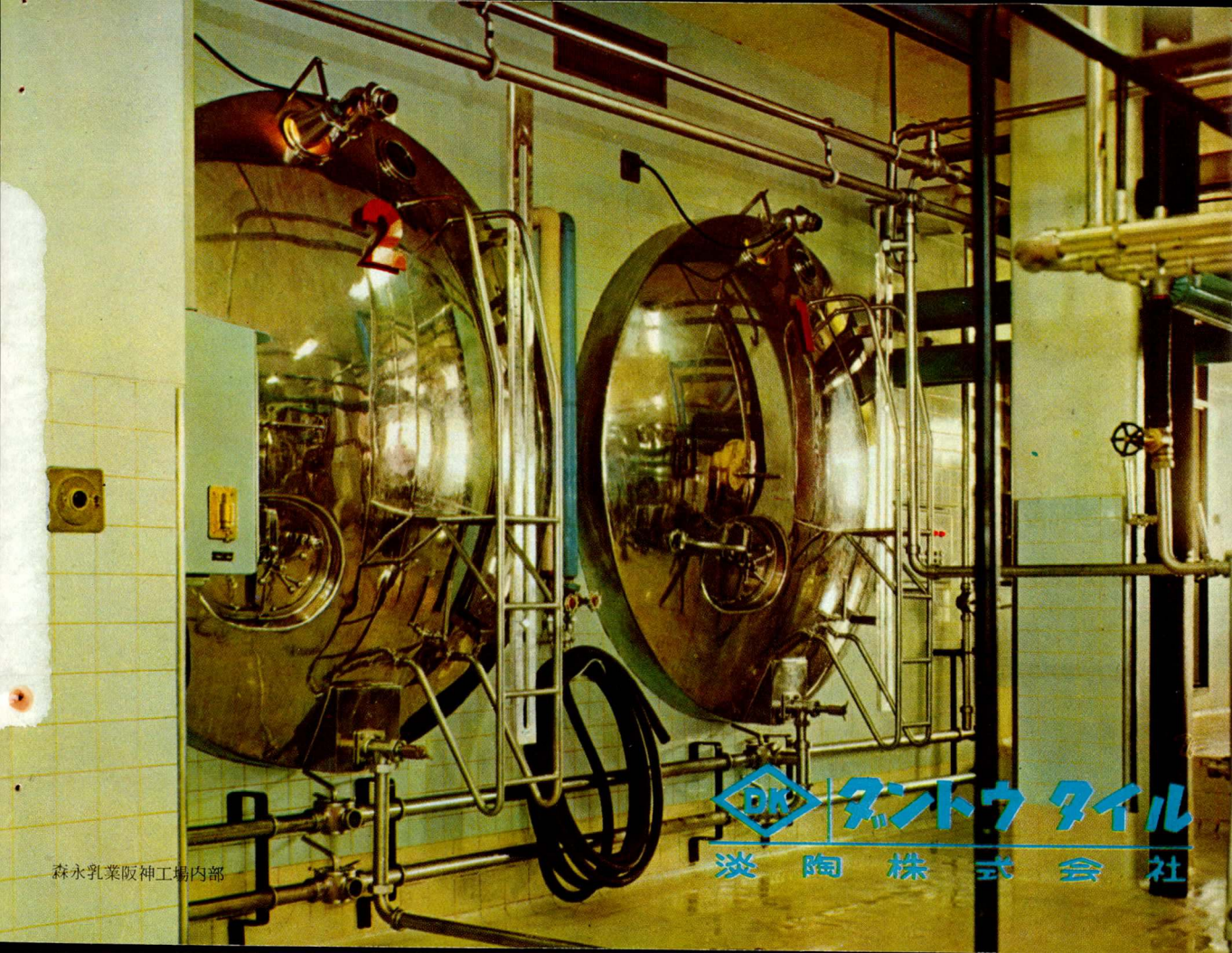
ロンフイックス
丈夫で汚れない最新の壁・襖貼材

ロンリウム
品質随一と定評のある床張材

ロンタイル
あらゆる床にマッチする美しい床材

川口ゴム工業株式会社

本社・工場　東京都葛飾区本田四ッ木町54　電話　東京(697)6141(代表)
瀬生工場　埼玉県越谷市大字蒲生2740　電話草加(0871)2033蒲生112
外国部　東京都千代田区神田鍛冶町2—16　電話　東京(291) 3588～9
神田営業所　東京都千代田区神田鍛冶町2—16　電話　東京(291) 0003～4
大阪営業所　大阪市南区北炭屋町33　電話　大阪(27) 4358～9



森永乳業阪神工場内部

DK ダントウタイル

淡陶株式会社

壁に張り上げて見て気持のよい色合無暗に余分の光沢を放たない表面／何時までもアキが来ない●セラミックの良さを生かしたダントウタイルを……

伝統と技術を誇る
淡陶の製品



床には新しい床材料
ダントウフロアータイルP

モダンリビングの設計に！
オフイスのレイアウトに！



淡陶株式会社

大阪支店　大阪市西区阿波座南通り１の１
電話代表（５４）８５２３
東京支店　東京都中央区日本橋浜町２の47
電話(671) 7309 (661) 7297

本社及阿万工場　兵庫県三原郡南淡町伊賀野　電話　阿万　10・110　福良工場　兵庫県三原郡南淡町福良　電話　福良　19・322

本会創立記念日の集い

創立記念日の集い御賛助御後援の会社御芳名を下記に連記連書し，誌上を通じ御礼を申上げます。

（順不同）

小野田セメント株式会社大阪支店殿
内外木材工業株式会社殿
日本ハードボード工業株式会社殿

岡山と倉敷の新建築

・建材工場見学会

1．**と　き**　3月4日（土）大阪駅発＜準急鷲羽＞9.35
3月5日（日）大阪駅着＜急行瀬戸＞20.34

1．**会　費**　1,500円　＜往復乗車代・入園料・宿泊代の一部＞

1．**見学予定先**

3月4日―大建ウォールボード岡山工場―岡山市上之町共同建築―後楽園―下電ホテル（宿泊）

3月5日鷲羽山―倉敷市庁舎―大原美術館・同分館―民芸館―考古館―倉敷の民家

■この見学会はハガキでご案内申しあげました

本会創立記念日の集い

記念講演と映画会/会員有志作品展/ビールパーティ

本会が大正6年3月30日に創立されて，来る3月30日をもって満44年の記念日を迎えることになりました。本年も昨年につづいて一般の市民層をも対象に建築への認識を深めていただくような企画で，下記要項により記念行事を催します。なお今回初めて，会員有志の作品を会場に展示して，より意義ある記念日の集いとする予定です。会員各位多数ご参加下さい。

自祝のビールパーティは当日夕暮より催しますので何卒多数ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

1．**と　き**　3月30日（木）

▶記念講演と映画会（午後1時30分～4時）

1．**ところ**　**関電ホール**（大阪・中之島　但し渡辺橋南詰200mホール専用入口より）

1．**次　第**

開会の挨拶　本会会長　尾崎久助氏

記念講演　“近畿は一つ”
栗本順三氏（関西経済連合会 副会長）

映　画

“大井川”（井川ホローグラヴィティダムの建設の記録）
イーストマンカラー　4巻
提供　中部電力株式会社

“若がえる街”（岡山市再開発の記録）
イーストマンカラー　4巻
提供　財団法人　岡山県開発公社

▶記念ビールパーティ（午後6時～7時）

1．**ところ**　**関電会館集会室**（関電ビル2階）

1．**会　費**　300円（別に補助があります）

1．**申　込**　電話で25日までにお申込み下さい。
会費は当日会場でいただきます。

▶会員有志作品展出品者氏名（順不同）

故　長谷部鋭吉氏（元名誉正会員）
故　安井　武雄氏（元名誉正会員）
竹腰　健造氏（前　会　長）
尾崎　久助氏（現　会　長）

・創立記念日当日午後1時より4時30分まで，上記4氏の作品を関電ホールロビーに絵画など約20点余を展示いたします。

■以下の催しはハガキその他の方法でご通知いたしました。

三菱電機株式会社伊丹製作所その他の見学

—テレビ工場と新建築—

1. と　き　3月17日（金）午後1時30分集合—5時解散
1. 集合所　大阪駅西口バス駐車場本会名表示の京阪観光バス
1. 新建築の概要

伊丹製作所綜合事務所

設計・監理　三菱地所株式会社
施　工　株式会社　大　林　組
位　置　尼崎市南清水字中野80
構造・規模　鉄筋コンクリート造4階建
建築延面積　8,124.92m²
工　期　自昭和34年4月15
至昭和34年12月12日

健康保険組合体育館

設計・施工　株式会社　大　林　組
位　置　尼崎市塚口山廻271
構造・規模　鉄骨造一部鉄筋コンクリート造2階建
建築延面積　1,963.09m²
工　期　自昭和34年12月12日
至昭和35年6月30日

無線機製作所・ブラウン管製造工場

設計・監理　三菱地所株式会社
施　工　株式会社　大　林　組
位　置　尼崎市南清水字中野80
構造・規模　鉄筋コンクリート造3階建
建築延面積　9,030.82m²
工　期　自昭和34年7月7日
至昭和35年4月8日

貸切バスは株式会社大林組殿ご提供

東本願寺難波別院見学会

1. と　き　3月23日（木）午後3時—5時
1. 集合所　同建物正面（御堂筋側）
1. 建物概要

設　計　松下清夫氏，太田博太郎氏
施　工　株式会社　竹中工務店
位　置　大阪市東区北久太郎町4—68
構造・規模　S.R.C造　地上4階　1棟
地下1階，地上2階　1棟
敷地面積　9,814.909m²
建築面積　3,291.684m²
総建築面積　8,494.926m²
工　期　34.5.27～36.2.28

第6回若い会員の集い

在日留学生と日本の若い建築家との話し合う会

今回は在日留学生の皆様をお招きして，建築を主体とした造型一般について話し合い，あわせてお互いの親善交流をはかるため下記により開催いたします。

記

1. 日　場　3月10日（金）
午後6時—8時

1. テーマ　“日本建築および造型一般の特異性と将来性”
1. お招きする留学生

京都大学
アーモンド・ウォルター・レイモンド（アメリカ）
エレナ・カルロス（ブラジル）
富松季男（ブラジル）

京都工芸繊維大学
フォード・アシュア（アラブ連合）
葛　正庭（香港）
蔡　佩珍（香港）



梁の被害

白蟻

の駆除予防工事専門

諸官庁・諸会社御指定

調査無料!!

全国各地方に社員が出張いたしておりますから
遠近に拘らず御一報次第蟻害対策の御相談に参
上致します

和歌山市小松原通四丁目一番地（日赤病院前）

前田白蟻研究所

電話（和歌山）②１３８９番

建物樹木の害虫

白　蟻

イエシロアリの巣



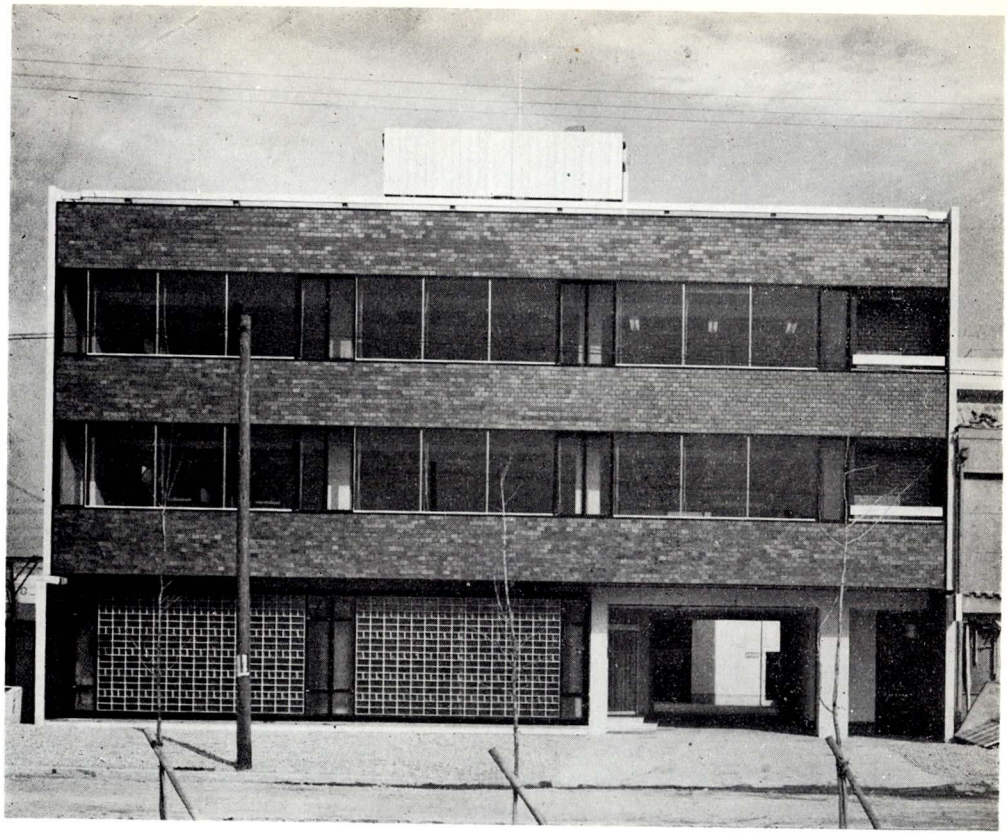


イエシロアリの一族

和歌山市小松原通四丁目一番地(日赤病院前)

前田白蟻研究所

電　話（和歌山）②１３８９番



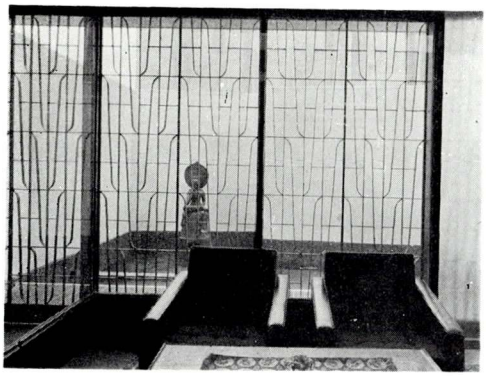
正面外観

不二建設株式会社本社社屋

設計施工　不二建設株式会社

所在地	大阪市西区阿波座上通4丁目8番地
敷地面積	890.03 m²
建築面積	663.97 m²
延面積	1601.50 m²
構造	事務所　鉄筋コンクリート造3階建
	倉庫　鉄骨造平家建
工期	着工　昭和35年6月15日
	竣工　昭和36年2月11日

応接室兼社長室



事務所入口



最近竣工した新建築



田島応用化工大阪出張所新築社屋

展　示　案　内

ルーフィングのできるまで
タイルのできるまで
新しいルーフィングの JIS 規格
三星ソフトンタイルの特徴
三星タイルの試験
三星タイルの接着剤
三星タイルの手入法
三星の防水材料
アスファルト防水工事
三星西日本アスファルト事業協同組合
屋根葺材料
輸出規格品



製品展示場

最近竣工した新建築



二 階 事 務 所

設 計　K.K. 大阪建築事務所
施 工　K.K. 銭　高　組
規 模　鉄筋コンクリート造3階建
面 積　延1，011平方米
工 期　35年4月～35年11月

主要仕上
外 装　コンクリート打放し
　　一部タイル貼
内 装　床　三星タイル各種
　　壁　三星プラスオール
　　デラックスクロス
　　ビニールペンキ
　　天井　三星吸音板，アコーステックス



玄 関 正 面



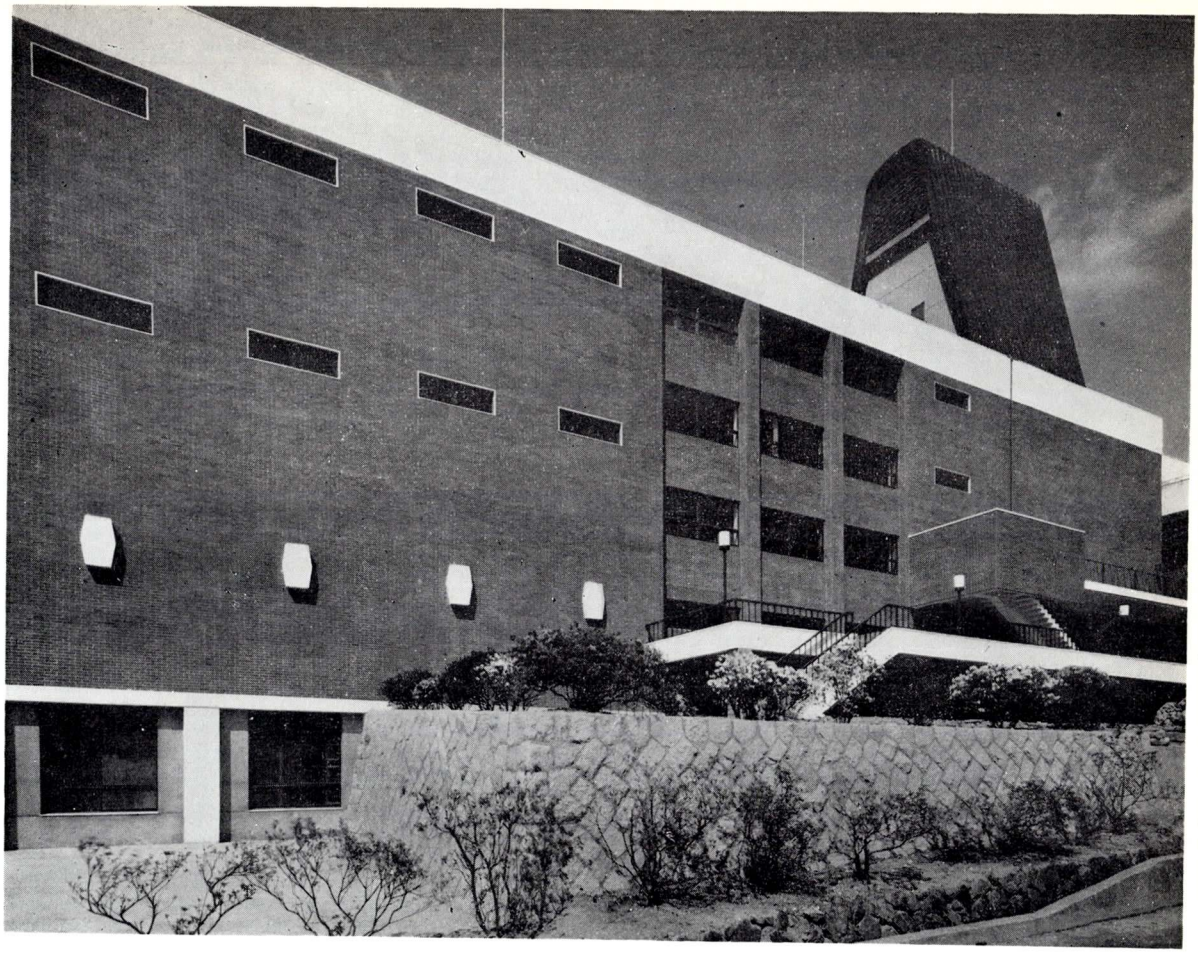
京都ホテル新館

設計　京都ホテル増改築工事設計担当室
顧問　高橋貞太郎
担当　小川　正

施工　株式会社 竹中工務店

所在地　京都市河原町御池
敷地面積　3,575.05㎡
建築面積　1,725.85㎡
延面積　13,015.52㎡
構造規模　鉄骨鉄筋コンクリート造，地下1階，地上9階，塔屋2階
軒高 30.920m　九輪塔 48.920m
客室数　135室（3階～8階）
地階　カフエテラス，貸店舗，理髪室，機械室
1階　玄関車寄，ロビー，フロントオフイス，ソーダファンテン
2階　ラウンヂ，酒場，ギフトショップ，グリル，和食天ぷら，すき焼食堂，和食厨房
3階　宴会場，特別食堂，和室，宴会厨房，客室
4階～8階　客室
9階　レストラン，オーロラ屋上庭園
竣工日　昭和36年2月28日

最近竣工した新建築



株式会社　寿屋山崎工場製麦工場

設計　安井建築設計事務所

施工　三和建設株式会社

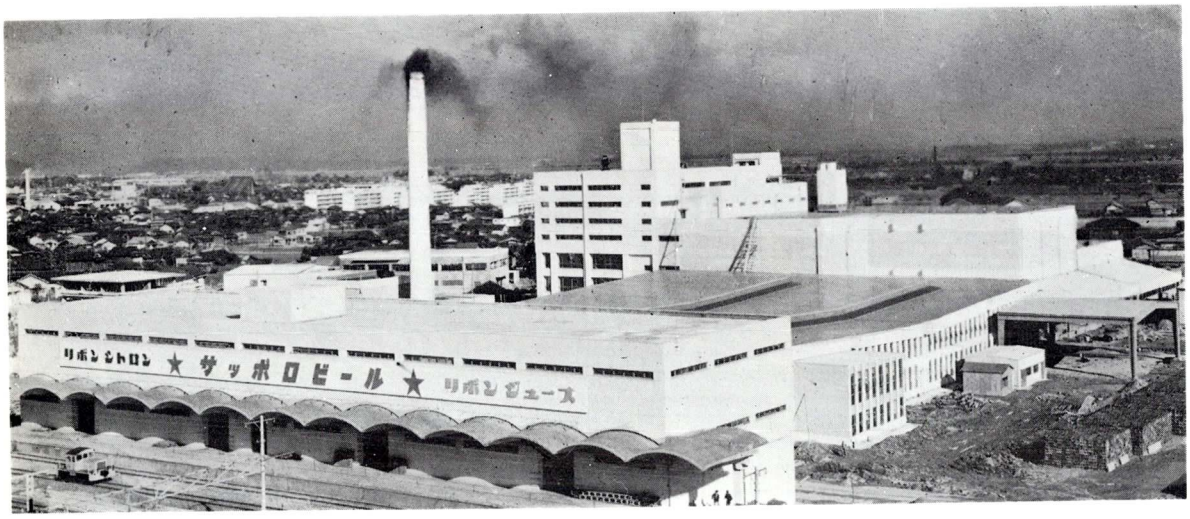
所在地　大阪府三島郡島本町山崎

延面積　7831.70m²

構造規模　地1，地上4階，鉄筋コンクリート造，排気塔鉄骨造

竣工日　昭和34年3月

最近竣工した新建築



日本麦酒大阪工場

設計施工　大成建設株式会社

所在地	大阪府茨木市下穂積259
敷地面積	99.260m²
建築面積	1期　12.682m²
	2期　4.217m²
延面積	27.592m²
構造規模	鉄骨鉄筋混凝土造4棟　鉄筋コンクリート造4棟　鉄骨造6棟　他
竣工日	昭和35年9月30日

最近竣工した新築建



所在地	京都市伏見区新町五丁目487
敷地面積	3,168.27㎡
建築面積	626.09㎡
延面積	2,600.66㎡
構造規模	鉄骨，鉄筋コンクリート造，地下1階，地上3階，塔2階
竣工日	昭和35年11月30日

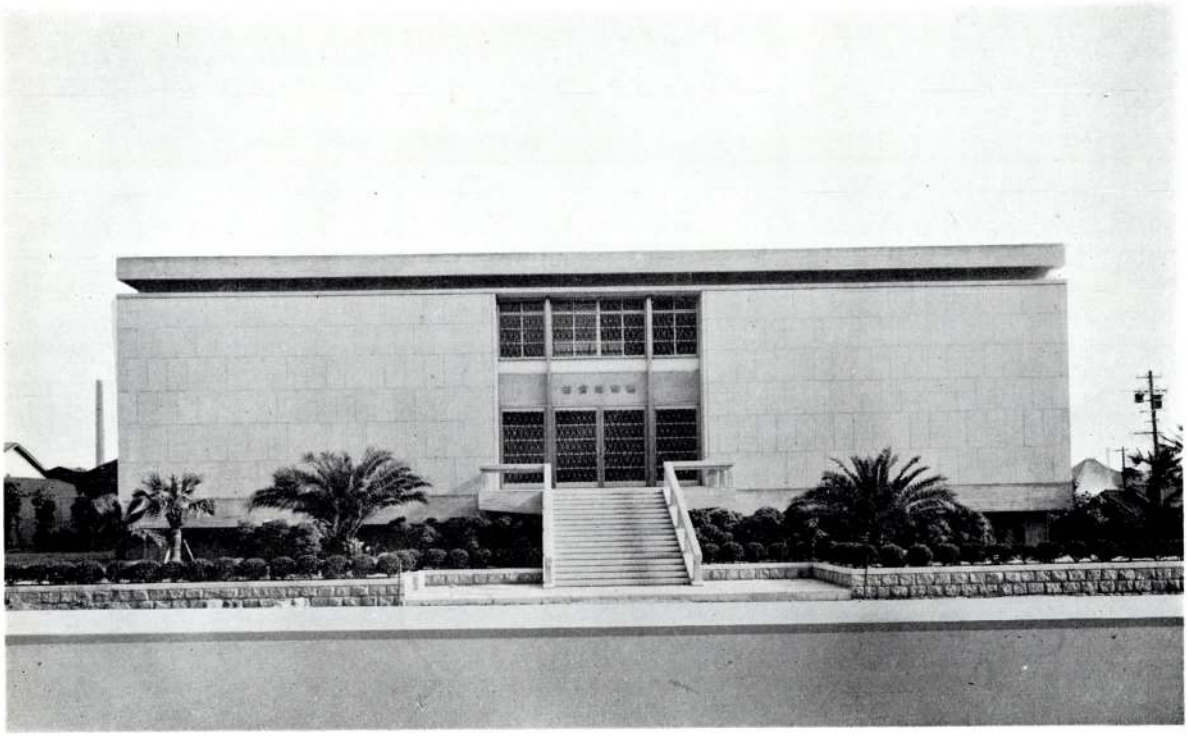


最近竣工した新建築

井上酒造合資会社酒造蔵

設計　小林得志建築事務所

施工　吉崎建設株式会社



田　宮　記　念　館

設計施工　株式会社　大　林　組

所在地	神戸市葺合区脇浜町2丁目47
建築面積	176.96坪
延面積	467.06坪
構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造，2階建，半地階付
竣工日	昭和35年10月1日

最近竣工した新建築



大阪統制無線中継所

設計　日本電信電話公社

施工　株式会社　浅沼組

所在地	大阪市東区内本町2丁目3の1
敷地面積	約 2,000 m²
建築面積	823.61 m²
延面積	6,005.82 m²
構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下 10 m（一部2階） 地上 31 m（7階） 鉄塔 約 43m 180㌧
竣工日	35 年 12 月 10 日（建築） 36 年 4 月 1 日（始業）



株式会社　輸出繊維会館

設計　村野・森建築事務所
　　ＫＫ大阪建築事務所

施工　株式会社　戸田組

輸　出　繊　維　会　館



ブルーペン・サーモペーン・複層ガラス使用

日　本　板　硝　子　株　式　会　社

タフライトドアー使用



輸出繊維会館



玄関ホール壁面

ガラスモザイク（堂本印象先生原画製作指導）

岩城硝子株式会社

西玄関庇
ステンレスおよびブロンズ製
階段手摺その他装飾金物

福島商事株式会社



日満ゴムタイル使用
（日満ゴムタイル総発売元）

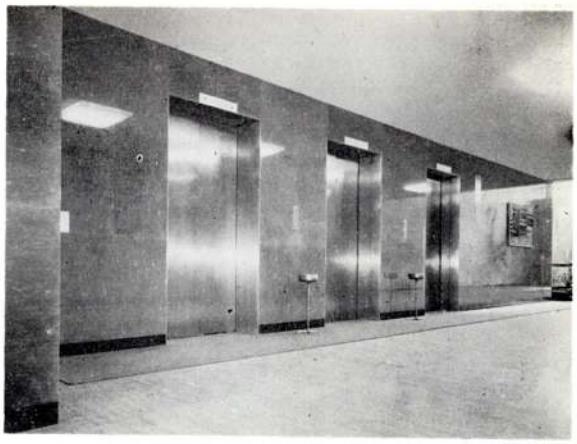
浪速建材工業株式会社





談話室家具および造作

内外木材工業株式会社



外装および1階床イタリートラバーチン
1・2階エレベータ前外国産22号大理石

株式会社 矢橋大理石商店

輸出繊維会館

リノリューム使用　東洋リノリューム株式会社



輸出繊維会館

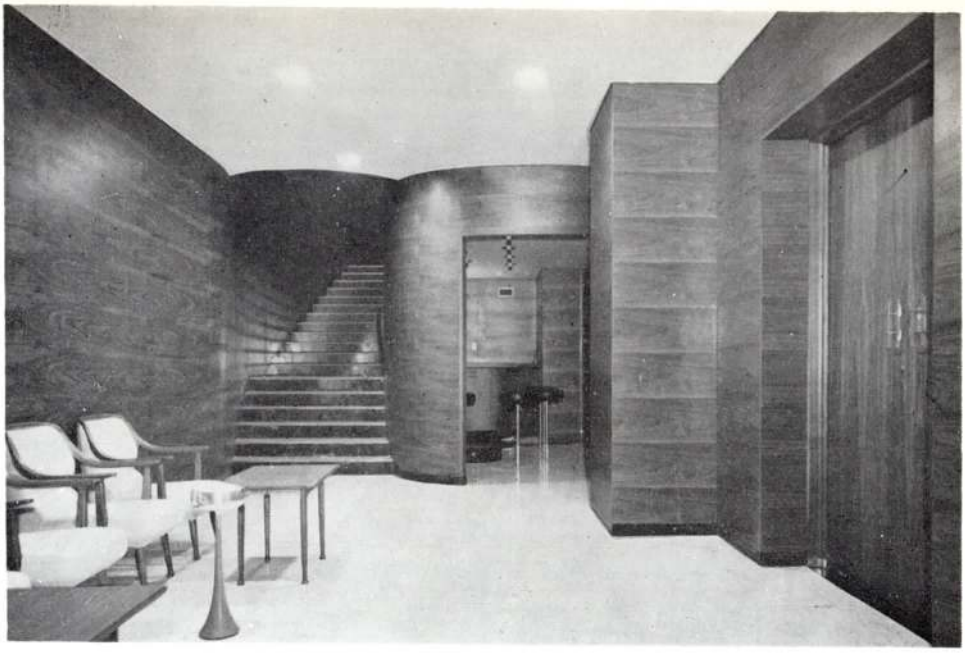


バーチカルブラインド（フリーフロータイプ）

日米ブラインド工業株式会社大阪出張所

ホール予備室
家具施行　大阪三越





特別食堂前室（地階）

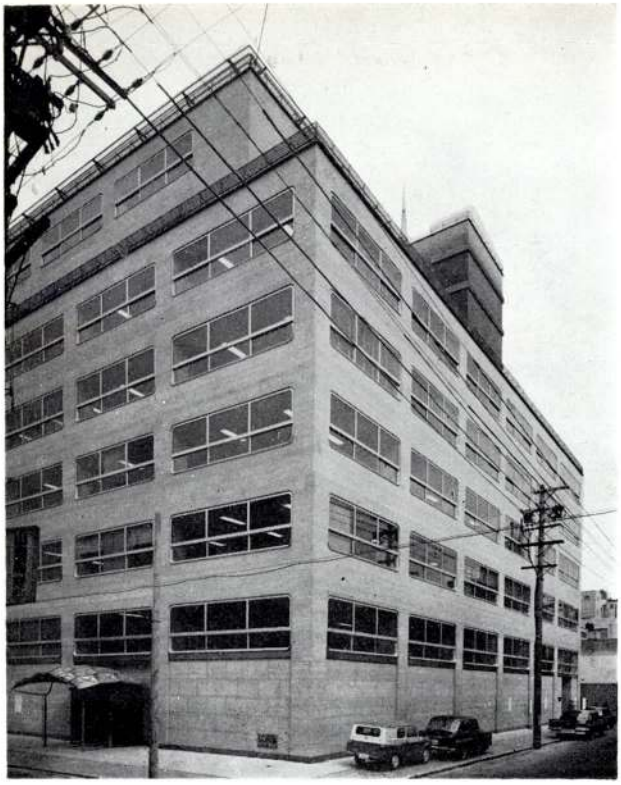
輸出繊維会館

室内造作と家具　　宮崎木材工業株式会社

ロビー



輸　出　繊　維　会　館



防　水　工　事

ア　ス　ニ　ュ　ー　工　業　株　式　会　社

エ　レ　ベ　ー　タ　工　事

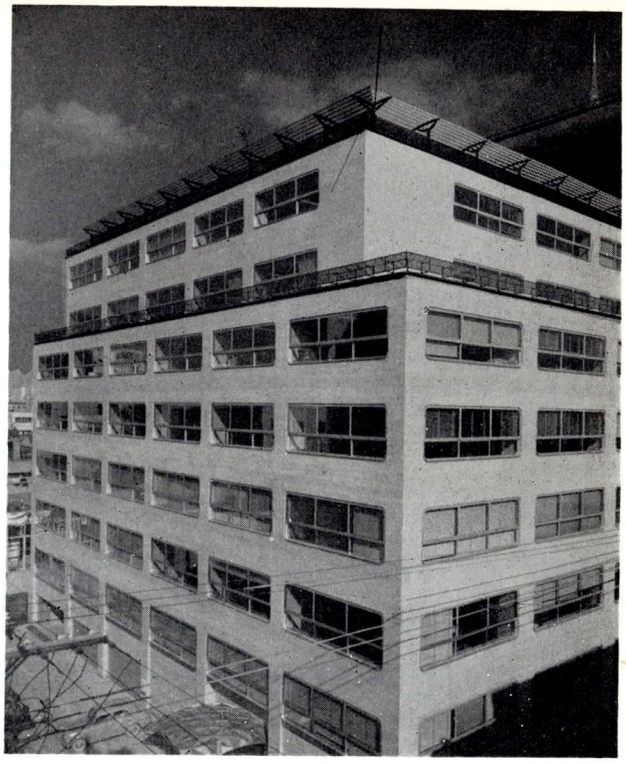
東　洋　オ　ー　チ　ス　エ　レ　ベ　ー　タ　株　式　会　社

シ　ャ　ッ　タ　ー　工　事

本　田　工　業　株　式　会　社

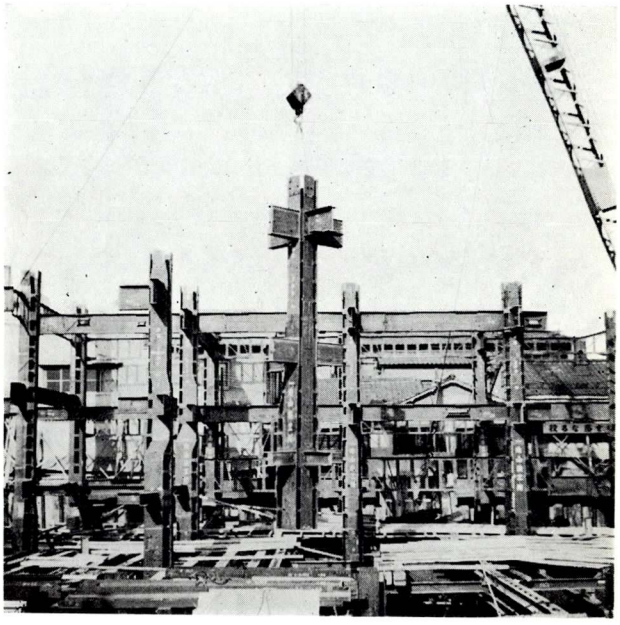


輸　出　繊　維　会　館



硝　子　工　事

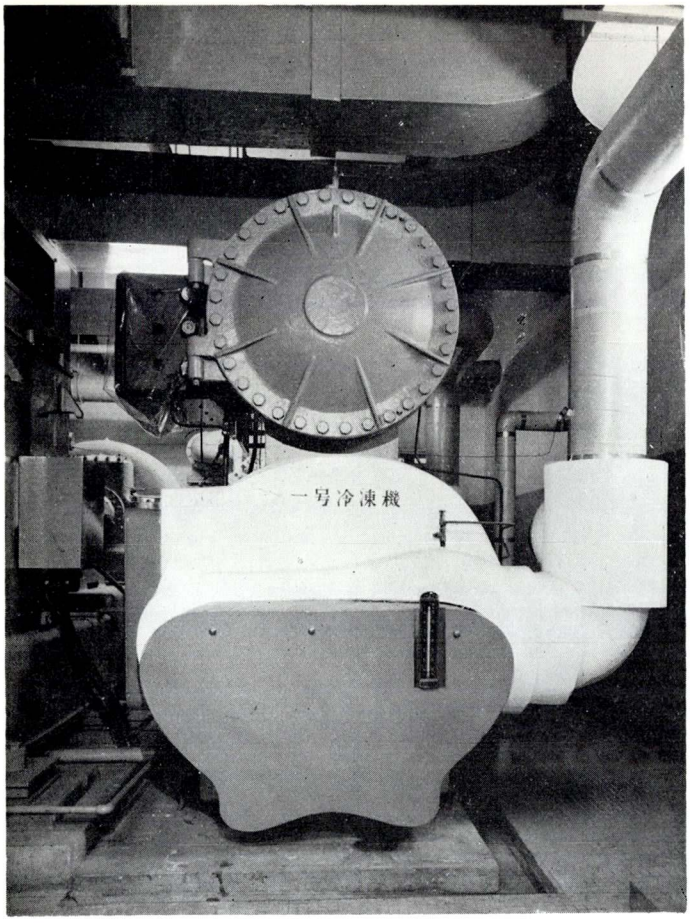
株式会社　三　好　板　硝　子　店



鉄　骨　工　事

株式会社　片　山　鉄　工　所

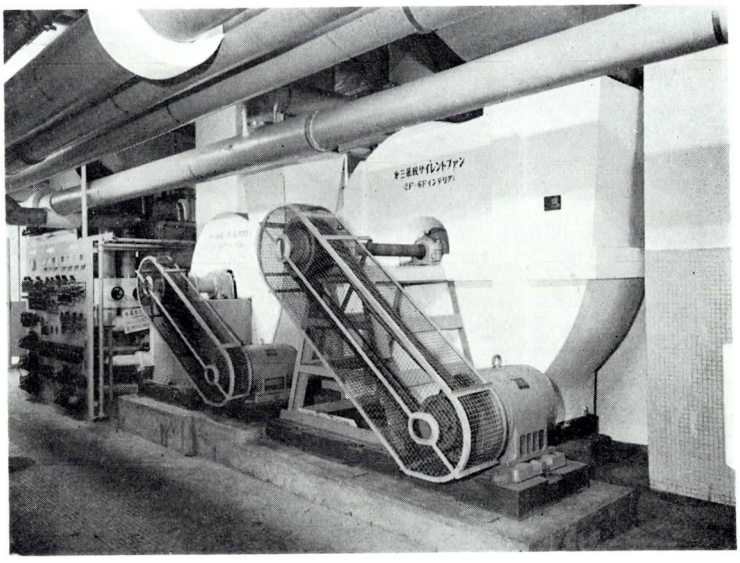
輸　出　繊　維　会　館

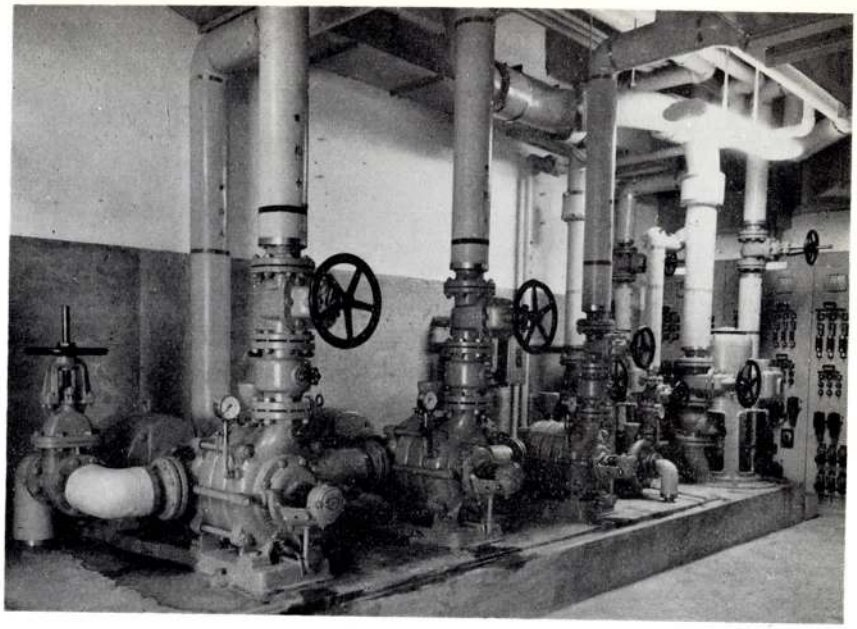


◀ 一 号 冷 凍 機

冷暖房設備工事　　東　洋　キ　ャ　リ　ヤ　工　業　株　式　会　社

インテリヤ系統サイレントファン ▶

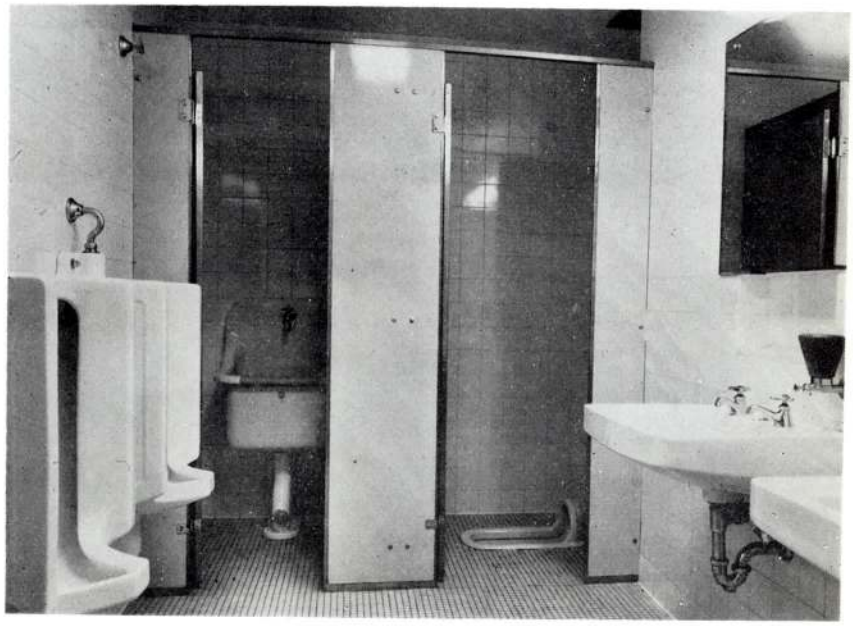


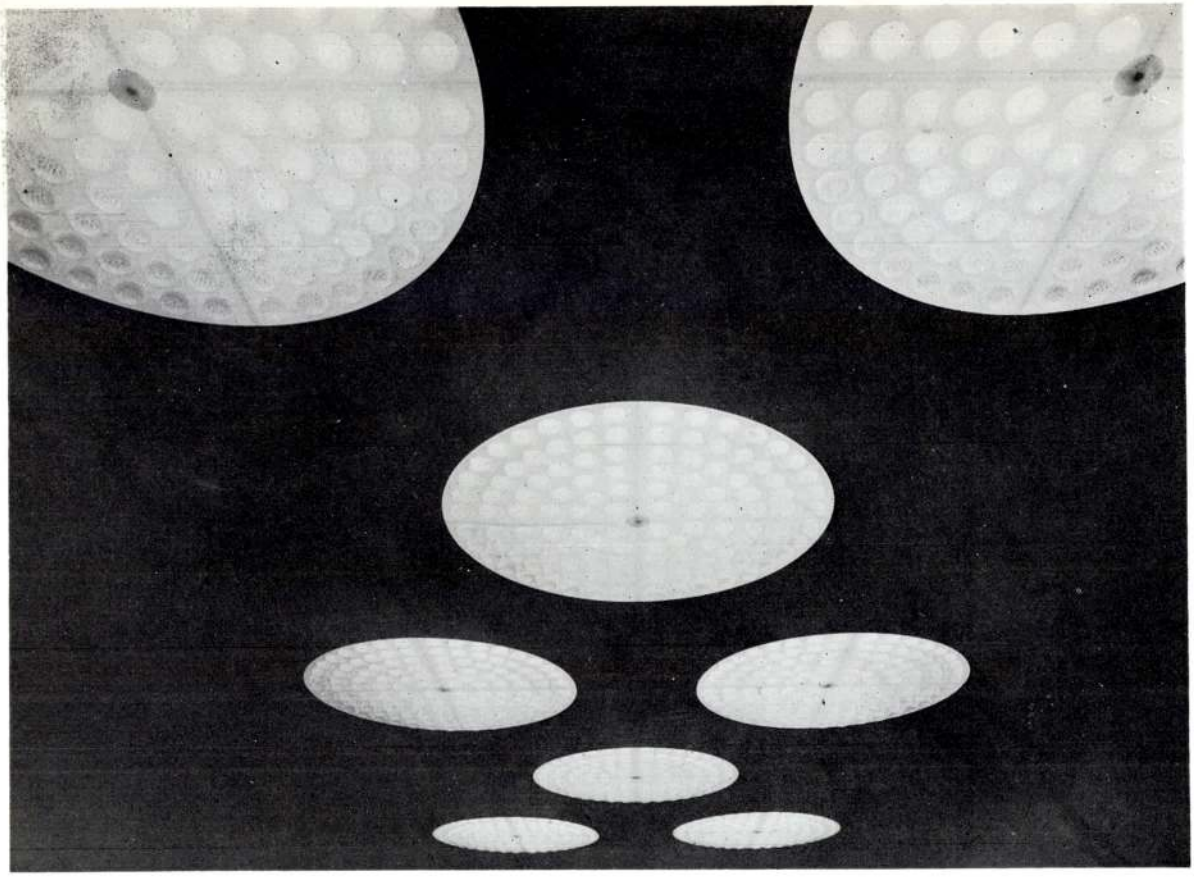


地2階揚水，消火，排水ポンプ ▶

給排水衛生設備工事　　須 賀 工 業 株 式 会 社

地1階食堂便所 ▶



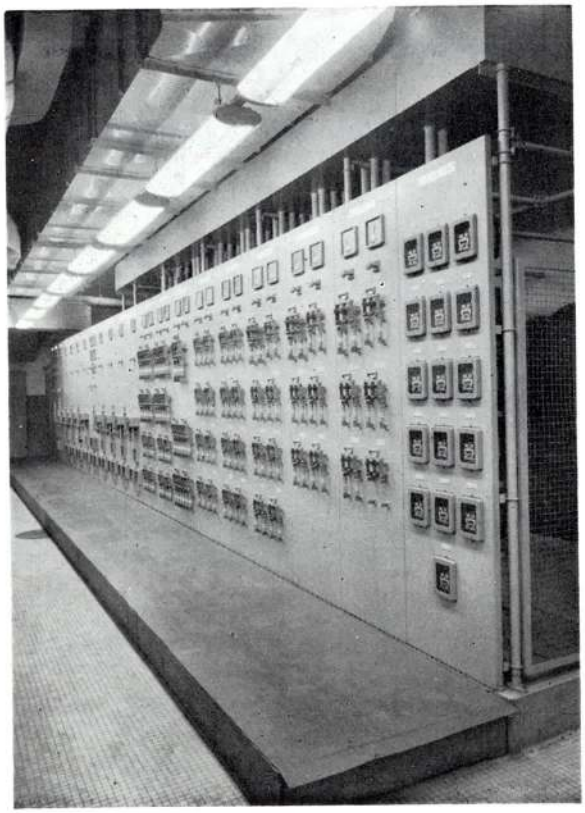


中地階前室天井照明

輸出繊維会館

電気設備工事

施工　中央電気工業株式会社



地下2階電気室

誰れもが認めて下さるプラスチック床材料の最高峰

桂のビニールタイル

3㎜厚 303㎜(1尺角)
4㎜厚 303㎜(1尺角)
5㎜厚 303㎜(1尺角)
6㎜厚 303㎜(1尺角)

- 曲げても 叩いても破損しない
- 耐薬 耐油 耐燃性
- 耐摩耗性にて優れた耐久力
- 色調優美で程良い弾力性

床材料の販売工事(責任施工)

株式会社 桂商会

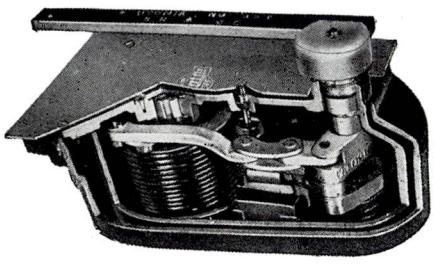
営業部 大阪市大淀区天満橋筋6～12
大阪市天王寺区上本町3丁目23

TEL 大阪㉟6625番
TEL(75) 0695(直通)・8906(27)6409

S.K ユートピア

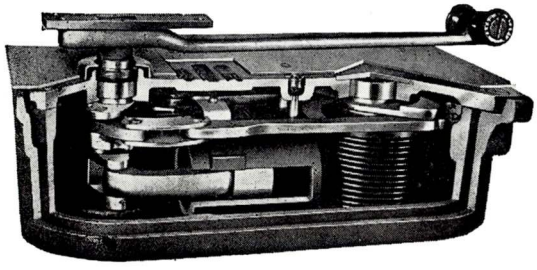
近代人の感覚にマッチする

ユートピア印



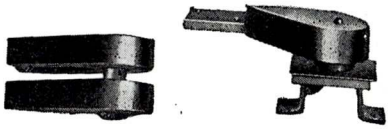
(片開持出吊り型)

フロアーヒンヂ



(中心吊自由開型)

ピボットヒンヂ



(ピボット・ヒンヂ持出し吊り型)

(カタログ御入用の節は御申込下さい)

製造元

敷島金物株式会社

布施市横沼町1丁目46番地 電話布施(72) 7713(代) 7714番
東京都千代田区神田三崎町2ノ26 電話東京(301) 0403(332)5310番

Toray
Reg. Trade Mark

東洋レーヨン株式会社

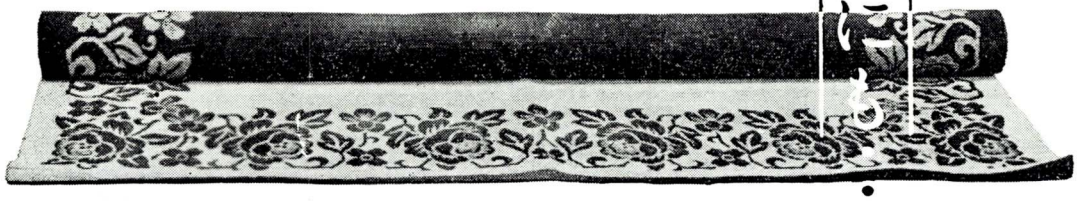
美しい花園をお部屋にも……

丈夫で弾力性に富み、ホコリがたたないので大へん衛生的です。お部屋の雰囲気にマッチしたカーペットをお選びいただくため、あらゆる色柄を豊富に準備いたしております。室内に豪華な感覚と新鮮で楽しい雰囲気を漂わす東レ・カーペットをぜひお試し下さい

東レ カーペット

二重織・銀鈴織・富士織・三重織・装美織・額縁三重織・三美織などがございます

東レ・カーペットのほか、東レ・フラットーヨー使用ファンシーラッグ(夏の敷物)も好評を頂いております



東レカーペット発売元—(株)辻田文平商店(大阪市住吉区南住吉町4の59)　　ファンシーラッグ発売元—丸紅飯田(株)

耐火・断熱・軽量骨材

新製品 三井パーライト

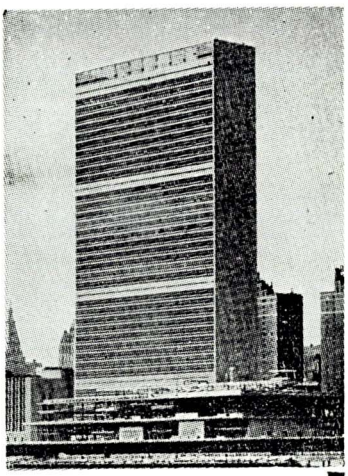
パーライトは真珠岩を急速に加熱、膨脹せしめたもので主成分は硅酸であり小さな真空状のガラス質の巣の集りで形成されて居ります。
パーライトは非常に軽く耐火的であるのでプラスターに混じ耐火、断熱用壁仕上に又、コンクリートとしては砂の代りに使って断熱、軽量コンクリートとして使用されます。

用途の一例

(1) 軽量コンクリート用細骨材
(2) 左官材料(セメント・プラスター骨材)
(3) 保温断熱材
(4) 油井用
(5) 濾過助材

特性

軽いセメントモルタルの½以下(嵩比重0.04～0.20、砂の重量の1/10～1/50)
耐火性が大である　セメントモルタルの4倍の効力がある(熔融温度1000℃以上)
断熱効果が大である　セメントモルタルの2倍以上(伝熱係数λ＝0.03～0.05kcal/mh℃)
亀裂予防になる　殆んど亀裂が出ない
遮音吸音効果が大　セメントモルタルの2倍以上
施工が容易である　他の軽量骨材に比し施工が容易である
化学成分　SiO_2=75.5、Al_2O_3=15.3、Fe_2O_3=0.9　CaO=0.12、K_2O=4　Na_2O=3.5
有機不純物揮発分なく、長期保存するも変質しない



(パーライトを使用した国連ビル)

パーライトセメントモルタル調合その他・パーライトプラスターの配合説明書贈呈

三井金属鉱業株式会社

本店	東京都中央区日本橋室町2の1	東京	(241)4101～9・2371～9
大阪支店	大阪市北区中之島3の5	大阪	(44)3731・3751
東京営業所	東京都中央区日本橋室町2の1	東京	(241)4101～9・2371～5
名古屋営業所	名古屋市中村区広小路西通2の26	笹島	(54)3171～5
福岡営業所	福岡市天神町39	中局	(4)9336～9

建築と社会

3

長谷部鋭吉特集

1961年・第42集・3月号・目次

作品作風

輸出繊維会館……設計監理 村野・森建築事務所…25
施工 KK大阪建築事務所 KK戸田組

建築の眼……32
担当：50音順・伊丹 孝・小林義定・堀 照男・松岡広之

長谷部鋭吉特集

巻頭のことば・長谷部鋭吉氏をしのぶ……竹腰 健造…33

作品・戦前の部……35

卒業設計……35
聖徳記念絵画館……35
泉屋博古館……36
住友ビル……37
住友銀行名古屋支店……37
住友銀行京都支店……37
和田氏邸……38
宇治電ビル……38
日本神学校……39
三和信託KK……39
麻布別邸……40
鮎川氏邸……40
芳泉堂（住友家持仏堂）……41
陽明文庫……42

作品・戦後の部……43

友愛荘計画案……43
百貨店案……44
日本銀行金沢支店案……44
外務省案……45
テレビ塔案……45
銀座松坂屋……46
伊予銀行……47
芦屋カトリック教会案…48
玉造教会……48
毎日大阪会館……49
名鉄ビル……49

インナーデザイン・スケッチ……50

花器……50
レリーフ原案……51
新住友ビル特別室……52
東昭不動産(株)主税町クラブ……53
あるレリーフ原案……53

南画・油絵……54

長谷部鋭吉氏をしのんで……57

追悼歌……住友吉左衛門…58
昇天・その姿……山本 五郎…59
長谷部君を追想して……薬師寺主計…60
「忘れられない人」長谷部鋭吉さん……波江 悌夫…61
長谷川さんの思い出……鮎川 義介…62
長谷部鋭吉君をおもう……置塩 章…64
暁雪君の思い出……鳥山 嶺雪…66
長谷部サンの思い出……大島 重義…69
思い出づるままに……水野鵜之助…68
建築芸術家としての長谷部さんとカトリック……森井 健介…69
長谷部先生の思い出……佐藤 秀三…70
建築装飾の場においての示針とその指導性……奥田 勝…71
メガネの伯父さん……大沢 昌助…72
晩年の長谷部先生のプロフィル……尾崎 久助…73
長谷部先生と私……伊藤 鉱一…74
長谷部を追想して……塚本 猛次…75

座談会・長谷部鋭吉氏とその周辺を回顧する……76
出席者(50音順)：今林彦太郎・岡橋作太郎・置塩 章
河盛益太郎・滝沢 真弓・村野 藤吾
山根正次郎 編集側＝上林 博雄 他

近代建築調査委員会報告 15

新島旧邸……近藤 豊…83

会報（1月分）……85

表紙原色：長谷部鋭吉筆（1959年）

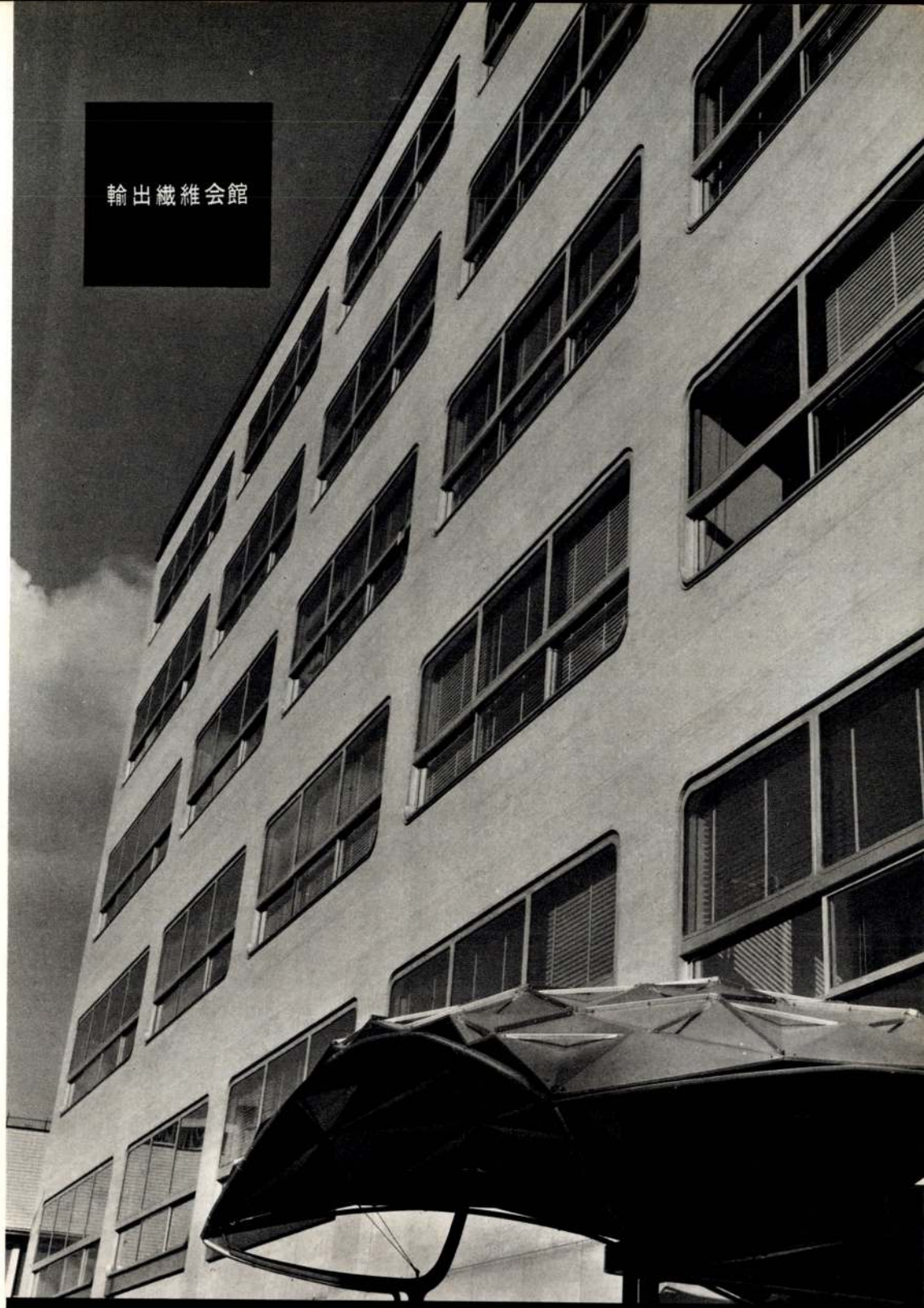
3



表紙デザイン：表紙デザイン小委員会
SMデザイングループ

売　価　1部150円・送料共
昭和36年3月20日印刷
昭和36年3月25日発行
編集人　松井昭光
発行所　社団法人　日本建築協会
大阪市東区北浜3丁目37
電話 大阪㊷ 9648・9649・9640番
振替口座 大阪39975番
発行人　沖田誠一
印刷所　株式会社研文社
大阪市北区堂山町66
電話㊷2091～3番
印刷者　網野栄

輸出繊維会館



撮影：恒成一訓

設計監理
村野・森建築事務所
KK大阪建築事務所

施工
KK 戸田組



中地階ロビーをのぞむ

輸出繊維会館
設計者のことば

1）建築の意匠について：

まづ平面計画中、もっとも重要な大ホール、前室、会議室等は1階を吹抜いて中地階に配置されています。これはエレベータを使かわず、専用の西玄関より容易に出入できるためであり、また前面通路巾による高さの制限内を8階建にし、必要な事務室を収容するため、1階に天井高の高い室をとることができないためでもあります。これらの部屋はすべて1階の外壁に窓を設けず、道路よりの見透と騒音を防ぐようになっています。南、西の外壁は1階から8階迄伊太利産トラバーチン貼。東、北面はモザイクタイル、塔屋外壁は全面ガラスモザイク貼であります。窓は上部嵌殺し、下部気密性の引違にしたアルミサッシュを用ひ、ガラスは防熱、防音のためアンチサンガラスと透明ガラスの二重ガラスを用いました。地階の主要集会室は総て壁を朴又はウオールトナット等のベニヤ仕上とし、とくに前室の大壁画は堂本印象画伯の原案で、龍村商工製の絹製緞錦を張りつめて装飾としました。また南玄関の全壁画も堂本印象画伯の原作をガラスモザイクで貼りました。

2）構造について：

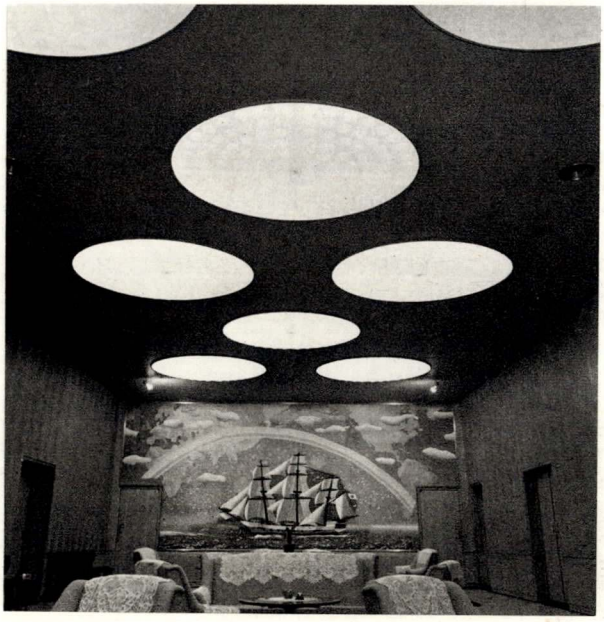
この建物の敷地は本町台地の西端にあり、建物を支持する堅い地層が地下14m にあるので建物の基礎はベタ基礎としてその堅い層に載せ、基礎杭は打ちませんでした。

また建物の骨組みは鉄骨鉄筋コンクリート造としましたが、地階に柱間隔の広い室があり、また階高が低いので、柱と梁の大きさをできるだけ小さくするため、鉄骨は強度の高い高張力鋼を使って溶接で組立、コンクリートにも四階以上に軽量コンクリートを使う等の工夫をして無理の無い丈夫な建物としました。これはこの建物の大きな特長の一つであります。高張力鋼をビル建築に本格的に使ったものとしては、我が国始めてのもので、理論的な研究と同時に、大阪大学工学部溶接工学科の渡辺教授に依頼して実験を行ない、確信を得ました。

輸出繊維会館



設計監理　村野・森建築事務所
　　KK大阪建築事務所
施　工　KK　戸　田　組



上：会議室（中地階）
左：前　室（中地階）

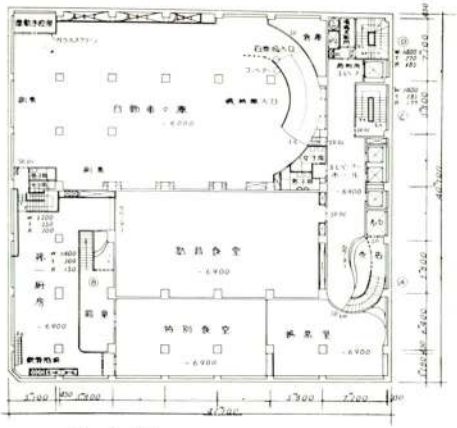
建築地	大阪市東区備後町４ノ４
敷地面積	1,751.54m²　530.7坪
建築面積	1,368.5 m²　414.0坪
延床面積	15,260.23m²　4,585.9坪
構造	地下３階　地上８階　塔屋３階 鉄骨鉄筋コンクリート造
高さ	標準地盤より　軒高　31m 標準地盤より　塔屋　43m 標準地盤より　基礎端迄　11m
工期	昭和35年４月 ～ 昭和35年11月



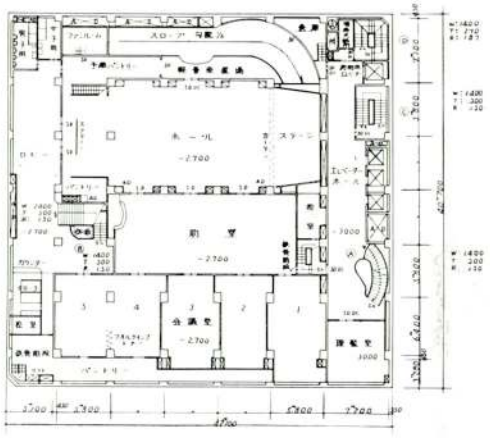
南玄関ホール

壁：堂本印象画伯原作のガラスモザイク

輸出繊維会館



地　1　階

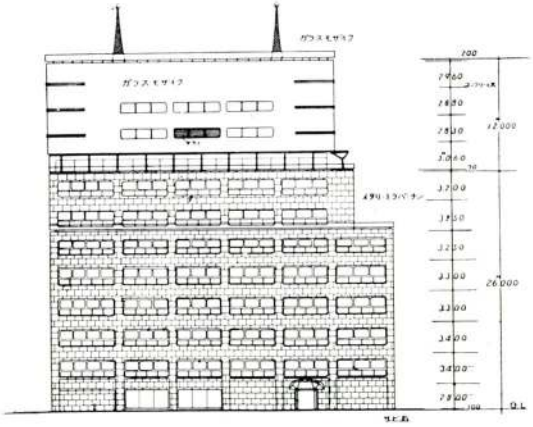




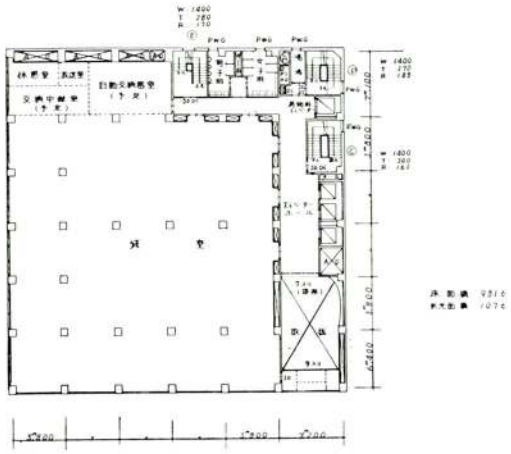
特　別　食　堂



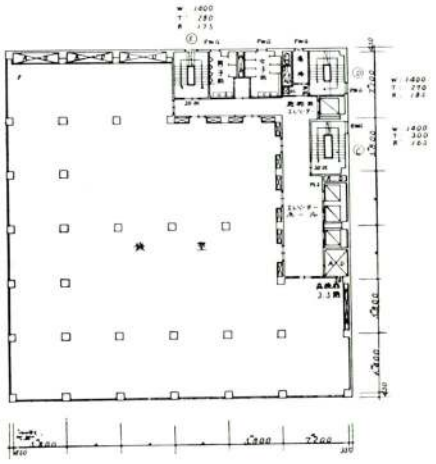
会　議　室



西側立面図



2　階



基準階

設　備　に　つ　い　て

電　気　設　備

受電設備……6,000Vにて受電し，全変圧器容量は1,100KVA。他に6,000Vの高圧モーター3基。この容量合計は565KW。

予備発電機……停電時非常用として6,600V，出力250KWの交流ディーゼル発電機1基を設置した。

照　　明……螢光灯と一部皆熱灯を併用した。大ホールには螢光灯装置を附けた。

弱　　電……時計，スピーカー，大ホール専用拡声装置，非常用警察および消防署通報装置，ガレージ管制装置，ガレージ収容能力表示器，テレビ受像用集合アンテナ設備を設けた。

火災報知設備……能美式火災報知機を設備した。

電　　話……A型自動交換機容量600回線，実装400回線を設備した。

エレベータ設備

客用エレベータ　3台並列　シングルラップ，トラクションギャレス型　積載量1,000kg　定員15名　速度150M/毎分　群管理全自動運転方式の4プログラム，オートトロニックコントロール方式にて，出勤時間のアップピーク，退出時間のダウンピーク，昼間時間のバランス，休日，夜間用のインターミッテッドの四つの輸送方式より，自動的に方式は切換わり運転は調整される。他に人貨用エレベータ1台，直流ギヤード積載量1,800kg，定員27名，速度75M/毎分と，厨房用ダムウェイター4台を設置した。

空気調和及換気設備

本建物の用途が貸室と会館とに分かれているため，それぞれに適合する方式を採用した。会館部分は使用時間および入場人員の浮動性に備え，専用冷凍機に変速モーターを使って，経済的運転をはかり，貸室部分は，有効貸室面積を増大させるため高速ダクトおよびウェザーマスター方式とした。

主な使用機器……ターボ冷凍機（キャリア17M型）2基，全能力520米冷凍屯，煙管式ボイラー（MP306型）1缶

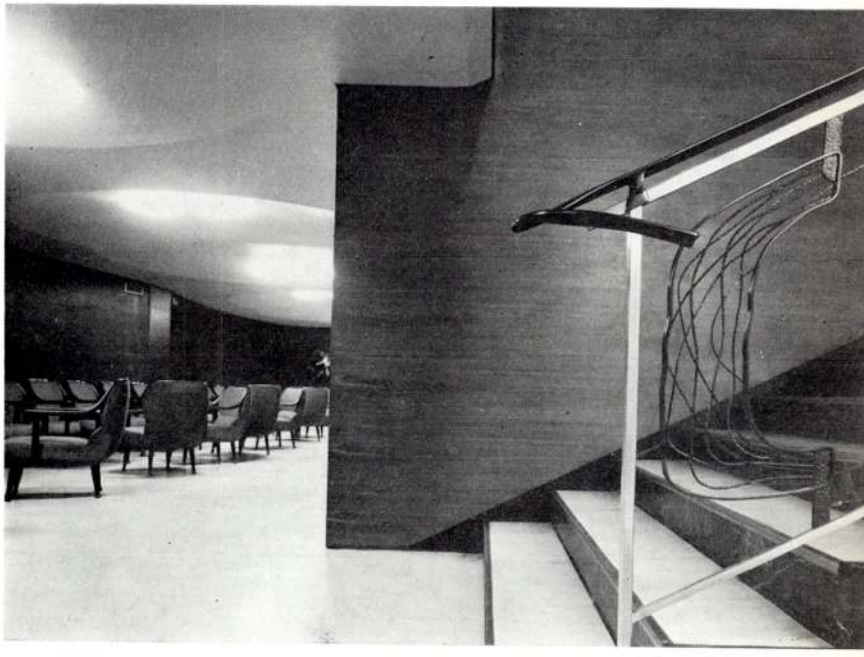
給排水衛生厨房設備

大阪市において近時重大化してきた地盤沈下を重視し，地下水を用いず，用水はすべて市水を使った。給湯は厨房とその二系統に分けた。厨房は和洋食を処理できる設備とし，とくに各パントリーには，ウォーマを設け，最適温の料理が提供できるようにした。

輸出繊維会館



南玄関廻り階段



中地階ロビー

材　料　の　選　択

最近の建築において，それが造形上美しいとか機能的に優れていても，空間を形成する材料の扱い方に建築家の一方的な考えがあるように思われてならない。建築はそれを使う人達の生活の場として，充分親しみ和らぎを与え，融けこんでいかなければならない。建物の内外を問わず，氾濫するコンクリート打放にしても，いかにそれが純粋素朴なものであっても，その量とか環境によって，それは美しくもみえ，逆に冷い深みのない材質感を表すからである。木や石のごとく永年使いならされその自然のよさを認められたものは別として，工業材料のコンクリートとか，アルミニューム，ステンレスの金属材料のように経済的に量産性の問題もあるが，その材料のもつ色，テクスチュア，施工上のことをよく吟味し，ただ流行を追うことなく，人間性のある環境を作りだすために，われわれは今一度反省してみる必要がある。

(KY)

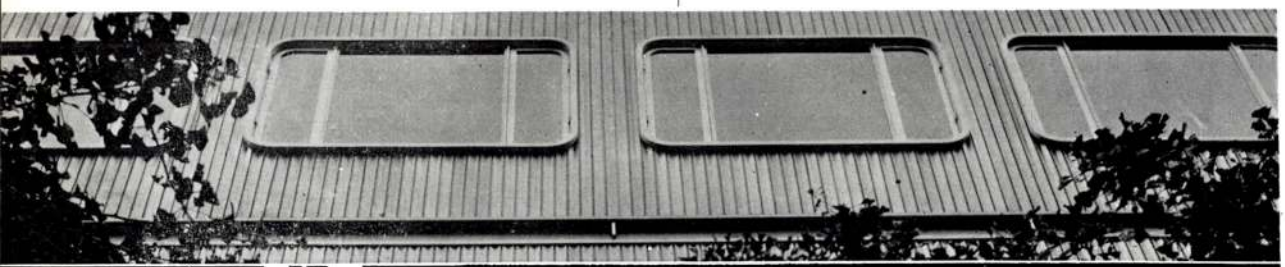
知　っ　た　ふ　り

人間がそこに住み，その空間を使用する以上，あらゆる建築の空間は，同一の性格を持たなければならないとする主張がある。一方，それぞれの空間は，それぞれの性格を持たなければならない，つまり，空間はそこで人々がなにをなすべきかを語りかけるものでなければならないという主張がある。いずれの主張に，より価値があるかは，知らない。

ともかく，現代建築の表現は，応々にして，その主張において根本的に差のある，建築家が，それぞれの建築に関連した，あらゆる条件を意識し，相互に混乱を避け，群のユニットとして存在しうる，対立した型での調和に，その建築のもつ独自の主張を造りあげてゆかねばならない。

一棟ごとのできばえは必要だが，それだけでこと足れりとするのでなくて。

(HT)



けんちくの眼

担当５０音順：伊丹　孝・小林義定・堀　照男・松岡広之

(本号と次号は上記の新しい執筆者に担当してもらいます)

建築プロデューサーのこと

正月の某新聞の一節に曰く，「今日の建築界にシナリオライターと演出家は多いが，プロデューサーがいない」なにかわれわれの盲点を突いた一言ではなかろうか。

とはいうものの，しからば建築プロデュサーとはいかなるものかといわれると，一寸考えさせられるが，「シナリオライターと演出家との中をとりもつとともに，建築使用者の代弁者となるもの」――とマア大ざっぱに考えると，外注した設計図を片手に請負者とケンカしている官庁営繕勤務の小生など，さしづめそのハシクレであるらしい。

そして，その小生のつたない経験からいうならば，このような立場に立つものには，建築技術や美学だけではなく，管理学というかなんというか，もっと巾広い綜合された新しい理論が必要であるようで，むしろ建築にも理解ある他の分野出身の人がこの仕事に歓迎されるかも知れない。とにかく，建築が技術と芸術だけでは片付かない時代がきていることだけはたしかなようである。

(MH)

鉄筋コンクリート造という怪物

パネルと補助板が組みたてられる，サポートが林立する，そこにコンクリートが流し込まれる。こんな方法が一体何年繰返されてきたことだろう。建築の生産方式を合理化して行なうと考えるならば，われわれはR.C.造りというものを，もう一度考え直さなくてはならないのではなかろうか。

ある設計者は有機的な型（カタチ）という名のもとに，木製仮枠の可能性を超えた曲面を要求し，ある設計者は鋳造性とうらはらな木造建築の姿をR.C.造に写し取ろうとする。こういった混乱はすべてコンクリートの使用方法をこれまでわれわれが間違っていたからではないだろうか。

鋳鉄管を現場で造ろうという人はどこにもいないのに，それが可能であるというだけで，われわれはコンクリートミキサーを現場に持ち込み続けてきたのではないだろうか。

Masonry の昔に帰ろうというのではない，鋳造からわれわれが抜けだすだけの技術的な基盤は，もうできあがっているということに注目してみよう。

(IT)

長谷部鋭吉氏を偲ぶ

竹腰健造

私は，長谷部さんを明治，大正，昭和の三代を通じてのもっとも勝れた芸術的な建築家であったと思う。またそれにもまして，もっとも立派な人間であったと敬慕している。神が理想とした完全人をもとめたら，長谷部さんのような人であったろうとさえ思われる。

わが国にいわゆる洋風の建築が移入されてから近年にいたるまでの間に，建築界はひじょうな発展をとげた。その間，多数の優秀なデザイナーをだしているが，長谷部さんのような芸術的で天才的なデザイナーはすくない。

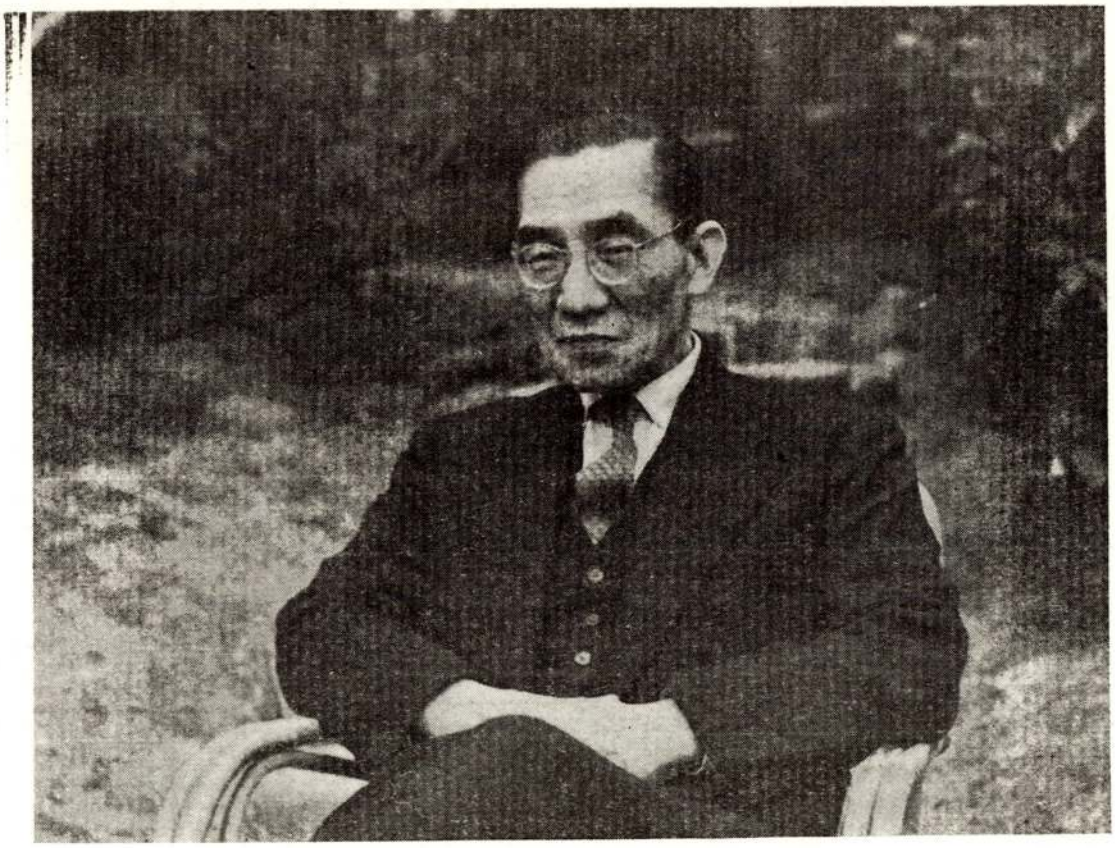
長谷部さんの意匠は，その設計の対象によって千変万化して，思藻極めて豊であった。長谷部さんの設計は概して豪快壮偉であった。しかし，一面また，それが長谷部さんの頭からでたものかと疑われるほど，繊細優雅なものも多数ある。住友家の持仏堂である芳泉堂や，住宅の家具器具等にその例が多い。しかしいずれの場合でも，その根幹をなすものはいわゆる気韻静動，気品に富むことであって，これは長谷部さんの人柄の反映でもある。

人間としての長谷部さんは，実に尊い人であった。つねに温雅であって圭角がなく，感情に激したり，他を誹謗したりすることはかって一度もなかった。他と議論を闘わすがごときことはしない。部下が意匠について意見を聞いても，つねに懇切である。その教わるところは高度の感覚にもとずいていて，技倆がある程度の水準に達していないと，長谷部さんの教えるところを把握できず，不調和な結果に終っても，強いてこれを咎めず，つねに忍耐深かった。

長谷部さんは，その素行において一点の非の打ちどころのない，きわめて清潔な人で，真に清教徒の姿を備えた尊敬すべき人であった。神はついに長谷部さんという聖者をみいだしたのであろう。晩年熱心なカトリック教徒となり，その住居をさえ信仰の道場に供し，敬虔な聖者の生活に入って行かれた。

私は大正の始め，住友の建築課に職を奉じ，先任の長谷部さんとともに建築の仕事に従事し，のちに住友の後援を得て長谷部竹腰建築事務所を作って建築設計の業務をもって世にでて，さらにわが国の運命に一転機を来した世界第二次大戦の末期に，ともに再び住友に復帰したが，敗戦とともに私は住友の俗職の責任者となっていたため，財閥解体によって財界追放の悲運に会った。しかし，建築家としてどこまでも天職を守っていた長谷部さんは，なお現職にとまることができ，のちにその会社の分身である日建設計工務の顧問として後任の指導に当られた。わが追放とあって，分れねばならぬ運命にたちいたったまでの間の30年間を長谷部さんのような立派な人と人生の行路をともにしたことを私は無上の幸福と思っている。

（筆者　本会前会長・双星社竹腰建築事務所長）



長谷部鋭吉氏略歴

本　籍　兵庫県宝塚市米谷字西野々18番地
現住所　本籍に同じ
1885年（明治18年）10月7日生
1960年（昭和35年）10月24日死亡

■学　　歴
1909年（明治42年）3月　東京帝国大学工学部建築学科卒業

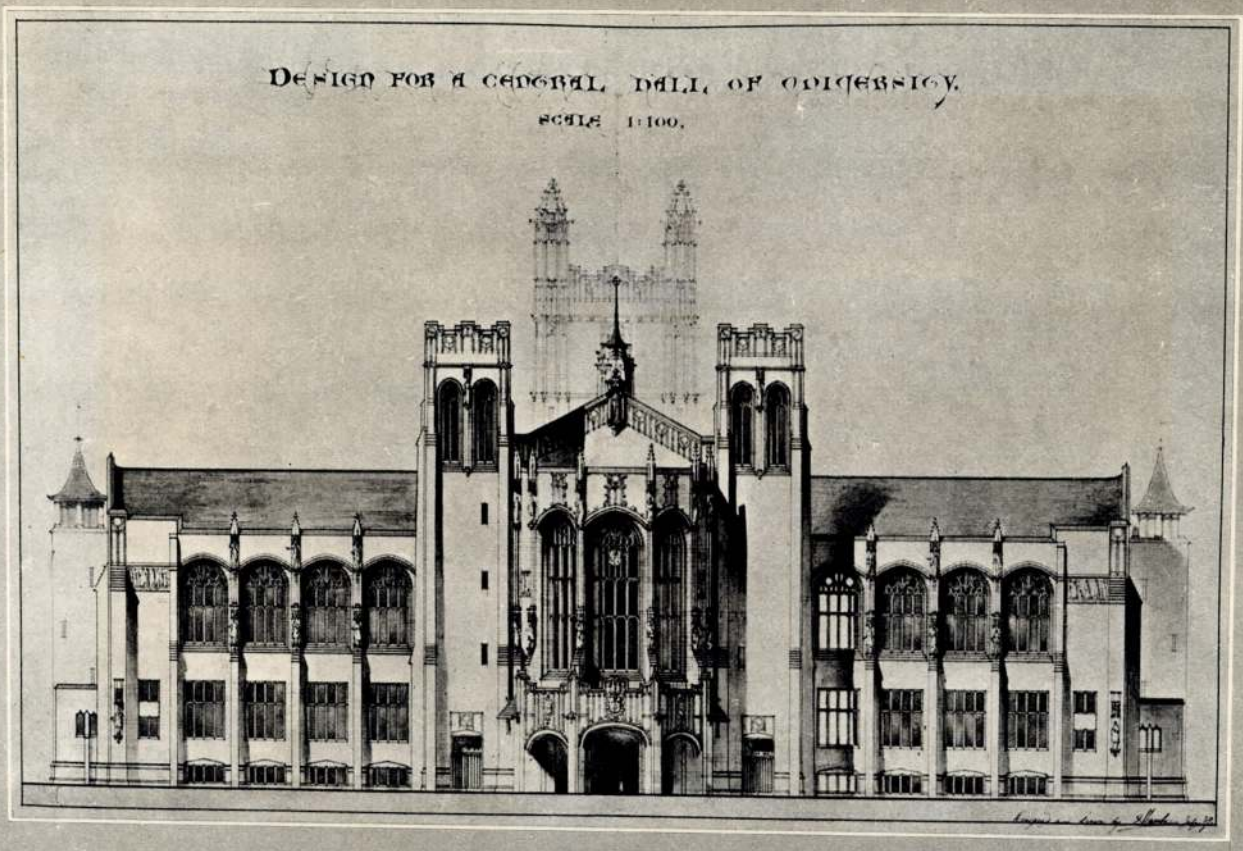
■職　　歴
1909年（明治42年）8月　住友総本店入社臨時建築部に奉職
1919年（大正8年）　建築視察のため欧米に出張
1921年（大正10年）2月　住友総本店は住友合資会社と改称，引続き工作部に在籍，工作部長，技師長を歴任
1930年（昭和5年）　建築視察のため再び欧米に出張
1933年（昭和8年）5月　同工作部は解散、株式会社長谷部竹腰建築事務所を創立し、常務取締役所長に就任
1936年（昭和11年）　同事務所の株式組織を改め個人経営とする
1944年（昭和19年）12月　住友土地工務株式会社の新設に伴い上記建築事務所を解散し，同社に合併，取締役兼顧問に就任
1945年（昭和20年）12月　同社は日本建設産業株式会社と改称，同社取締役に留任
1948年（昭和23年）1月　同社取締役を辞任
1950年（昭和25年）7月　日建設計工務株式会社の設立により同社顧問に就任

■受　　賞
1918年（大正7年）　聖徳記念絵画館懸賞設計に二等入選し受賞
1955年（昭和30年）　大阪府教育委員会より芸術賞の贈与を受く
1958年（昭和33年）11月　黄綬褒章を受章
1958年（昭和33年）12月　大阪府知事より建築関係功労者として表彰
1960年（昭和35年）10月24日付　勲五等瑞宝章を受章

■本会会員歴
1917年（大正6年）3月　本会入会
1953年（昭和28年）1月　名誉正会員

長谷部鋭吉特集内容

■作品・戦前の部
■作品・戦後の部
　■インナーデザイン
　■南画・油絵
■親しかった人々の思い出記
■長谷部鋭吉氏とその周辺を回顧する座談会



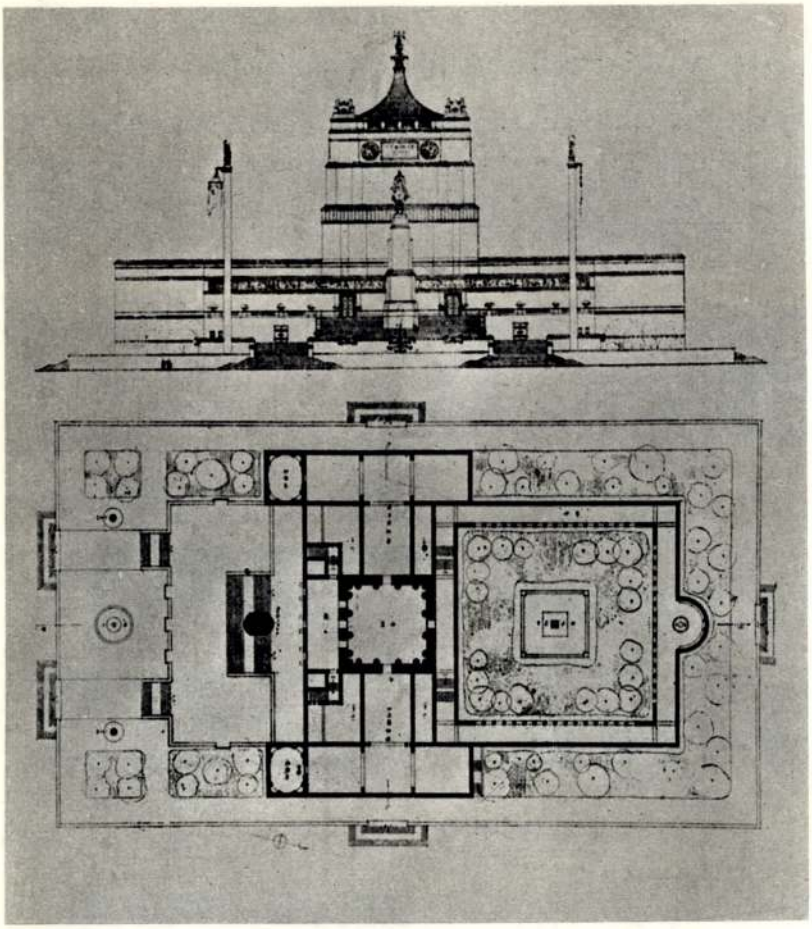
卒業設計

（東大）

1909

長谷部鋭吉作品

戦前の部



聖徳記念絵画館

（競技設計二等入選案）

1918



泉屋博古館

京都

1929



住友ビル　大阪　1930

住友銀行名古屋支店
名古屋　1928



住友銀行京都支店　京都　1937





和田氏邸

神戸

1936



宇治電ビル

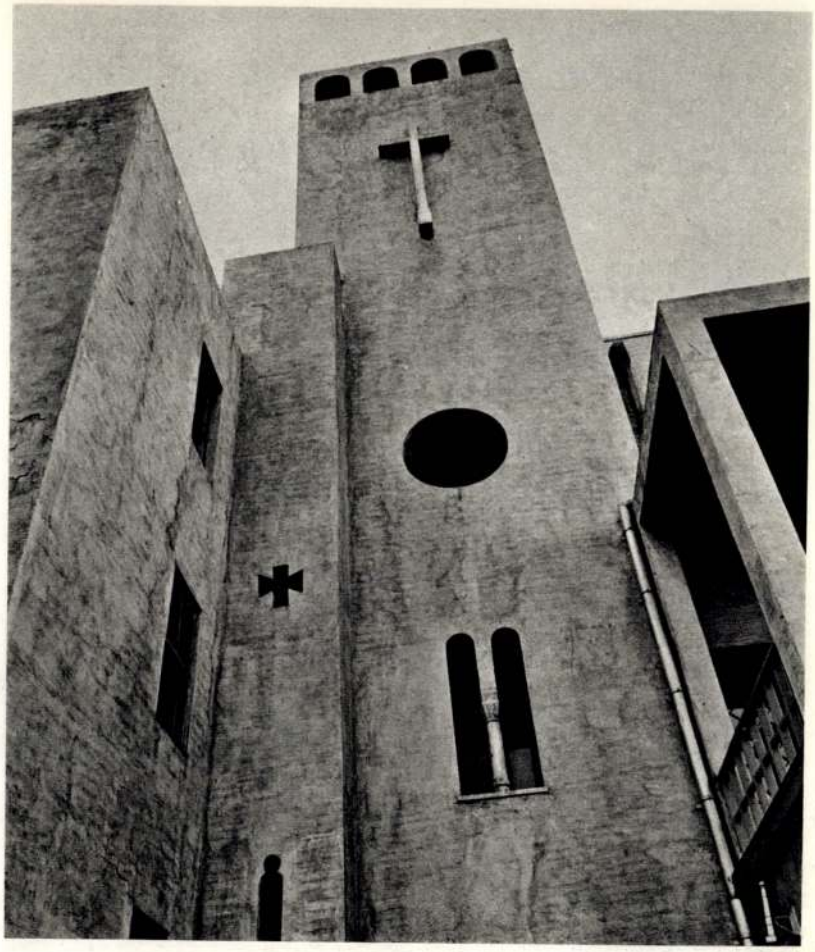
大阪

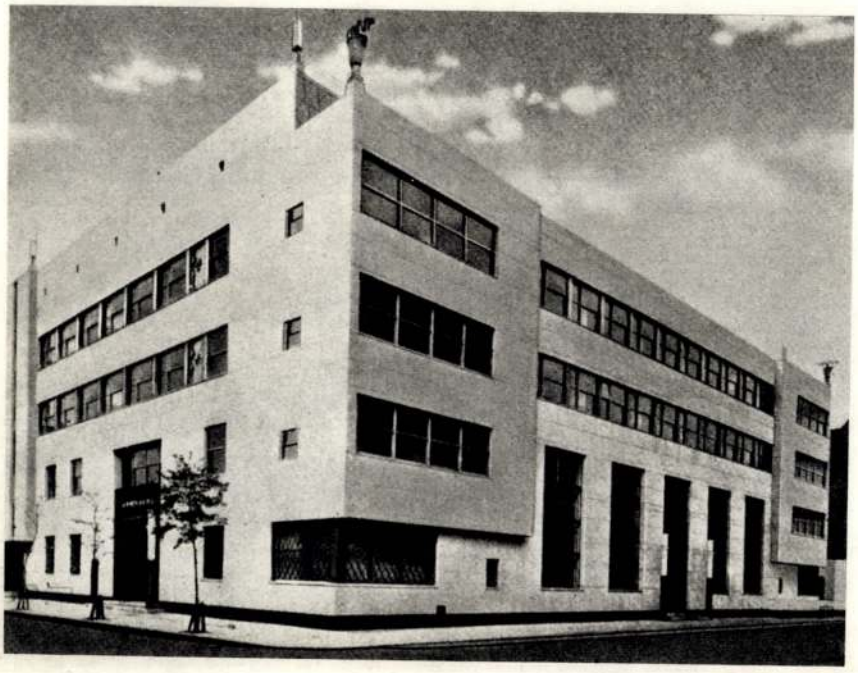
1937

日本神学校

東京

1937





三和信託株式会社

大阪

1938



麻布別邸

東京

1940

鮎川氏邸

東京

1942





芳　泉　堂　（住友家持仏堂）

長谷部鋭吉筆



芳 泉 堂 （住友家持仏堂）

（京 都）

1940



玄 関



事 務 所

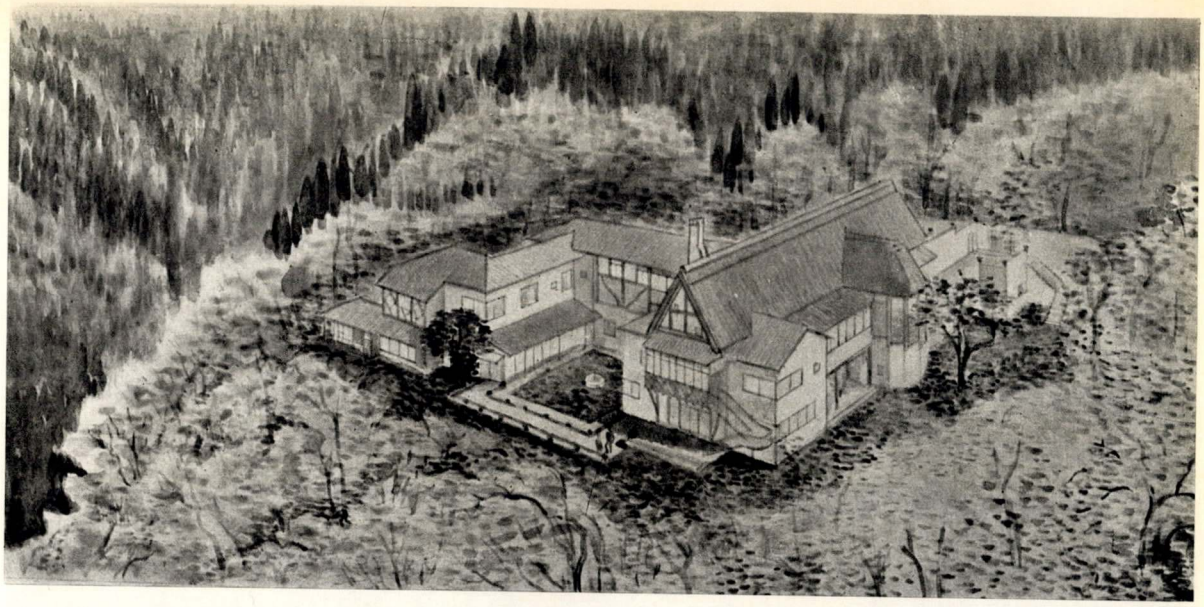
陽 明 文 庫

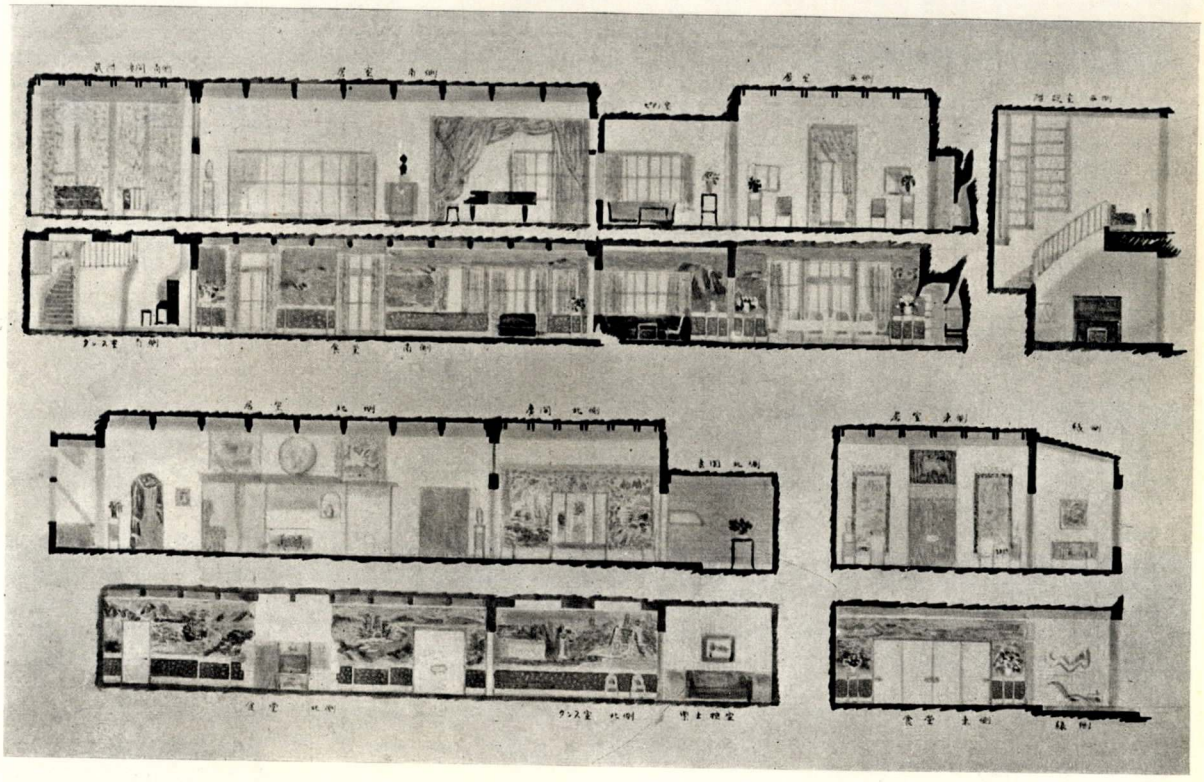
（京 都）

1940



1937年頃の長谷部さん（和田氏邸にて）





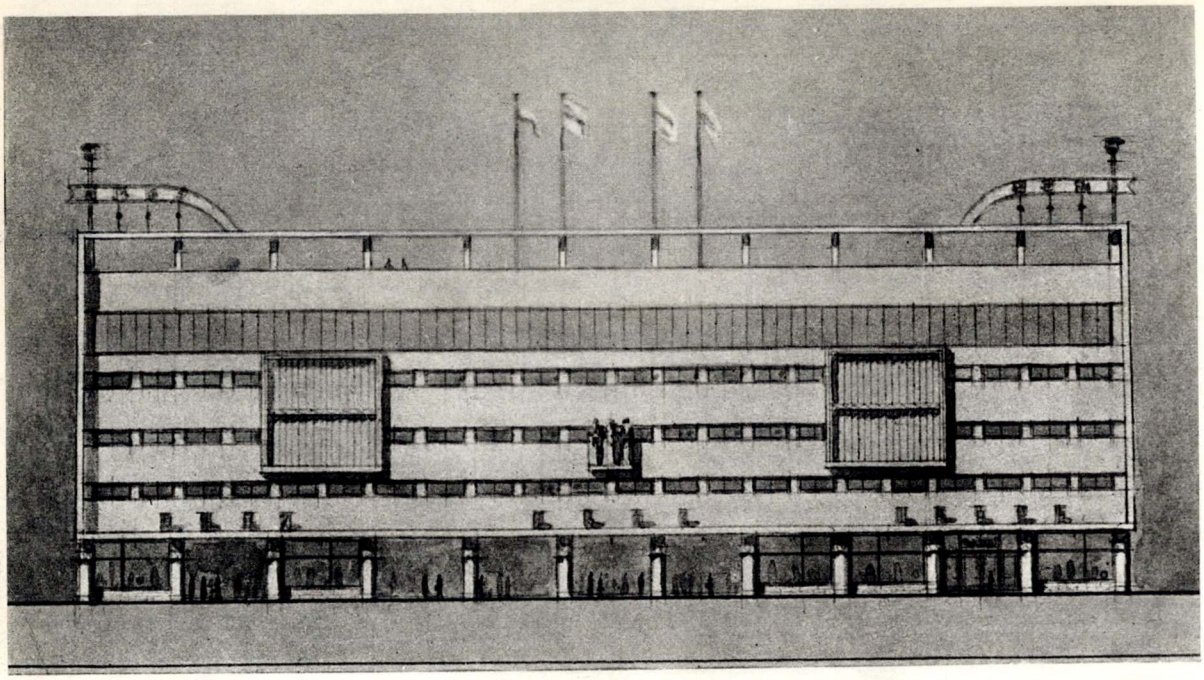
長谷部鋭吉作品

戦　后　の　部

友愛荘計画案

京都嵐山

1948



百　貨　店　案

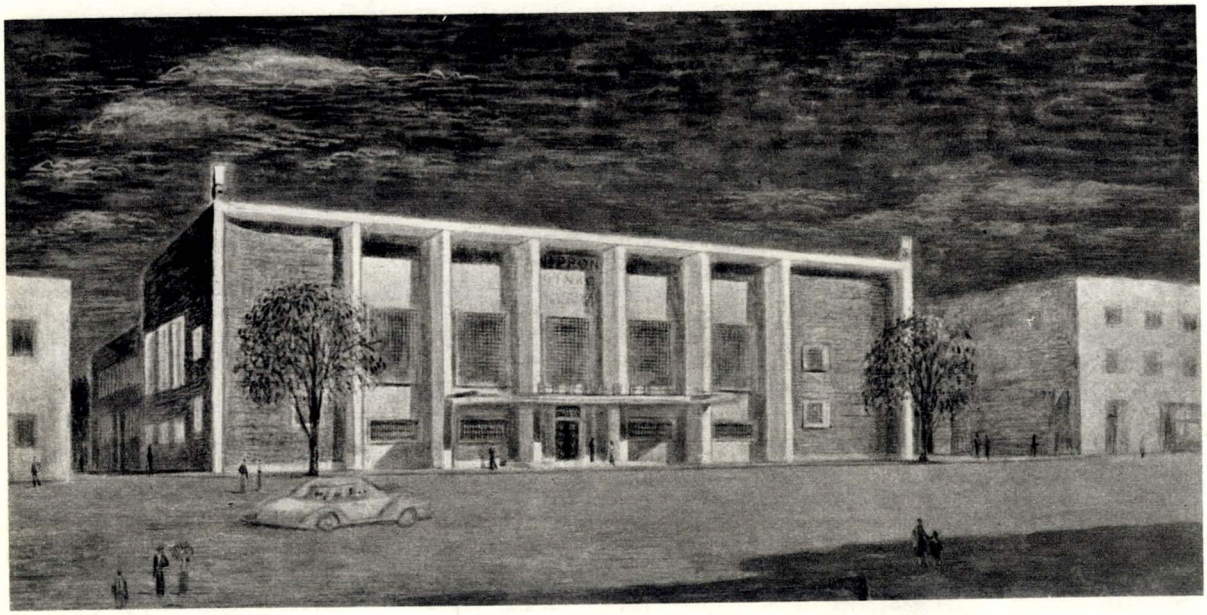
姫　路

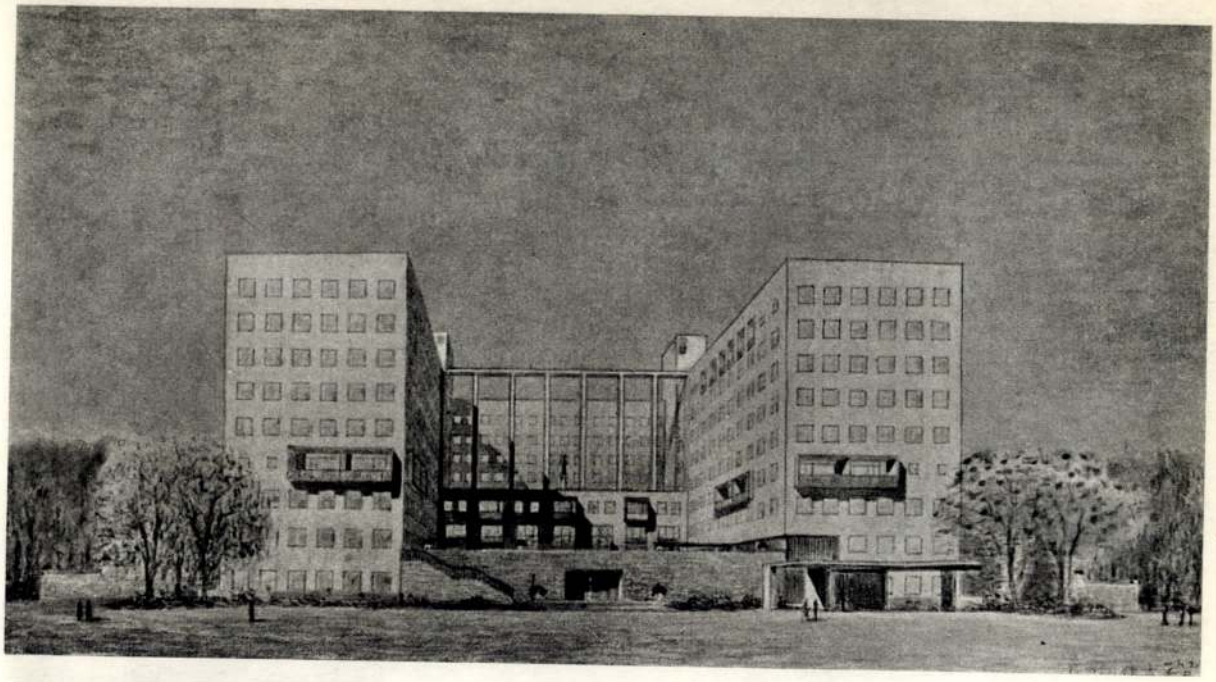
1950

日本銀行金沢支店案

金　沢

1951

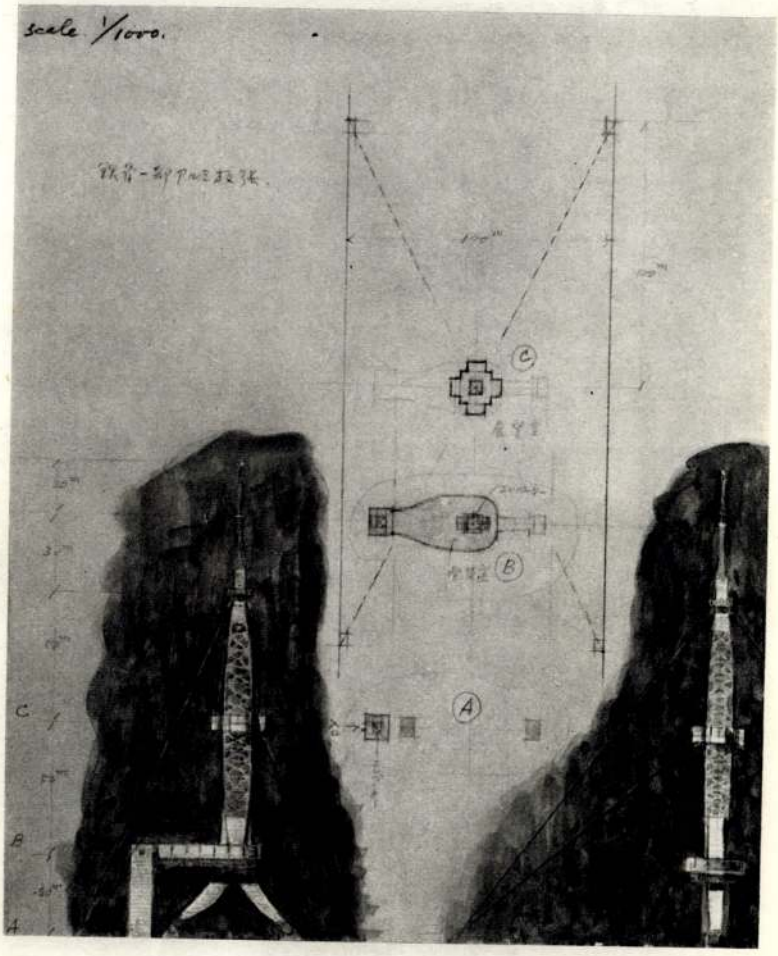




外　務　省　案

東　京

1952



テ　レ　ビ　塔　案

1952

銀座松坂屋

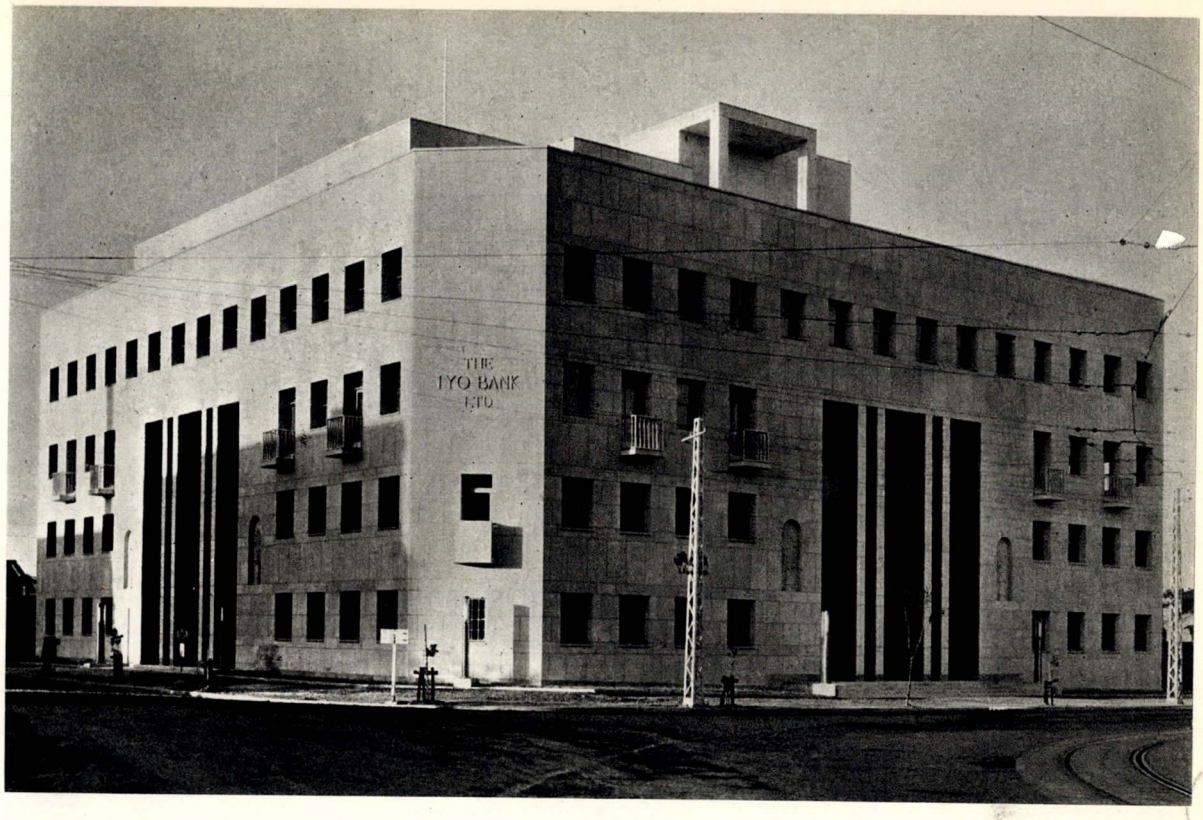
東京

1952





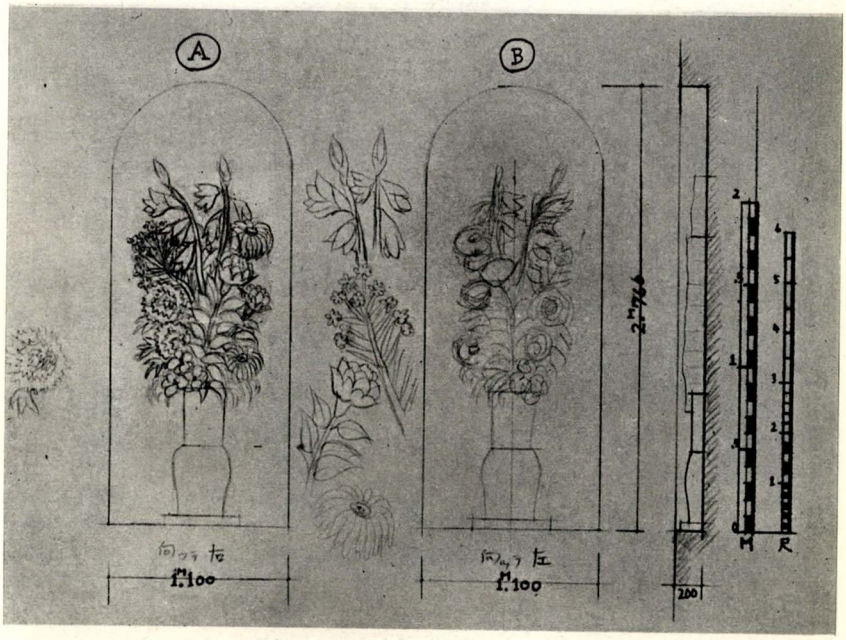
◀銀座松坂屋レリーフ



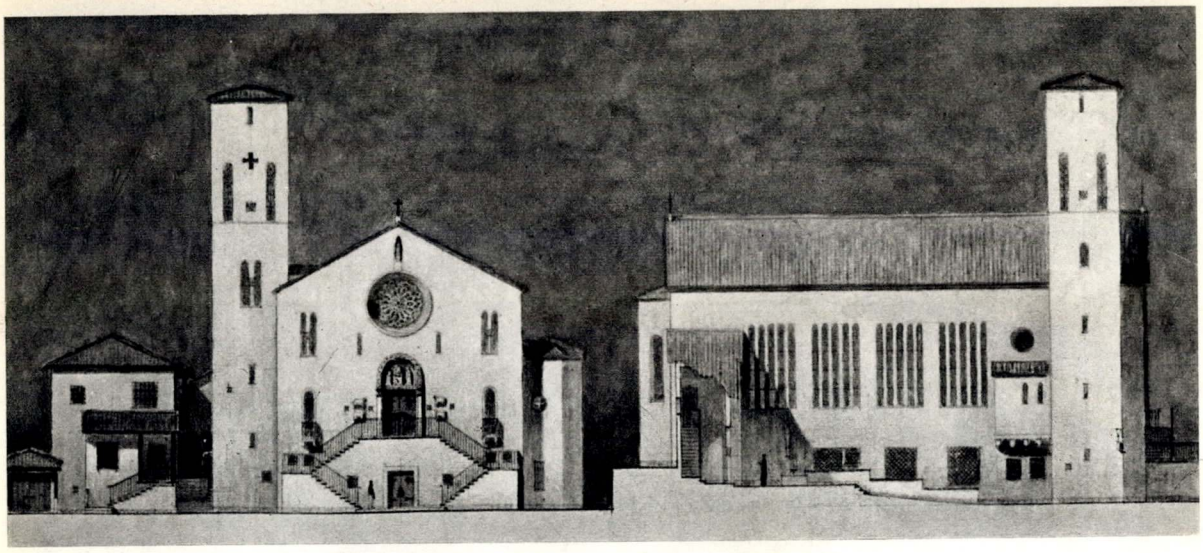
伊　予　銀　行

松　山

1953



レリーフ原図
（伊予銀行）



芦屋カソリック教会案　芦屋　1953

玉造教会　大阪　1960



毎日大阪会館

大阪

1956



名鉄ビル

名古屋

1957





花　　器

（長原孝氏蔵）

1936

長谷部鋭吉
インナーデザイン
スケッチ



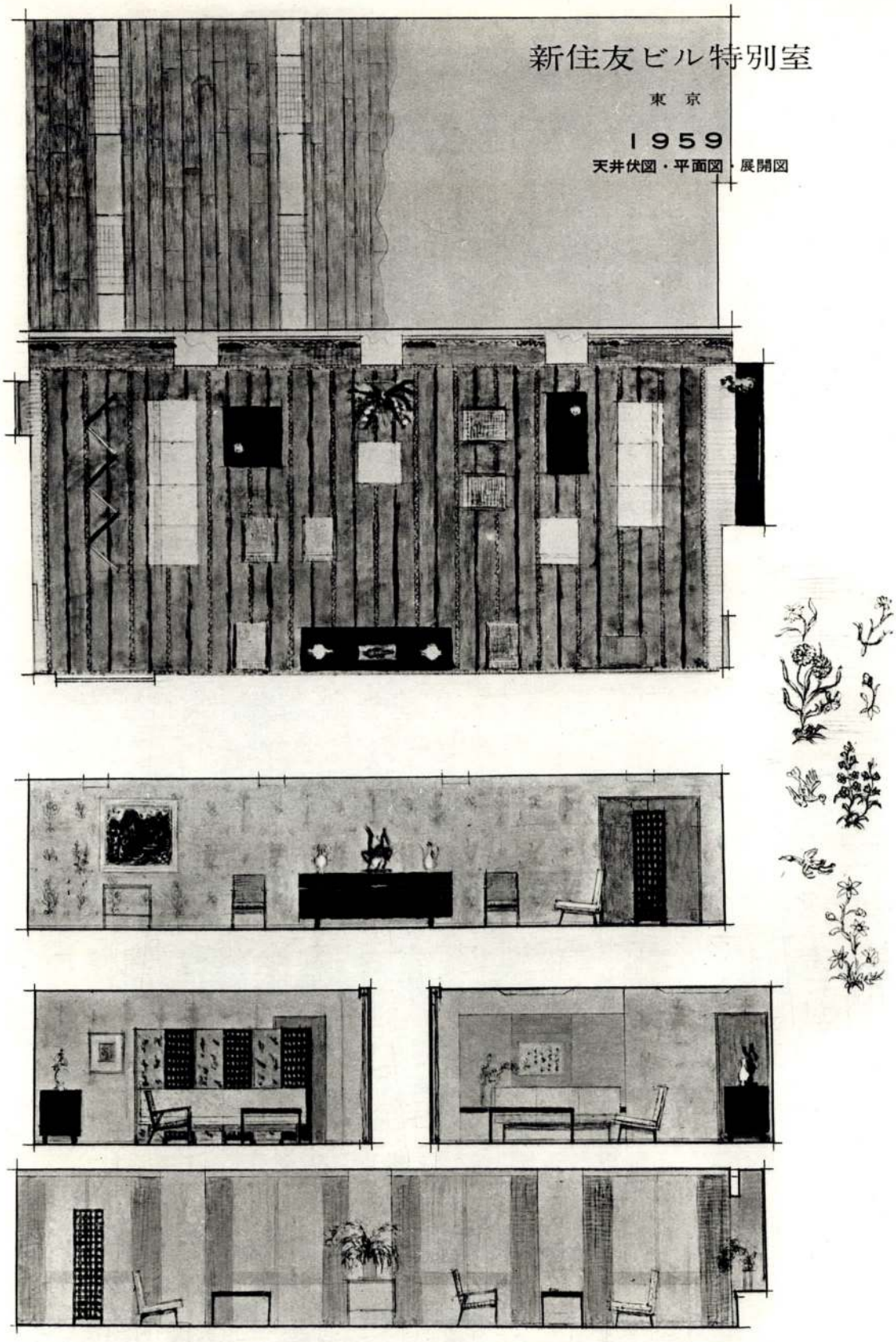
レリーフ原案　　長崎県庁　　1952

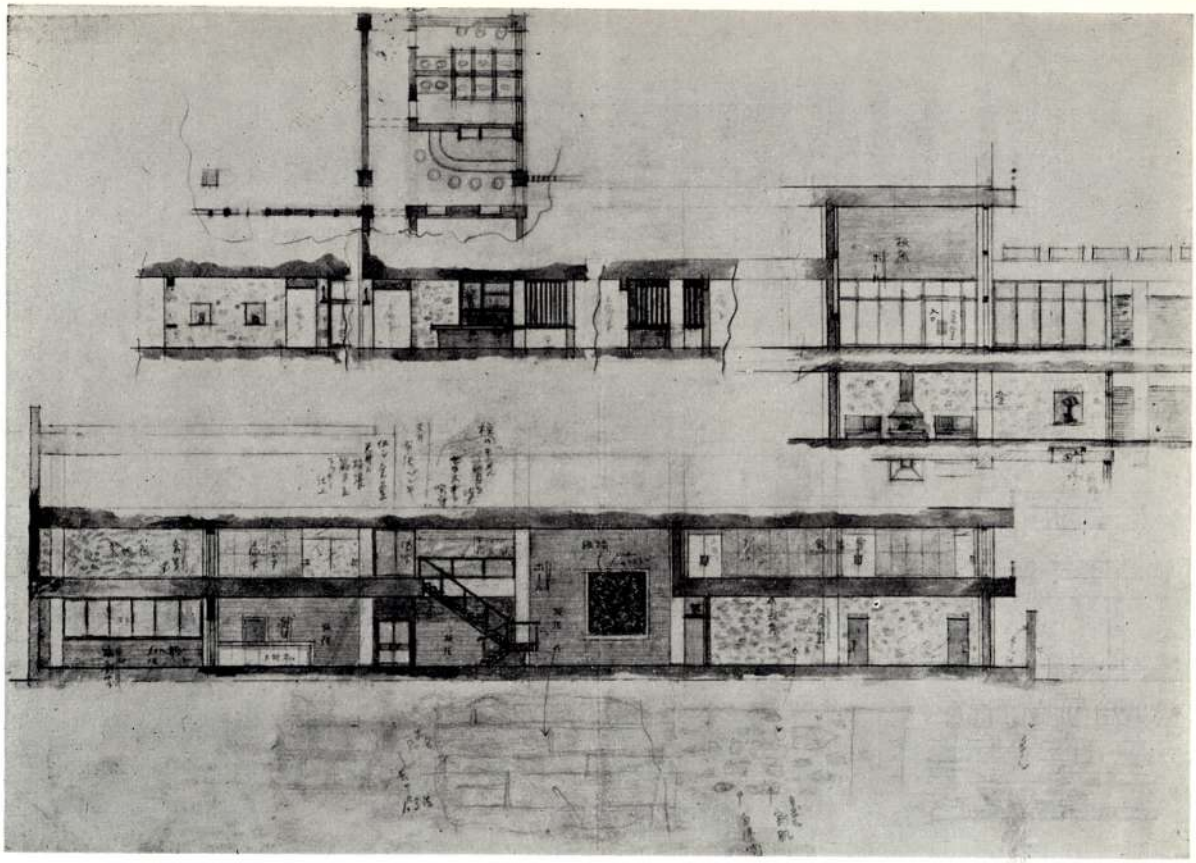
新住友ビル特別室

東京

1959

天井伏図・平面図・展開図





東昭不動産(株)主税町クラブ

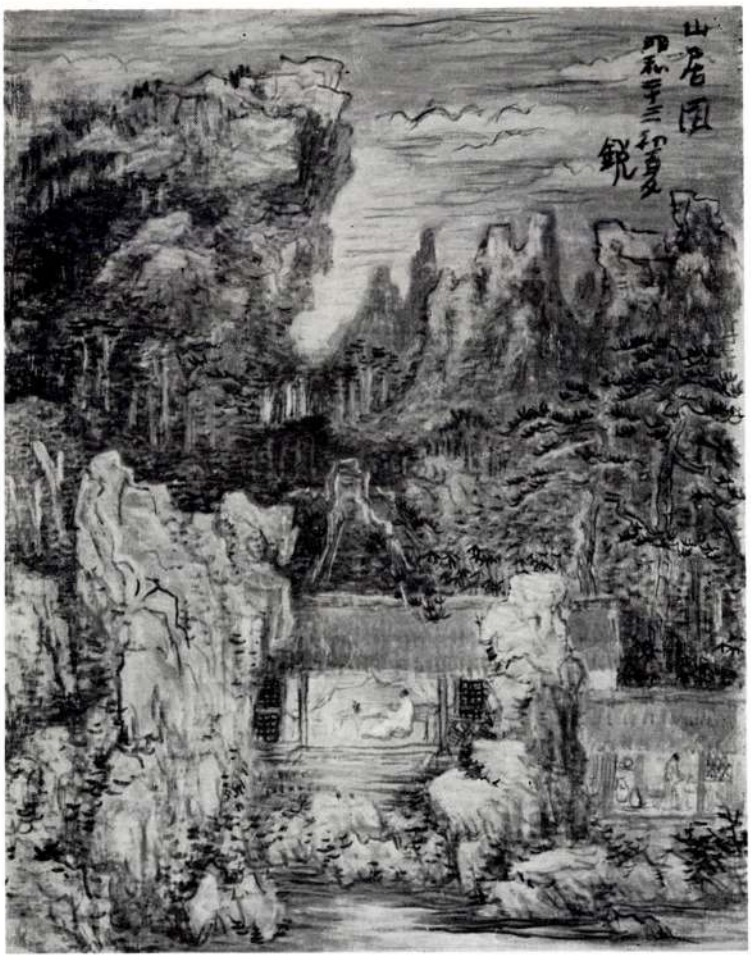
(ロビー・娯楽室・食堂廻りスケッチ)

名古屋

1960



あるレリーフ原案



1948

長谷部鋭吉
南画・油絵



1948



1954



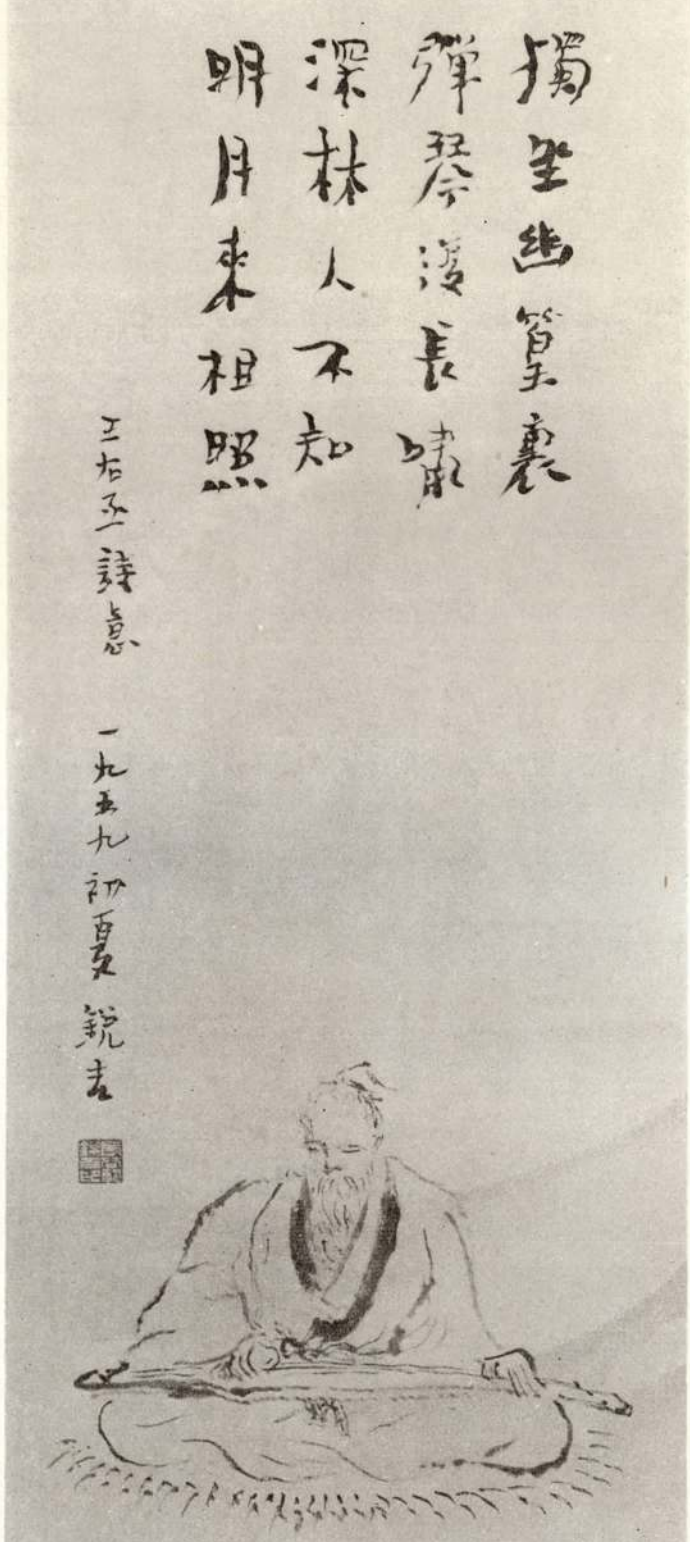
1958

長谷部鋭吉
油絵



1948

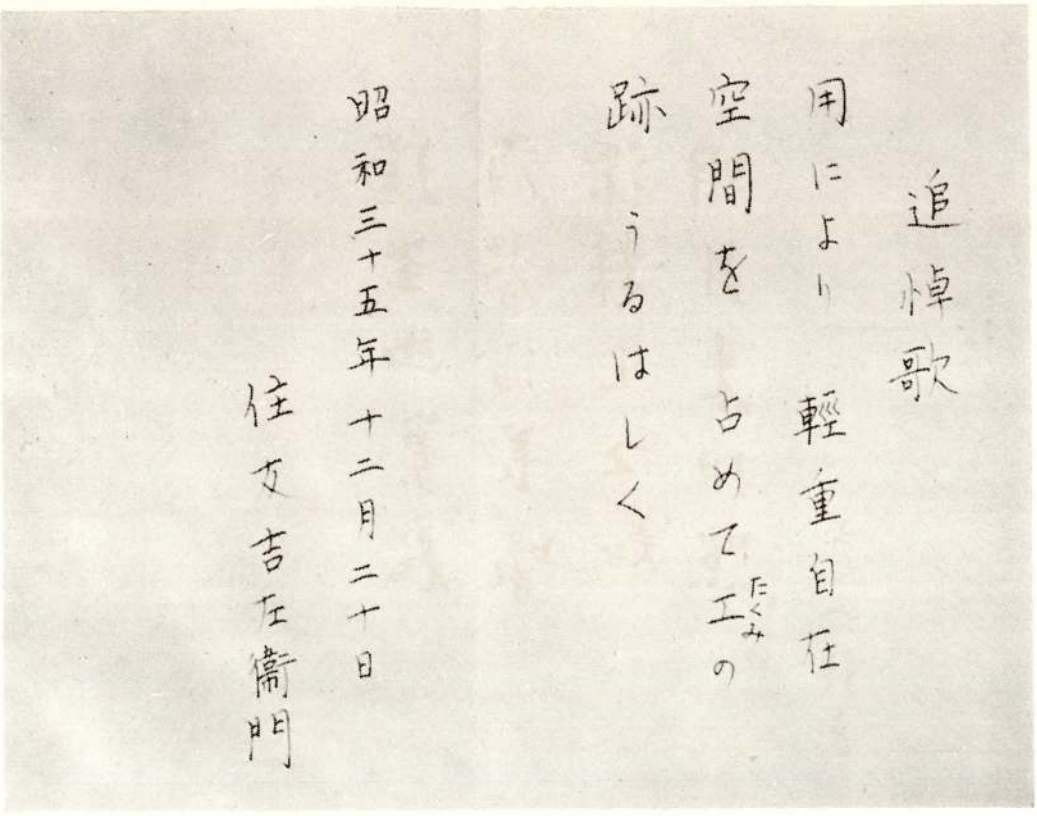
長谷部鋭吉氏をしのんで



（順不同）

住友吉左衛門氏
山本五郎氏
薬師寺主計氏
波江悌夫氏
鮎川義介氏
置塩章氏
鳥山嶺雪氏
大島重義氏
水野鶴之助氏
森井健介氏
佐藤秀三氏
奥田勝氏
大沢昌助氏
尾崎久助氏
伊藤鉱一氏
塚本猛次氏

◀紙　軸


追悼歌

用により　軽重自在
空間を　占めて工(たくみ)の
跡　うるはしく

昭和三十五年十二月二十日

住友吉左衛門

住友吉左衛門氏より長谷部さんにおくられた追悼歌

昇天・その姿

山本五郎

長谷部鋭吉君が召された。その日の昼頃に，私ども元住友倉庫の職員であった者達の白水会の会食の場で，同君の昇天されたことを知りました。私は吃驚，痛哭しました。倉庫の方と一緒に急遽お宅にまいりました。ちょうど病院から送り帰えされた長谷部君は，ご夫人はじめ，ご家族皆さま方によって潔められて，お座敷に安臥されたところでありました。ご夫人は，直ちに私を案内して下されて，お目にかかりました。うやうやしく拝し，お祈りをささげ，お面を見上げましたところ，そのお姿，そのお顔は，いまなお生き生きとして，色つや鮮やかに，温容安らかに，目を閉ざされておられた。何等苦悩の跡かたもなく，焦慮の遺影もありませぬ。実によい姿で，いまにもよみがえらるるかと想われるおもざしでありました。

そばにおらるる奥さまに，このお顔は実によいお姿ですねえ。ご遺族の方々奥さま始め皆さまは，こうしたご主人を，神の国におくらるることは，さぞかしご安心で，神のみむねにかなう信仰の人として，お送りすることができますねえ，と弔詞を述べました。

私は，80余才になりまして，多くの人々をおおくりいたしましたが，このような，いまもなお生ける友人を，みたまの世界に送ったことは，きわめてまれであります。

私は，長谷部君とは，同君が住友本社の工作部におられ，のちに部長になられ，さらに長谷部竹腰建築事務所に，重任を負われておられたときから，住友倉庫のすべての建設に，お力添えを願い，その後，東京の女子学院の校舎の建築に，君の特技，名案をだしていただき，京都の川島織物については，その建設，その工場の建築から，その装飾，図案において，ご指導をお願いし，ついには，それ等の技術者，工芸人の人事交流にも及んで，お世話をお願いしました。いまや私のもっとも親しい友人を天国にお送りしました。しかし，私の心に遺されるその友情と，私の拝跪した君の姿とは，神のお恵みとともにいつまでも，いきておられることを，想い信じてよろこびとするところであります。

（筆者　元住友倉庫常務・元大阪港運社長）

長谷部君を追想して

薬師寺主計

長谷部君とは，帝大建築科学生時代三年間の学友としての交渉だけで，高等学校は違っていたし，卒業後は東京と大阪に離れていたので時折りの同級会に顔をあわすていどの交友に過ぎなかったが，私には50年後のこんにちこのごろにいたるまで，つねに印象の深い人である。生れつき野次性で学生ころには何にでも興味を感ずる私には，真面目で不良性のない忠実に勉強する模範青年学徒であった長谷部に，あるいは羨望的憧憬からの印象があるのであったと思われる。

大学三年生の実習に日光東照宮建築の実測仕上げに，同級生全員と日光田母沢の浄光寺に籠ったときに，ふとしたことから日光愚連隊の若者たちと喧嘩して東京の新聞にまででて先生方にも心配をかけたとき，夜襲に備えての警戒に長谷部君が，筋骨隆々たる柔道二段の真裸体で，鉢巻をし和尚の日傘の柄の6尺棒を振りまわし，愚連隊来れとの凛々たる勇姿は，ありありといまもなお眼底にのこっている。昨秋，栃木県知事の招待で50年ぶりに日光の錦秋を探ったとき，当時籠城した庫裡を訪ねて，いまは亡き長谷部を想い浮べて感慨無量であった。

同級生16人の中には変り種が多く，絵画の堪能で設計の上手な後藤君，謡曲と小鼓の名手である山崎君，ホトトギス同人である俳人咲寿君，草枕の迷亭を気取る非人情論客の西村君，歌舞伎通の中村君，角帯白足袋長唄の竹内君等々で，学生というよりは社会人のお揃いで，先生方も少々持て余された連中であった。

このなかにあって，長谷部は代表的な大学生ではあったが，仲間はずれの点取り虫的な存在ではなく，連中の振舞を微笑を浮べて温容をもって受けいれる態度であった。人世を達観したような人柄であったとみられる。

長谷部君の頭脳は優秀で構造方面にも設計にも他に抜んでていた。ことにデザインは自己の信念を表現する作品で，連中のように提出期が迫ってあわてて，ビルニユーやアカデミーのトラの巻探しは決してやらなかった。だからその作品は人真似をしたり，小細工を算しない個性を表現した質量的な重厚の感がある名作で，駄作は皆無である。住友本社を始め，住友銀行その他数多き長谷部君の設計した建築は，軽薄感のない堂々たる存在であると思う。

明治42年卒業の同級生は16人であった。木葉会の卒業祝賀会に，故三橋四郎先輩が

「卒業の数も十六ざさしにて　親にもまさる人となるらん」

の祝句を寄せられたが，星霜移って50年，長谷部君が11人目に永遠の旅に逝ったが，親にもまさる人となったのは幾人であろうか，長谷部君こそ恐らくはこの歌の当てはまる人生であったと思われる。

謹んで長谷部君の冥福を祈りて擱筆する。

（筆者　日本セルローズ工業KK常務）

長谷部鋭吉

東大時代

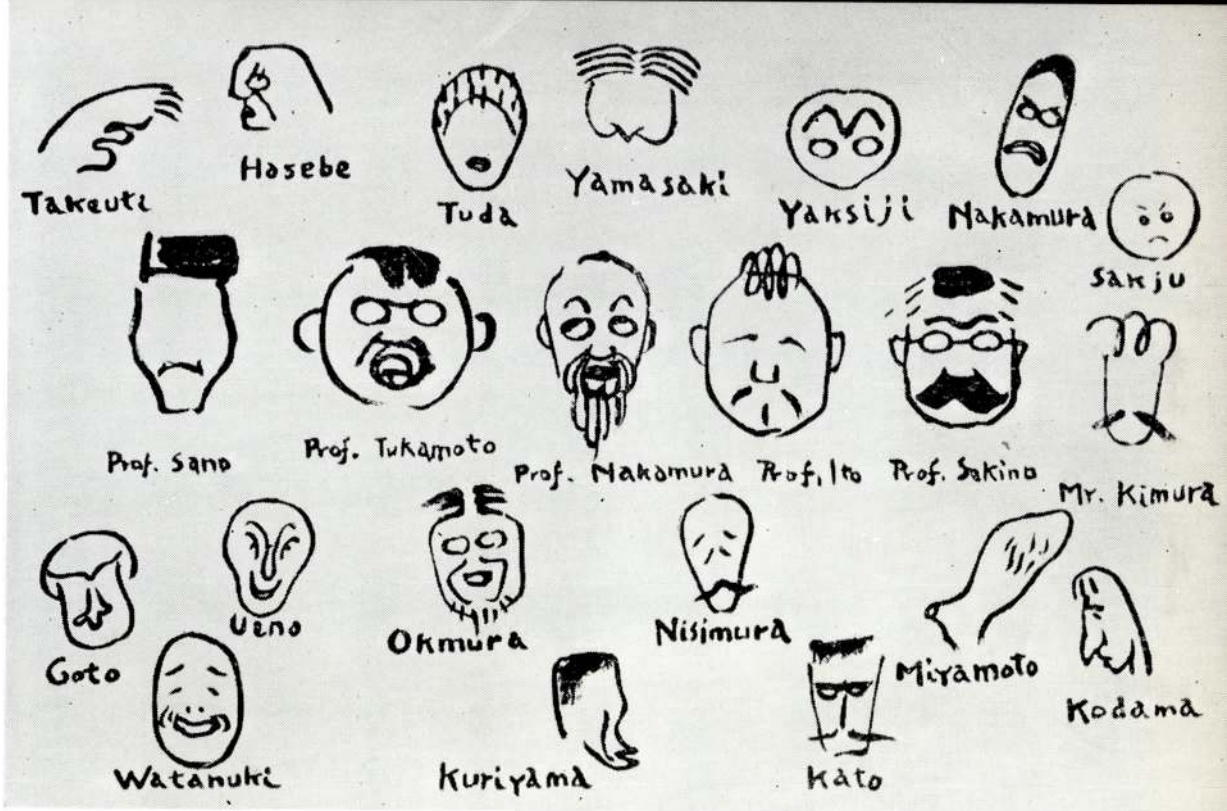
欧米旅行時代



東大時代の長谷部さん



東大第二講義室における同窓生（左端横むきが長谷部さん）



恩師・同窓生の似顔絵 （故後藤慶二氏のスケッチ）



製　図　室　（立っているのが長谷部さん）



大学卒業式後，上野精養軒にて（2列目左端より3人目が長谷部さん）



1931年，スペインのセヴィルラより喜代夫人にあてた手紙



1931年2月18日，マドリッドからパリへの汽車のなかでしたためた便りの一部



1930年，スイスのベルンより娘にあてた絵はがき



「忘れられない人」長谷部鋭吉さん

波　江　悌　夫

(1)

私たちは明治43年度東大出身でありますが，本郷の工科大学教室（辰野金吾先生の設計であった。煉瓦造2階建教室）で，約2カ年間，中村達太郎先生や伊東忠太先生，塚本靖先生や佐野利器先生等の諸先生の鞭打の教育を受けたものであるが——これらの諸先生も故人となられてしまった——しかし，あの二間連きの教室はいまに忘れられない教室である。その教室でいまに印象の強いのは長谷部さんの建築設計意匠に対する熱烈なる態度である。当時塚本教授の「意匠設計」の『二週間課題（フォートナイト・トレーニング）』は重要中の重要なものであった。従って各自もそれぞれ真剣に取組んだものであるが——私の印象に残っているのは，長谷部さんの強烈な，そして真剣な風格であった。長谷部さんの図面は「鉛筆」と「消ゴム」で，真黒くなるまで案を練っておられたことで有名であった。時とすると期限が足らなくなるので，みなあわてるのだが，いつも悠々と意匠に没入しておられた。そして黒ずんだ図面を「ゴム」の「消し味」をつけてその効果を工夫しておられ，それがまた，ひとつの効果を産みだして快心の作を打ちだされたこともあったようである。この印象は長谷部さん独特のもので，私に強く長く残された印象であった。

(2)

長谷部さんは卒業されると大阪の住友総本店建築部に入社されて，野口部長（孫市）や日高次長（胖）の部下となられた。従って大正年間における日本建築協会の建築法規に関する諸会合には，野口，日高両先生に代りて竹腰氏とともに出席されることとなって，いつも関西建築界の諸会合には温顔と冷静な態度で応酬しておられた。しかしながら，本務は住友銀行建築部にあって，この期間に設計実施された——建築物こそ長谷部さんの主要なる遺作品であると考えられる——そしてこれらの建築が氏の若き日の想い出の作品であって，いまでは好個の記念物となった。ことに住友銀行・大阪総本店の偉大なる建築物はその代表的作品であろう。この大建築物の完成にはまた面白い「エピソード」も聞いておるが，後日に機会を持つこととしたい。

(3)

私はかって長谷部さんの油絵を5，6点拝見したことがあるが，その作品の風格が茫漠のうちに，何んともいえぬ持味を蔵していて，いまに忘れられない印象が残っている。長谷部さんは晩年，奥さまとともに強い信仰生活に入られたと聞いているが，閑人却って心願多く，晩年の長谷部さんと親しく語る機会を得なかったことを遺憾とするものである。（昭和36年正月）

（筆者　本会名誉会員・元波江建築事務所長）

長谷部さんの思い出

鮎川義介

長谷部さんの思い出を語ることは，紀尾井町の私の館がどのような経緯ででき上ったかを語ることにつきる。

もう20年も前の戦争前のことだ。

あの土地は昭和14年に購い，後述するように設計は翌年の秋ごろやっと長谷部さんに神輿をあげてもらって，昭和17年の5月に竣工したものである。

もともとあの館のいわれを詳しくいうと，横浜の子安に，当時興銀総裁だった結城豊太郎氏所有の古ぼけた田舎家があった。これは房州の二の宮（現在の船橋市内）在の庄屋が持っていたものを買いとって別荘としたものである。なんでも700年から800年前に建てられたと鑑定されている珍らしい建物である。もとの藁葺屋根を瓦葺きにしたりして，永らく愛玩していたが，飽いたから私にぜひ買ってくれないかと依頼をうけた。

そのころ私は，子安の埋立地に創った日産自動車を経営していたがこの会社に十数人の外人が仕事をしていたので，当分この屋敷を彼らのゲスト・ハウスとして用立てることにして譲り受けた。

ところが，当時横浜に市区改正が実施されて，これをどこかへ移さねばならなくなった。そこで思案の末，現在の紀尾井町に移築することに決めたわけである。なるほど結城総裁から頼まれたわけがよめた。まあ一杯喰わされたというしだい。

そのとき，紀尾井町にはすでに1戸の茶席と陣屋門が岡山から移築されていた。

これも由緒ある建物である。というのは岡山の後楽園を流れる川の下流に，鉱山師の坂本金弥という人の別荘があった。この建物は，わが国三大茶人（千の利休，松平不昧公，伊木三猿斎）の一人である三猿斎が，岡山城主池田侯の家老として主家のために作ったものである。これがその道の人から聞くとかなりの名作で，明治何年かに坂本金弥が買い受けて愛用していたわけである。ところが先にのべた子安の家と同様に，下流の川の改修工事のためこれまたどこかへ移築しなければならなくなって，売立にだされた。これを結局，私が買うことになったのであるが，そのときに茶道の亀山宗匠が，いまの陣屋門，燈籠，庭石等，数十点を入札で取り，紀尾井町の家にふさわしいから，ぜひ使ってはどうかということで持ってきたのである。これらが現在の母屋のアクセサリーとなっているが，母家の方があとから入智になってきたような工合で，一杯喰わされたお蔭で，まことにあつらえむきの主人ができたしだいである。

私はこの建物を移すに当って改造しようと思い，亀山にやらせたところ，どうも満足なものができない。ストレングスからいっても危ないものであったので，このさい，専門の建築士に依頼することにし，亀山の手から離れて長谷部さんにお願いすることにしたわけである。



鮎川氏館テレス



鮎川氏館客室欄間

長谷部さんは建築という技術の優秀な点はもとより，建築界において一頭地を抜いている人格者である。自己の打算で仕事をするようなことは決してしない人である。

当初この紀尾井町の館の設計をお願いしたところ，これはすでに人の手がけたもので，私にはできないといって辞退された。しかし私は長谷部さんにぶら下って離れない。あなた，やってごらんなさい，案外名品になりますよ，と再三お願いしたので，やっと神輿をおあげになったのである。

上記のようなことで設計は決まったのであるが，一旦承諾したのちの長谷部さんは心魂を籠めて設計にあたられた。けっしてお義理でやるなどという軽薄な態度に接したことはない。真摯そのものだった。カーテンの一片，置物の取り合わせすら慎重を期せられた。完成後，長谷部さんは，私にこういわれた。

——これはやはりあなたのいわれた通りやってよかった。おかげで計らずも快心の作ができてサッパリいたしました。

私も後世に遺ると思うし，今後こういう風な建物が東西交流のひとつの機縁ともなり，私としてもよいことをさせていただいたと感謝している。また建築界には新しい示唆を与えたと思う——

長谷部さんのいわれるように，この館に招いた外人のほとんどが感嘆の声を放つ。そして私は800年に近い古い家を長谷部さんという建築設計家がリモデルされたのですよと説明する。みながみな感服している。帰国した外人も帝国ホテルに泊って視たことよりも，この館を鑑賞したことを滞日中の最大の収獲だと宣伝している。私は先年来，数回にわたり米国に行ったが，なかには向うに帰ってから館にあった机や何かをみて似たようなものを作ったという話も聞いた。

長谷部さんについてはこのていどのことでしか知らないが，この館が遺るとともに，長谷部さんの業績は他の作品と同様に末永く万人に称えられるであろう。

（筆者　参議院議員・日産自動車社長・(株)中小企業助成会会長）

長谷部鋭吉君をおもう

置塩章

畏友長谷部鋭吉君逝く嗚呼悲しい哉

長谷部君とは大学以来55年の親交で，とくに晩年大阪では，ただ一人の話し相手であった。従来大阪でクラス会を持ちまわりで開いていが，綿貫，宮本，津田（以下敬称を略す）と相ついで逝去，晩年は二人で淋しいので妻君同伴，春秋二季に交代で訪問開会に定めて，昨年暮，長谷部の家で4人で会合したのが最後であった。

長谷部鋭吉，別名を石部金吉と大阪五人組ではいっていた。それほどに親しき友人以外には冗談もいわず，笑って話すことが少ない。かってある人が私に，「長谷部さんという方は笑うことがありますか」とたづねられたことがあった。そんなに真面目で謹厳であった。進んで人と話す方ではなかった，というて一方ではまたユーモアもあり情義に厚い人であった。五人組の会合ではいつも皆と一緒に冗談もとばし，人を笑わせたものであった。その温顔は親しみを感ぜしめた。

大阪住友工務部に勤務せられて以来の一般的なまた建築に関するお話は他の知友の方々が書かれることと思いますので，私はこれ等を省略して，一般的にあまり知られていない人間長谷部をかたりたいと思う。

大学時代　製図室の長谷部

クラスのみならず，全製図室でもっとも勤勉な学生は長谷部だった。

朝早く出てきて，帰りは遅く，いつも小使に追い出されるのは長谷部だった。小使いわく「長谷部さんにはカナワン」とこぼされた。彼は朝早くから晩まで黙々として，製図板に向い，画いたり，消したり，彼の図面は手アカと鉛筆跡でもっとも汚ない図面だった。それだけできあがったデザインは新しみのある立派な，雄大な堂々たるデザインだった。これはクラスの後藤慶二とともに皆々感心したところであった。

彼の製図室の歌声はめったに聞かれなかったが藤泉君（後の大林賢四郎君，第一の美声家）の声とともに，じかに耳をそばたてさしたものだ。

当時，工科大学の建築科の製図室前にさくらの大木の並木があった。春のそよ風にさくらの花びらが，そよそよと製図板の上に飛び散ってくるころになると，一同はよく揃って不忍池畔のダンゴ屋にダンゴを食いに出かけた。そして全部が統一行動を取ることになっていたが，あるとき，人数を数えたら一人たりない。製図室に引き返してみると長谷部がひとり図面とニラメッコをしている。いやおうなしに，彼の腕をつかんで引張り出してきたこともあった。

日光実習の思い出

従来の実習は，一同日光山中屋に宿泊して，約2カ月間，東照宮と大献院の建築装飾を調査し，スケッチすることになっていたが，この年は山中屋だけでは不足のため，一部は浄光寺に宿泊することになって二つにわかれた。しかし，日々の仕事は従来通りである。長谷部は浄光寺組だった。昼間はともに仕事をして，よく公園の茶店に行ったものだ。そこにはツンボの老婆とヤッチャンという可愛いらしい13，4才の小娘がいて，ダンゴを喰いつつ談笑した。夜は別々になったが，よく一緒に話し合い遊び合った。

彼もなかなかのユーモアに富んだことをいう。あるときクラスのいたづら者がからかい半分に，「おい，長谷部君は一体女は好きなのかどうか」との問に，さすがの石部金吉もこれには満足な返答もできないだろうと，一同返答いかに片づをのんで待っていたところ，彼は一向平気で—

「ウン女は好きだあ—」

一同そうか，やっぱり石部金吉でも女は好きかといって笑っていると，彼はさらにつけ加えて，「お母さんは好きだあ—」一同「ダアー」やられた。まんまと彼の逆襲にア然として一同ひとたまりもなくまいってしまった。これによっても彼がむっつり屋だけでなく，いかににユーモアに富んだ人だったかをうかがい知ることができるだろう。彼はときどきいいだしては笑わせたのであった。

奈良，京都の実習においても，彼と二人でエキスカーションの幹事を勤めた。一同とともに宿を

出て法隆寺に向う途中，彼に菓子の買い入れを頼み，私は先に駅に行って切符を買うことにした。時刻迫り汽車が出るというのに彼の姿は一向に見えない。発車のベルが鳴り出して気をもんでいると，ようやく菓子の荷物を重そうに抱えて走ってくる長谷部を見出した。ようやく汽車に飛びのると同時に発車した。私は彼に「モット早くしろよ遅いぞ」といったところ，彼はいつになく激しくプンプン怒りながら，「あんな急ぐときに菓子なんか買わせるやつがあるか。」これが私が長谷部に怒られた最初で，また最後であった。友交55年の間，彼に怒られたのはこのときただ一度であった。それで後で法隆寺に行き休憩のとき，この菓子を皆で喰った。となりにいた長谷部が小さい声で「おい，置塩，甘いなあー，買ってきてよかったなあ。」ついさきほど怒ったやつが，こんなに早く忘れて菓子礼賛をするとは思わなかった。これで私は彼がますます好きになった。

京都の桂離宮で実測することになった。ともに実測に従事せんとしたときに，私は用事ができて実測を中止して出かけるつもりで，図面ができたら一枚もらいたいといったら，彼は図面はやるが実測することそのものが有益だからともに実測せよといわれ，一部を一緒に実測した。この考えがのちに茶室のデザインに役立ったこともあった。

大阪で宮本と二人で，東区本町橋の西詰の大八旅館に下宿したことがある。宮本は市役所，私は第四師団経理部に勤務していたが，そこえ当時，大阪に勤務していた，西村，綿貫，宮本，津田，長谷部，波江等の面々が集って，いつもすき焼晩さん会をやった。夜十時まで喰って寝て，いよいよ各自のねぐらに帰ることになると，一同ともに宿を出て本町橋（当時は木造橋で淋しい所だった）の上から七つの砲門を揃えて一声射撃をやりときには下を通るポンポン汽船にあわてて一せいに射撃を中止して，砲身方向転換をして大笑いしたこともあった。そして必ず本町橋の上の一せい射撃ののち，橋上で「サヨナラ」で分散するのが常であった。

大正の始め，建築協会が発会する前に，大阪における建築家のグループが一夕北の新地で懇親会を催したことがあった。当時はいずれもまだ若かったが，宴たけなわにして，各自かくし芸をやることになって，ついに長谷部にも当ってきた。われわれは彼が立ち上ったときに，一体どんなかくし芸をやるのかと，かたづをのんで見守っていると，彼はおもむろにしりを上げて，まず芸者にシャミセンをひかせ，ついで踊り出したのはゲンコツ踊りであった。それが武骨者のゲンコツの踊りと違って，手を振り足の舞等ことごとくシャミセンのリズムにあって流調に一さし踊り終って，なみいる面々をアッといわせたこともあった。

彼は晩年，南画をよく画いた。もちろん油絵も画いた。また文字に対する練習もやった。私は彼の家に遊びに行くと，よく彼の努力の傑作を見せられ，これをまき上げで帰ったものである。いわゆる巻きあげ係であった。

昭和33年，彼は黄綬褒章をいただいた。私も松田軍平，村野藤吾，石本喜久治の諸君と藍綬褒章をいただくことになって上京するに先立ち，長谷部と電話で打ち合せたところ，夫人同伴しないで独りでいくとのこと，私は内助の功ある夫人同伴しないことは何事だ，ぜひ同伴せよとすすめておいたところ，東京宮城で夫人同伴でやってきている彼を見て安心し，彼もまた人情味があると思ってうれしく思った。

長谷部が入院していることを女婿の塚本猛次君から聞いて，おどろいて病院にかけつけたところ，大分重態のようだったが，しっかりしろといってわかれた。ちょうど東京に用事があって，10月20日出発の前日病院に彼を訪れて，奥さんの介添えで握手してわかれたが，これが最後の別れだった。

10月24日，建築学会で彼の訃を聞いて，最後の枕辺に侍することができなかったことをかえすがえすも残念に思い，往時を追思し暗涙に咽んだのである。

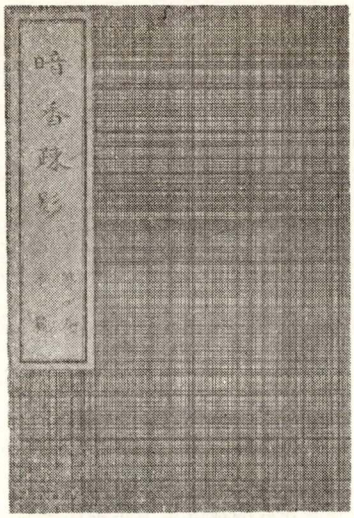
帰宅後，彼の家にかけつけたら，彼はすでに小壺に収っていた。悲しみのきわみである。大八旅館の七人組五人はすでに故人となり，残るは波江と私だけとなった。建築事務所で現役にはまだ松井，渡辺両君が健在でいるのは，まことに意を強うするに足る。友人が次々と物故し，淋しい際各自自重して長生きしてもらいたいものである。

畏友長谷部君の長逝を悲しみ，思い出ずるままを書き連ね，君のご冥福を祈るとともに，残る老友の幸運長久とご健在を祈って私の稿を終る。

（筆者　置塩建築事務所長）

暁雪君の思い出

三六会世話人　鳥山嶺雪



「暗香疎影」

いま私の机の上に「暗香疎影」と題した一冊の雑誌がのっています。これは長谷部さんが中学時代の5カ年を送られた府立第一中学（いまの日比谷高校）を卒業されるときに，同窓の間で拵えていた同帰会という回覧雑誌の最終号で第4巻3号となっています。戦禍にも焼けず，不思議にも50数年の間，私の本箱に残っていたもので，いま同君の追悼文を認めるにあたって取りだしたものです。その暗香疎影の口絵には同君のスケッチが2枚のっています。そのひとつは「鶴見川の月」そのふたつは「一夜山間に宿る」です。同君のスケッチは数多くあると承っていますが，いまから50数年前の作品となると珍貴なものと申されましょう。

この暗香疎影には，おなじ級友が認めた人物評論がのっています。同君の中学時代を偲ぶよすがとして，次に抄録しましょう。

『　　長谷部暁雪君

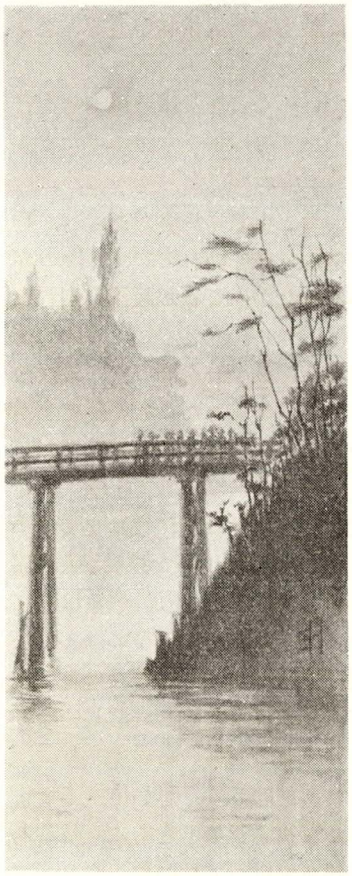
内気な沈黙な人であるといえば，顔の青い陰気な人を連想するが，これに反して美哲玉のごとく活動に富んだ当世得難い人物である。

斉力人に優れていることは，サンドウ十磅を毎朝毎朝，木唖鈴のごとく振り回わされるので知るを得るだろう。

君の趣味は旅行で，文章は紀行文を主として雑誌で拝見するが，文は少しく生硬をおび達者とはいえない。しかし，昨年偶感なる題目の下に，当世の悪風を罵り都会の暗黒を叫ばれたが，評者は確かにその声をまのあたりに聞くように覚えている。

君の体格は鍛練によって発達されたもので，実に君の目的である工科に対しては適当なる体格えの準備といえよう。

君の得意とされるのは図画である。これはまた君の目的に関して必要なる素養と思う。学事には熱心，性格も円満であるから，中学時代をことなく過ごされた君は，のちいぜんとして高等中学，大学と過失なく，失敗なく進んでゆかれることであろう，と信ずる。　』


鶴見川の月　　中学時代の長谷部さんのスケッチ

君の建築界に遺された足跡は大きい。その中学時代を追想するとこの人物評論の筆者が50年前にかいたごとく，栴檀は嫩葉より芳しとの諺の通りである。

私は不幸，中学校卒業以来一回も同君に会わない。毎年1，2回クラス会を東京で催しているのであるが，東西相別れてお互いに仕事が忙しいと，相逢う機会もなく，月日はいつの間にか過ぎさって，君の訃を手にしたときは実に感慨無量であった。いま熱海上の山にある郵政省老人ホームに老妻とともに，余生を送っている自分もまた早晩君のあとを追うであろうが，先立った君のご冥福を祈ってペンを擱く。

追悼句　　束のまに消えてはかなし冬の虹　　嶺雪

長谷部サンの思い出

大島重義

長谷部サンと私との交友の始まりは，明治38年に第一高等学校3年生のときに，本郷弥生ケ岡の一高構内にあった寄宿舎東寮で，同じ室に約半カ年間起居をともにして，お世話になったときからであります。その当時の記念写真を出してみますと，同室生13人の中に紺がすりの着物に袴をつけた若い元気のよい長谷部サンのお姿がみられます。東京帝国大学に入学してからは，長谷部サンは建築学科に，私は応用化学科に進み，専門を異にしたので，大学卒業後，昭和初年までは親しく会合の機会もなく過したのでした。

昭和3年に大阪住友本社新築工事の始まったころには，建築物内部壁面の美術塗装の興隆期でありまして，その当時，大阪の代表的の大建築工事でありましたこの建築物に，長谷部サンのデザインにより美術塗装を実施することになって，亀谷開作氏の創意研究による美術塗装の技法を採用されたのでありました。スチップル塗，コンビネーション塗など，その当時では珍らしい塗装方法には，普通の油性ペイント以外に美術塗装用の特殊塗料や補助材料が入用でしたから私は塗料メーカーの立場からこの塗装工事に協力して，長谷部サンのご指導をいただいたのでありました。この塗装工事は見事に完成して，古典的の渋味のある高尚な長谷部サンの趣味を活かすことができましたので，壁面塗装の模範例として見学者も多く，塗装技工に革新的の進歩をきたしたことは，長谷部サンご指導のたまものでありまして，永く感謝している次第であります。この工事が機縁となって大学卒業以来，しばらく疎遠になっていた長谷部サンと私との交友は復活して，その後は塗装技工や色彩に関して教えをこうことになったのであります。

昭和12年ごろから満州事変などで物情騒然たる世のなかとなり，原材料も不足勝ちで，せっかく発展しかけた建築物の美術塗装の流行も下火となり，ついに第2次世界大戦に突入したのでしたが，終戦となり，世のなかの秩序も定まり，人心も落ちついてきた昭和22年に，私どもは総合塗装文化研究所を創立して，各方面の専門の権威者に研究所顧問をお願いしたのでしたが，新らしい美術塗装の研究方針について長谷部サンに顧問となっていただいて，ご指導をお願いしたのです。このときから私は宝塚市米谷のお宅にたびたび参上して教えをこうたのでした。阪急宝塚線の清荒神駅から近い米谷村の長谷部サンのご住居は，あまり人工を加えない自然のままの樹林のなかの広い敷地内に，その当時は萱葺屋根であった建物が長谷部サンの書斎です。都塵をはなれた静かな部屋の壁は赤味勝ちのクリーム色のやや濃い平塗で，壁面には欧州の建築物の絵やデッサンなどかけてあって，建築技術者の仕事場というよりも，美術家のアトリエといった方が似合うのでした。暖炉を前にして外国の建物の話，室内の色彩の選び方などを美しい図面や画集を開いて話しをされる温容は，いまでもはっきり思い出されるのであります。

総合塗装文化研究所創立記念事業のひとつとして優良塗装見本数の収集と展示会を開いたときにも，長谷部サンに審査をお願いしたのですが，美術家としての秀でた鑑識をもってお忙しいなかに塗装技術の指針を示されたのでした。長谷部サンと私とは第一高等学校寄宿舎同室時代，住友総本店新築時代，大戦後の復興期に総合塗装文化研究所創業のころの三つの時代にご懇情とご指導とをいただいたのでありました。往時を回顧して故人の偉大なる業績を思うにつけても，そのご逝去を惜み，ご冥福を祈るばかりであります。

（筆者　東亜ペイントKK技術顧問・総合塗装文化研究所）

思い出づるままに

水野鶴之助

学生のころ，醉古堂劍掃という書物で，天下のよき山水をみつくし，天下のよき人物を知りつくし，天下のよき書物を読みつくすことができたら，人生これほど愉快なことはなかろうという文を読んだ。一人でも多くよい友を持つことができたら，それだけでも幸わせと思わねばならぬ。私が長谷部君を友としたことはまことに幸わせであった。

長谷部君を知ったのは約40年前，私が住友天津洋行から本社へ転勤して住友ビルディングの創業に従ったときからである。当時，君はそのビルの設計にあたっておられたので，自然交渉する機会が多かった。元来，君は言葉の少い人で相談にでも行くと，いつも静かに応対してときどき微笑をもらすぐらいで，長談義をするようなことはなかった。しかし，なんとなく君と話しがしてみたくなるのが常であった。これは性格に似通ったところがあり，趣味を同じくするからであったかも知れない。

ビルの建設中のことであった。あのスペイン風の屋上噴水付近の壁の色合いを決定するので塗料店の主人にペンキの見本塗を命じて交渉している場面にでくわした。君の色の注文がなかなかむつかしくて私はさすがにと思った。これなればこそ長谷部君の名作ができるのだなと。

また私とは中国の骨董趣味で共鳴するところがあった。君の好みは一段と渋く，書画にしても，とくに文人風のものを好まれたようだ。あまり人を訪問しないと聞いていたが，ある日，私の甲子園の新居に突然現われて玄関に入るなり，きょう神戸でこんな獲物をしてきたと，大画帖の一片を示された。呉昌碩の画でその賛を読んでもらいたいという。瓢箪の画で上に「依様画葫蘆」とあるのを読んで，あなたの独特な建築とは反対のものですよといって大笑いをしたことであった。君に似合わず，その日は大層ご機嫌であった。

私は住友在勤の晩年，甲子園にささやかな住居を君に設計していただこうと思ったが，附近には住居を建てようとしている住友の同僚たちが，建築部内の若い建築家に依頼したので，私も君を煩わすのを遠慮してその人に頼んだ。ところが，その人は鼻息の荒い人で，設計については依頼者のいうままにしてくれない。

それで私の気に入らないところは，君にみていただいて思うように変更してもらった。その建築家さんも君の意見だというと素直に聞き入れて，私の希望通りになったことなどは，まさに君の人徳のいたすところと敬服した。

君はその拙宅をみにこられて，2階の日本座敷をみて，これでは蒐集品などを鑑賞する場所がないでしょうといって，座敷につり合った立派な飾り棚を設計し，専門の工人に作らせ，私の嗜好を満足させていただいたことは，まったく画竜点晴の思いがした。

長谷部君は仕事の上でのつきあいであったとともに，また信仰の友でもあった。君はカトリック信者，私は仏教徒ではあるが，カトリックの信者である私の娘が，修道女になる洗礼を受けるさいに，私は妻をなくしていたので，君の奥さまに母代りをしていただいたという不思議な因縁もある。昨年11月に住友家の銅器陳列所泉屋博古館の開館式にその関係者として君も招かれていたので，久しぶりに会談の好機をえたことを楽しんで山を下りてきた。

それだのにその日，住友本社で君が亡くなられたことを聞いて驚愕した。さっそくお宅に馳けつけて，君の最後の「ミサ」に間に合い，対面ができたということは，まったく神さまのお引き合わせというのほかはない。

そのうちに，住友の新ビルディングが完成したら，往時のビルの思い出話しでもして，あの君のかすかな笑い顔をみたいと，日ごろ念願していた私にとっては，君の長逝はまったく夢のようでもあり，また痛惜の念一層深いものがある。

しかし，生は短くとも芸術は永いという古い諺もあるから，君が苦心された建築は永く土佐堀河畔に聳立して，わが水都を飾ることであろう。

（筆者　元北港常務・元新大阪ホテル常務）

建築芸術家としての長谷部さんとカトリック

森井　健介

大沢三之助先生と長谷部鋭吉さんとは，私の先輩としてもっとも芸術家らしい建築家です。その人柄といい，趣味といい，すこしも宣伝めいたことなく，また睨みをきかす親分的な風もなく，いわゆる温厚，篤実，寡言黙考とはこのような人だと思います。このお二人が義兄弟の関係なのも，まことに奇縁です。とかく建築家はその職業上，権門富貴に接触する関係上，金臭紛々名誉慾にとらわれがちですが，長谷部さんはごうもその風なく，きわめて民主的開放的に清楚そのもののような気がします。したがって，部下に親しまれ信頼され，ファンとして心酔していたものは故笹川慎一君初めすくなくないようでした。

長谷部さんは私より二級先輩，故後藤慶二君と同窓で，学生時代からデザインが傑出し，ことにゴシックがお得意のようでした。卒業後は，もっとも品のよい住友財閥の営繕課に入り，芸術味豊かな野口孫市，日高胖両氏のもとで，恵まれた建築家として養成され，こんにちの大をなされたものと思います。終戦前，長谷部竹腰建築事務所に移り，戦後その後身たる日建に転じて顧問となり，最近はときおり出社されていたそうだが，その間の消息が長谷部さんの設計された作品については，それぞれの諸君からお話しがあると思う。私もしばしばその傑作を拝見したものだが，長谷部さんを深く信頼していた小倉正恒，川上嘉市両氏からよくうわさ話しを聞いたものの，両氏とも病臥していたので思い出話しをうかがえないのは残念です。

終戦後とくに長谷部さんとお親しく願っていたのは，お互いカトリック信徒としての関係です。それは戦後長谷部さんが，宝塚米谷邸内のアトリエを新設の宝塚教会に無償提供され，毎日曜のミサ聖祭に大阪司教館からしばしば私のご懇意の神父様が赴かれたのを知り，私の二女が修練している西宮仁川修道院へくるおり，数回長谷部邸へ泊めていただき，日曜のミサに列席したので，その都度カトリックの話しから，芸術談をポツリポツリうかがうのを楽しみにしたものだ。最近数年間はむしろ在宅の日が多く，その間悠々自適概ね聖画を描いて楽しんでおられた。私も34年秋うかがったおり，キリストがマリアに抱かれエジプトへご避難の聖画を懇請していただき，いまも自室に掲げ好記念として絶えず長谷部さんの俤を偲んでいる次第だ。

カトリック信徒としての長谷部さんについては，いずれ司教様なり神父様が述べられましょうが，私からみてはるかに含蓄ある立派な信者と思われます。ただ私として残念なことは，信徒たる長谷部さんが多くのカトリック関係の建物に関与されなかったことです。これはまったく信者となってわずかに十数年の短日月にもよるし，広島の平和記念聖堂設計のおりは病臥中のためその機を逸し，そのご，わずかに芦屋教会のスケッチをなされたぐらいらしい。しかし最近大阪に司教座聖堂建設の運びとなり，田口司教様もぜひ長谷部さんに設計を依頼され，長谷部さん最後最大の傑作を遺すようにと楽しんでいたと親しく承りました。長崎の大浦天主堂はすでに復興なり国宝の指定をうけ，また京都河原町教会も明治中期にできた落ちついた教会らしい名建築ではあるが，いずれも古風なゴシック建築であるから，ひとつ長谷部さんの手によって，昭和時代にふさわしい名聖堂を建設したいと，田口司教様からしばしばうかがったものだが，いまやその設計もほとんどできあがり，これから漸次着工の運びとなった際，にわかに帰去されたのはまことに惜しみてもあまりあることで，司教様もさぞかし落胆されたことと私も心から残念に思っております。

私が長谷部さんに接するときはいつも光風霽月，その淡々たる水のごとき雅趣，世間的の声聞などにはまったく無頓着で，いわゆる内に蔵することの深いのに敬意を払い感銘を覚えるのです。このように，善良な生涯を送られた長谷部さんは，なにかと他人に知られない喜捨をなされたもので，また令夫人はじめ，ご家族いずれもカトリック信者として祈りを欠かされないので，長谷部さんも安んじて天国へ行かれると確信し，また私たちもご遺族にお恵み多からんことをお祈り申し上げて，この思い出記を擱筆いたします。（昭和36年1月15日成人の日認む）

（筆者　法政大学講師）

長谷部先生の思い出

佐藤秀三

不治のご病気とうかがったので，つとめてさりげなく病床をおたずねしたのも束の間，数週をいでずに哀しくも清らかな，お柩に菊の一枝を捧げて，皆さまとともに永遠のお別れを惜しむという現実をどうする術もなく，そしてまた，ここに先生えの思い出の記を綴らんとは。

先生えの思い出は，そのまま自分の過去47年の思い出のひとこまひとこまを考えないわけにはまいりません。18才の春，田舎からの初旅の三日目に先生と住友総本店営繕課の応接室で，お目にかかる機会を与えられたということが，私の一生を通じていかに幸運であったかを，いまさらながら強く考えさせられます。どんな本を読んだらよいか，音楽に対する建築家としての考え方，数学をいかに学ぶべきか等々，おりにふれ，ときに応じていつも談笑のうちに教えて下さったそのときどきのお姿を思いだします。自分のわがままをだれはばかることなく通すのには，絵を画くことが一番よいと思うからと，絵具ひとそろいを下さったのは，私が京都出張から本店え帰ったとき24才ころのように記憶します。そして「絵はどんなに下手でも他人の迷惑にならないからね」と笑っておっしゃったお顔がハッキリと目に浮かびます。専門の建築の設計や現場のことについては，こちらから具体的におうかがいしない限り，なんとも申されませんでした。しかしいつも先生の設計される図面や，でき上った建物なりを最大のお手本として，一生を通じて勉強してきたことが私の歩んできた道でした，とはいっても真似はどこまでも真似以外のなにものでもないという事実は，いかんともいたし方のないことです。

数カ所の勤務先を転々として，約30年前に自分で設計施工事務所を始めたとき「こんどは大丈夫か」と笑顔で申されたので，ホッと胸をなでおろしたことを思いだします。

終戦後，心細いままに先生に顧問になっていただきたいとお願いしたとき「僕はなにをするんかね」と笑われたその笑顔がどんなに自分の苦しいとき，心細いときの力になったことか。ときどき上京されて，ご一緒に食事をいただいたり映画をみたり，絵の展覧会にお伴したりするだけで，私にはなにものにもかえ難い栄養であったと信じます。そしてその同じことを繰り返し繰り返し，いったり，きたり一生続くつもりでしたが。私の知っている限りでは，47年の過去において先生の微笑以外の顔，怒られた渋い顔の記憶がないのはどういうことなのか。一体人間としてでき得ることなのか不思議にさえ感じます。すくなくとも私にはこのような人がおられるということを考えるだけでも幸いです。

打出の山に先生と竹腰先生の共同アトリエがあり，そこを荒川君と私とで留守番がわりに拝借して，自炊生活を営んだことがありました。ある日曜日に家を空にして山え登り，夕方帰宅してみますと新聞紙の上に「飢えたる者え」と書いて沢山のバナナが置いてあったので，遊びにきていた同僚たちと大いにハシャイだこと，荒川君が九州へ転任して私一人になってから，夜中眠れぬままに芦屋のお住いの周囲を一人で1,2度いききしてやっと落ちつき，帰宅したなどの若い思い出は，先生はご存じないにしても，私には尊い思い出になりました。晩年になって小路さえない黒菱の住友山寮まで登っていただいて壁に絵を画いてもらったのも，また雪の志賀高原へご案内して無理にスキーをつけたのはよいが，すぐ深雪に転んで一度でとめられたのも，大切な思い出のひとつになってしまいました。私の一生の指針であった笹川慎一さんが急逝され，ときを経てこのたびは，また先生が逝去せられたというときの移りをこのうえなく身にしみて感じます。無理におねだりして油絵と墨絵と書の掛物とをちょうだいしてあったのは，ほんとに幸いであったと感謝にたえません。その一枚一枚に忘れることのできない思い出と，そして先生自身のお姿がありありと蔵しておりますので。

（筆者　佐藤工務店取締役社長）

建築装飾の場においての示針とその指導性

奥　田　　勝

長谷部先生に初めてお引き合せ得られたのは，長谷部竹腰建築事務所のころ，同所の故笹川慎一先生のご紹介によって，美校を卒業したばかりの一青年彫刻家としてであった。私の二十台，先生の四十台で，まさに先生のご壮年期にあたる。

当時，私はアトリエの単一製作にあきたらず，社会人としての作家の自覚として，自己憧着に当面していたおりとて，建築装飾面にその場を与えられたことは，オアシスをみいだし得た喜びと，この種の仕事に作家としての面目を自覚する絆ともなった。

しかし，当時は，本格的な彫刻を建築装飾面に活用することは異聞のことで，建築家としても，また彫刻家の仕事としても，異端視されるころであったから，ままこの種の仕事の性格上疑念を抱くこともあったが，一貫した先生の明確なご示針によって，仕事えの自覚を深められたのであった。しかしてその面での先生のご指針とは，古代建築の作例に準じての根拠はさておき，総合美術としての建築家の条件を完備されていた先生の，人間詩の現われであって，複雑な生活感情とつねに密接なつながりを持つ建築に，彫刻をあやなすことは，画面構成上の必要ばかりでなく，詩的情感の表現のために，彫刻を積極的に活用されたものと思われる。

先生の詩的情感は，ひじょうに時限が高く，振幅と密度をかね備えられておられるゆえに，その場面に応じ，その表現形式も多角的で，しかも高度なものであった。

私の場合その構図は主として，先生の原案によるものであったが，先生はご自分のご意見を強いられるようなことはなく，状況に応じて至当とお考えの線を躊躇なく実践に移された。一例としてこんな場合があった。（京都住友銀行の浮彫彫刻製作の場合）

私の試作がお気にめさず，先生のご図面によって製作し，ほぼ完成した原型を再び改めてもとの私の案を採用されるようなことさえあった。しかしながら，いつもは先生のご着想通りにすれば立派な成果となり，細部的にも先生のご指示にしたがえば，作品のよい効果を得られるのがつねであったから，まったく安心して仕事を進めることができたのである。

また製作の場面での先生のご指導ぶりは大変ご熱心で，製作の都度，遠路私のアトリエに幾度もおいでの上，みづから粘土を持ってご教示をお受けしたこともあり，ご熱心のあまり，暗夜のご帰路を気遣うほどであった。

おもうに，先生はあくまで仕事を中心に，ご示標に向って，なんの躊躇もなく，また呵責もなき肉迫的努力をもってされた観があった。

朝夕足を運ばれた先生のお宅えの道の雑木林に，もみじの色づく昨晩秋，悲しみのお伴をしたその日から早や百日，夢見の思いのみしてならず，やや前かがみに歩まれる高貴な先生のご風態，しじまのようにお静かに語られる先生のご風貌，ご指教のおりのあのお手つきはいまなお生々として，私の瞼に描かれている。

なお，先生の世界観を集約されたお姿としての数々の絵のお作品は，高邁なご品性と，ご理念の現われとして崇高なまでのご境地に達しられ，その技術面もご余戯の限界を越えた立派な芸術作品であって，内在しているご品格の高さは先生の美術鑑賞の面とともに，これまた異数のご存在として畏敬されている。

高貴なる先生の人間性にもとずく建築家としての，ご業績とご指導は，現代作家の灯火として，いつの世までも，その輝きを放たれるであろう。

先生のみ魂は，永遠に生きている。

稿の終りに，先生のご冥福を祈るとともに，ご生前中のご恩義を，謹んでお礼申し上げている。

（筆者　天理美術研究所）

メガネの伯父さん

大沢昌助

そのころは，眼鏡をかけた人が，いまほどいなかったように憶えている。強い眼鏡をかけた鋭吉伯父さんは，いつのまにか，だれいうとなく「メガネのおじさん」ということになった。眼鏡を光らせて，帯を前で両手でつかんで，うつむき加減に激しく濶歩していた。おかげで桐の下駄の前が，ささくれていたが，このような若いころの伯父のすがたをいまでも思いだす。

伯父は，大学卒業後，大阪に行ってしまったので，いつも会ってはいなかったが，仕事のことで，しばしば上京してきた。あらかじめ知らせることもなく，ひょっこり現われる「メガネの伯父さん」は，僕たちにとって，実にうれしいことのひとつであった。

僕たちの話しは，いつも建築や美術の話しだった。言葉による表現は，必ずしも能弁である必要はない。言葉少なく，飾気のない伯父の話し方は，意外にドライである。

なにひとつの忠告めいたことをいってくれたこともないし，教えを垂れた，というようなこともなかったが，そのころの若い僕にとって，心のひとつのささえとなってくれたし，いつの間にか，多くのことをこの伯父から学んだ。短い逗留も，このようにして終りとなり，やがて帰るときがくると，皆に向って，フフッと笑って，頭をひとつピョコンとさせるだけが，伯父のお別れの挨拶だった。「メガネのおじさんの図面は，いつでも大き過ぎて，先生に半分ぐらいけずられるそうよ」と，大学時代の伯父のことを，僕の母がいっていた。

伯父の若いころの，壮大なものえのあこがれが，当時の明治神宮絵画館の懸賞設計図案に，よく現われていた。あまり独創的だったし，大きすぎたせいもあったのだろう，惜しくも一等を逸したが，ちょうど中学生ころだった僕は，この設計図をみせられたときの感激は，いまでも忘れられない。

大阪市の真中に，堂々たる偉容を誇る住友本社ができあがってから，しばらく会わなかった伯父をたずねて，宝塚の家にいったとき，伯父は大へんよろこんで，ニコニコしながら，玄関まででてきたのをおぼえている。

以後，伯父の家をたずねることは，僕の楽しみのひとつだった。多くあつめられた古美術品自分で描きためた沢山の絵，いつ行っても，新らしく描いた絵があった。

やがて，皆にとって最悪の時代であった，戦争のときがきて，伯父も長男を戦争で失うなど苦難のときを経たが，己れを持することの強かった伯父は，その創作意欲を失なうようなことはなかった。

スケッチブックは，いつも計画図で埋められたが，いろいろなものに対する興味を失なわず自分流に，人生を楽しむことができた。

古今東西の文学書を，強い近眼だから，なめるようにして読破し，かってはコンキタ・スペルビアの情熱的な歌を好み，いまではウェスタンで気分をだし，行けば必ず映画のお供を仰せつかり，バルドーがお気に入り，これが中国の大家たちを愛して，南画を描きまくったり，ジオット風の宗教画や，南画風の山水の油絵を，ものにしたのと同時だった。

大阪の中心部の建築は，伯父たちの時代の人々の設計図から造り上げられてきた。日本前時代の造型が，そこにある。昨年伯父と車で，中之島あたりを回って，伯父の友だちであった同時代の人々の建築を，あれこれと話し合ったのが，真新らしい思い出となった。

伯父の意向をたいして描いた住友病院の玄関の壁画が，そこで一生をおえられた伯父に対する，せめてものはなむけとなってしまった。

（筆者　画家）

晩年の長谷部先生のプロフィル

尾崎久助

長谷部先生が亡くなられて心を照らす光を失った感がしきりである。天才的な芸術家でありながら，そういう人にありがちな偏奇なところが全然なく，人格中正，円満温和，先生からいやな顔をされ，こごとをいわれ，あるいは怒られた人はまずあるまい。酒席でもたえず，ニコニコとして盃を重ねられる風であった。まことに先生に接して先生を仰ぎ慕わぬ者はないという珍らしい人であった。実務的の経営者ではなかったが，師表としてかけがえのない人を私どもは失った。建築家としての先生については喋々を要せぬし，また語る人も多かろうから，私は晩年の先生についての思いつきのいくらかを語ることとする。

先生が，はやくから南画を習っておられたことは知ってもいたし，作品もちょうだいしていた。先生の南画は錬達のものでもあるが，それ以上に風格のあるよい画であった。自分も絵を描くある方面の先輩が，私の手もとにあったもののうちから，ぜひにといって一点持って行ったほどのものだ。今度「建築と社会」で出す先生の特集号に，先生の余技も集録したいというので，私はお宅へうかがって遺作を拝見した。そこで驚いたことには，油絵作品だけでも200余点も描きためられてあった。しかも何十号という大きなものもあった。そのエネルギーが，あの寡黙で控え目の先生のどこに秘められていたかと驚歎した。しかし，ある人は先生の手先きをみて，まことに何事もできる立派なものだと感服していたが，掌ばかりではなく，太ってこそおられなかったが，上背もあり，骨太の先生の恰幅は堂々たるものであったことを想起すれば頷けるものであった。先生の油絵は，宗教画や南画風のもののような変ったものがむしろ多く，またお孫さんをモデルにした愛情あふるるばかりのものもあった。それほどの和洋の絵ができており，またなかなかいい画もあったのだが，それをあえて発表しようとされることなく，年に一度の日建設計工務の社員作品展に数回出陳されただけなのは，先生が自己宣伝を好まれなかったゆかしさで，こういう点にも先生の真の芸術家として，珍重すべきところがうかがわれたことと思う。

先生は昭和33年に黄綬褒章を受けられた。受章者は受章後，皇居で天皇陛下にお目にかかるのだが，その場合平服でよいことになっている。しかし実際には礼服を着用する人が多い。先生はわざわざモーニングを新調されたということだ。先生がいかに真面目で礼節を重んずる人であったかを証するに足る事実だと思う。先生が亡くなられてから叙勲の議が出た。そのとき当局が，先生が名誉職につかれたことがあったかどうかを問題にするかの様子がみえた。私は叙勲問題で蔭でちょっと相談にものっていたので，何々会の理事とか会長とかの公職につかれなかったところに，むしろ先生の真の値打ちがある。先生が設計一途で，独創的な立派な後世に残る建築を世に出現させて，つねに建築界に新風を吹きこみ，それによって建築家を指導し世に裨益されたことは，名誉職をやることにまさるとも決して劣るものでない。先生の作品のごときものは，まれにしか世に出ぬ貴いものであるというような意味のことを，当局へ陳べてもらったことがある。しかも晩年老齢ながら，先生はつねに外国建築書をみられるのはいうまでもなく，外国の小説を読まれ，外国映画を鑑賞せられたと聞いたが，先生の芸術の幅の広さ奥の深さ，そして新鮮さがそういう不断の自己完成えの努力からきたもので，それが先生の建築作品え集約具現されたものだと改めて敬服したものである。

芸術家の死後，叙勲等を辞退された場合もままあったが，先生の純真素直なご性格からすれば，極端でない限り等級の如何にかかわらず，叙勲を受けられるのがよいと私は考えた。昭和35年10月24日付で先生は勲五等瑞宝章を受けられた。なお，戦争がなかったら，先生は芸術院会員になられる機会があったと私は信ずる。私はごく近年の先生についてわずか気ずいことを誌したが，芸術家としての，また敬虔な聖者のような人格者としての先生の片りんなりと偲ぶよすがとなれば幸いである。

（本会会長・日建設工務KK会長）

長谷部鋭吉先生と私

伊藤鑛一

私がこんにち，建築家として立っていけるのは三人の先生のお蔭である。鈴木禎次先生，長谷部鋭吉先生，竹腰健造先生，お三人のご教導によるものである。

故鈴木禎次先生は松坂屋東京（上野），大阪，名古屋各店，京都三井銀行，その他数多くの銀行等の設計者であるが，名古屋高等工業学校建築学科主任教授時代と鈴木建築事務所時代と通じて16年間，私を指導してくださった恩師である。

長谷部竹腰建築事務所に勤務させていただくようになってからは，長谷部鋭吉先生，竹腰健造先生の両所長に導いていただいた。竹腰先生には現在もお教えを受けている。

ここには永く22年間も先生としてお仕えした故長谷部鋭吉先生の面影を偲んで拙文を綴る。私が始めて長谷部鋭吉先生のお名前をうかがって建築家として偉大な方であるということを知ったのは，大正7年私が中学5年の秋であった。そして自分も建築家になりたいとほのかに思った。

そのころ，私は中央公論を毎号愛読していたが，大正7年11月号に「明治神宮外苑に建設すべき聖徳記念絵画館の懸賞設計について」と題して，大正時代に有名であった建築評論家・黒田鵬心の批評を読んで感動したのである。ここにその短評を再録すると「二等二席の長谷部氏は中央が非常に高く，その奇抜の点と雄大の点において人の胆を奪うものがある。館の中央は明治天皇のご肖像を建て，両方に高い記念柱を建てて建築を賑やかにしそれらの比例も面白くできている。実にこの図案は茫漠たる点において，この懸賞設計全部を通じ類がないのみならず，日本人の設計としてわが建築界の珍である。またこの設計が浮彫を多く利用していることも絵画館として相応しいことで優れた点である。配景図と配置図の描き方もなかなか巧みで異彩を放っている」と評していた。（因みに三等三席は竹腰先生であった）

後年，22年間にわたり先生に身近くお教えを受けているうち，先生の作品を見ていると，この黒田鵬心の言葉がどれにも適切であてはまると思いだされる。

作品を通じて雄大であり，また奇抜というか思い切った手法を用いられる。そしてどことなく茫漠たる感じがする。浮彫を使用されることも多い。たとえば戦後，私が先生の指導でまとめた銀座松坂屋をとりだしてみてもこの評はあてはまる。先生の個性というべきか。

先生は骨太と申し上げるべきまことに堂々たる健康そうな体軀をしておられ，温厚な紳士であられた。そしてときどきのユーモアがお上手であった。その思い出を一二書いてみよう。

戦時中，川崎航空機株式会社が南九州・都城に航空機工場と飛行場を建設することになり，その設計を長谷部竹腰建築事務所が委嘱を受け，私が担当していた。昭和17年2月11日，その起工式参列のため，先生のお伴をして都城へいった。戦時態勢に入って物資，食糧不足の折柄であったが，都城では宿で鯛のアメ煮きとか種々豊かな食膳で先生は大変お喜びであった。そのとき，座布団を二枚重ねておすわりになり，私もやってみてこれは楽だと思った。

式もすんで先生の申されるには「君も平生，馬車馬のように働くだけが能ではない。今度は私が許すからついてきなさい」とて，宮崎鵜戸神宮，青島，霧島温泉と一週間近くお伴して帰阪した。その間，まことにユーモアをおっしゃったり大変ご機嫌で楽しかった思い出である。

2月なかばに南の国では菜の花盛り，彼岸桜もチラホラ咲いていて，そのときの先生の明るいお姿が目に浮んでくる。

私が先生のご指導で担当した大きい建築は，東京・銀座松坂屋と名古屋駅前の名鉄ビルディングである。小さいものは東海銀行柳橋支店，岐阜支店，十六銀行名古屋支店等いくつもある。

また実施にはならなかったが，東海銀行本店案，松坂屋名古屋店改修案，南山大学全体計画案等，実にすぐれた設計案であったと思う。

先生はエレベーションはみずから筆をとられる。その他に先生のスケッチが沢山手許に残っている。

銀座松坂屋のときは何度も先生のお伴をして東京へ行き，湯島・東越館に一諸に泊めてもらって打ち合せをしたりした。まことに穏やかにお話して下さる先生であった。

日建設計となって10年，顧問として月曜，金曜の両日午後会社にでていただき意匠のご指導をしていただいておった。

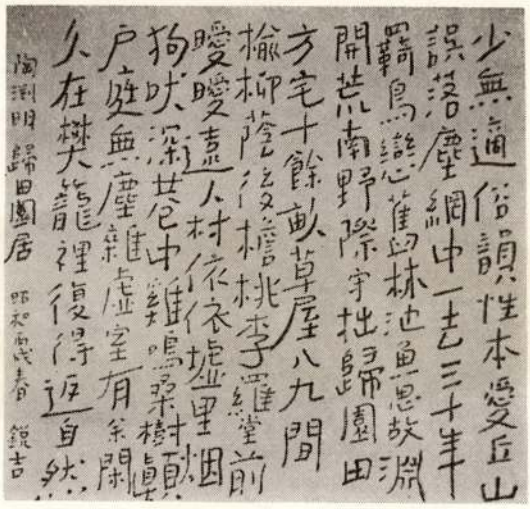
月一度ぐらいは東京にご出張願い，帰りに名古屋にお立ち寄りいただき，東京，名古屋両事務所のご指導をいただいていた。

会社では沢山の社員が先生のお教えをいただき，いつまでも師恩を忘れないことでしょう。

昨年7月，会社えもおいでがなくなり，毎年のように夏休みであろうと思っていたのですが，8月下旬お悪いと聞き，つづいてご入院されお亡くなりになられた。

しかし，永くお慕い申し上げる先生は，心のなかにいつもおられる。

（筆者　日建設計工務株式会社取締役社長）



（佐藤秀三氏蔵）

長谷部への感想

塚本猛次

長谷部鋭吉は私の妻の父です。昨年の初秋に，元気で入院して，ゆかたがけで病室で腰掛けていた様子が，いまだに思いうかぶ。そして恢復の望みもたって，月余でなくなっていった。それはたしかに事実だが，いまだに死んだとは思えない。それほど静かで，自分を，自分ながらに発展させた人だった。そして他人がなにか聞けば，必ず答えた人，生来の深い人間性をひそめて，正しい道をあゆんできた人であった。野心もなく，たのまるるままに黙々と作品を作っていった人だった。作品は建築だけでなく家具装飾や敷物や器物にもおよんだ。

長谷部の考え方が大きいというが，素質はもちろんだが，明治から大正へかけての時代が，大きな力となっているように思う。一般に明治から大正への時代の知る限りの建築家が，どうして，デザインでも，構造でも，材料でも，また設備でも勉強したかと思うほどよく知っておられるし，そして建築家としての素養も深く，考え方も雄大であったのかと思う。ずいぶん，あそんでいた話ばかり聞かされるが，やっぱり，学校で建築について深く考えられる場が与えられていたであろうし，全精力をかたむけて仕事をしたのか，あるいは議論沸騰して互いに切磋琢磨したからかも知れない。

長谷部はどうしてあんな勢力が体内にひそんでいたのかわからない。われわれが世情にまよわされていた終戦後の混乱期にかいた日本画や油絵は300点以上かも知れない。建築の案でも，少なくとも時間のゆるす限り，異なった構想で沢山作ったことは知っている人が多いと思う。

いまの建築家はお互いにサラリーマン気質が濃厚でとてもかなわない。

長谷部が住んでいたところは，清荒神の山手だが，いま考えると随分不便なところへ土地を求めたものだと思う。小林一三氏が宝塚へ電車をひいたことを考えたり，明治末年にはすでにガスがひけていたことを考えると，なんでもないようだが，おそらくいまの建築家では考えつかぬかも知れない。そして，水もはじめは荒神川からパイプでひいて沪過して使った。いまでは，かみ手の松茸山の水をせきとめて井戸をほってパイプをひいている。つまり自家水道である。

だから昨年の宝塚の水飢饉も幸い水にはこまらなかった。それにしても，いまだに門の前には小型の車しかつかない不便はある。

住居には，いまはボイラーがこわれて使っていないが，給湯ボイラーもおいてあるし，早くから水洗便所にして，吸込み式の井戸をほったことも大陸的であるし，広い森を買ったことも面白い。ともかく，すべて自分でも，作ってみてためしてみたようだ。

だから，いま生きていて自宅をたてたら堂々と冷房をやると思う。清荒神に隠遁した生活を送ったようだが，ほとんど毎週映画を見にいったようだし，また音楽にもふれていた。

以上いささか私事にわたって恐縮でしたが，長谷部について多少の感想をのべて，責をふさぐ次第です。

（筆者　日建設計工務KK常務取締役）

＜座　談　会＞

長谷部鋭吉氏とその周辺を回顧する

目　　次

1．明治末期の建築――西欧の「虎の巻」と新しい動き――
2．大正時代――長谷部氏の周辺――
3．長谷部氏の作風――ゴシックの基調とイタリア・ルネッサンスと――
4．明治神宮外苑記念絵画館コンペ――新旧超越のデザイン――
5．長谷部氏の包容力――設計態度に学ぶもの――

日時：1961年1月23日午後2時～5時
場所：近畿建築会館3階会議室
出席者（アイウエオ順）
今林彦太郎（元大林組，大阪ガス顧問）
岡橋作太郎（日建設計工務 K.K.）
置塩　　章（置塩建築事務所）
河盛益太郎（元住友，長谷部事務所）
村野　藤吾（村野・森建築事務所）
山根正次郎（日建設計工務 K.K.）
（司　会）**滝沢真弓**（近代建築調査委員会委員長）
（編集側）**上林博雄・島田勝次**

上林　本日は皆さんご多忙中のところ，お集まり下さいましてありがとうございます。実は昨年の10月24日に亡くなられました長谷部鋭吉先生の特集号をだすことになりました。そのなかに生前先生と親しくなさっておられた皆さんから，先生の思い出話しなどとともに，先生の育ってこられた時代の様子などを語っていただければありがたいと思います。これは聞いた話なのですが，このごろの若い方々がラフな図面を書くので，反省のつもりで昔の克明な図面をみせたところ「昔は時間がありましたね」とやられたというのです。昔は昔でよい面も悪い面もあったと思うのですが，昔の建築家はどんなものであったか，どんな時代であったか，などという方向に話をもっていっていただければ，その当時の事情もよくわかって幸いです。また作風などについてもふれていただければありがたいのですが……。滝沢先生に司会をお願いいたします。

滝沢　司会をおおせつかったのですが，果してその資格があるかどうか。実は最近のこと，長谷部さんとは妙な因縁ができました。そう思ってお引き受けしたわけです。ご承知のように一年前から私どもの「近代建築調査委員会」で諸先輩の作品の調査をやっているのですが，その対象はいまのところ明治建築を主眼としています。会合の席でいろいろ話しの末，現在活躍されている老大家にもいまのうちにご自分の作品を整理しておいていただけるとありがたい，という話しがでた。そして私は，その老大家の筆頭に長谷部先生のお名前をあげたんですが，さて直接申し上げるとなると問題ですね。「僕はまだこれからだよ」といわれたら……，そんな話しをしたところ，それから半月もたたぬうちに先生が亡くなられたんです。私としては内心，深刻な気持がしているしだいです。

1．明治末期の建築——西欧の「虎の巻」と新しい動き——

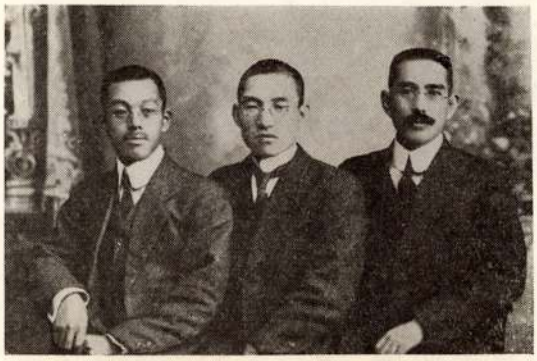
ところで，長谷部さんが専門に建築学を選ばれた動機はどんなところからでしょうか。

置塩　長谷部さんの親戚に大沢三之助という豪放なデザインをされる先輩がいたのですが，その方の影響が大きかったと思うんです。

滝沢　長谷部さんの中学校はどこですか。

置塩　東京の築地だったと思います。

滝沢　高校は一高で安井武雄さんと同級。ただし安井さんは何かの事情で一年後れたようですね。東大で同期の方のなかには，後藤慶二，咲寿栄一，竹内六蔵，山崎静太郎，宮本長治，津田敏雄，加藤賢，西村，上野，綿貫保之，中村誠，薬師寺主計などという方々がおられましたね。その次が置塩さんのクラス？



若かりし頃の宮本長治氏(左)、長谷部鋭吉氏(中)、置塩　章氏(右)

置塩　いや，私と長谷部とは同期だったんだ。私は卒業計画を鉛筆でやったら，インキングをして完成したら卒業さしてやるとやられて，おくれちゃった。3年間はずっと一緒だった。

滝沢　その長谷部さんの大学卒業は，明治42年ですね。

村野　そのころは，まだ日露戦争のロシヤの捕虜がいたのじゃない。

(一同)　そうそうまだいたいた。

置塩　このころ，はじめて鉄筋コンクリートの建物ができはじめた。最初はたしか明治39年，白石直治という土木の方のやられた神戸の東京倉庫で，大阪では明治43年私が鉄筋コンクリートで煙突をつくりましたよ。

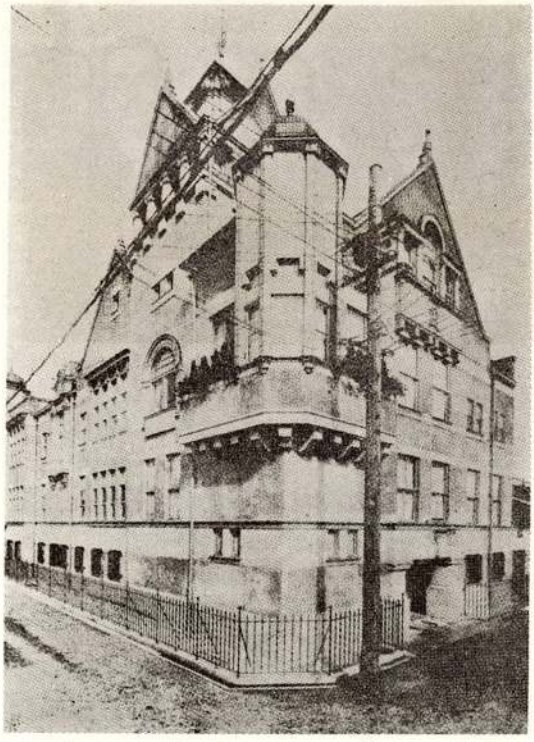
滝沢　そのころ，オランダのヘーグの平和宮のコンペがあり，いままでのヨーロッパの建築様式の総決算という観がありましたね——様式選択時代，セセッションの前夜。そういう時代相は，当然大学の製図にも反映したと想像されるわけなんですが，どうでしょうか。長谷部さんに関して製図室における思い出話しなど……。

置塩　長谷部はいつも製図室へ学校中で一番早くやってきて，帰りは掃除にきた小使に追いだされていた。冗談もいわず黙々と勤勉そのものだった。製図中よくダンゴを食いに行ったが，どうも一人，人数が足りないのでだれだろうと思っていると，長谷部なんだ。長谷部だけが製図室に残っているので無理やりに引張りだした。

河盛　長谷部先生は置塩さんがおっしゃったように，いつも時間の観念なしにやっておられた。そして賑やかなところを好まれなかった。現在の先生の宝塚のお宅も広くて静かなところということで移られた。

村野　大きなところにポツンといたいという孤独を愛するところからきているんでしょう。

置塩　その長谷部の製図は，クラス中で一番きたないんだ。書いては消し，よく考えていた。それで図面がきたなくなるんだが，しかしでき上ったものは何か新しい



旧大阪クラブ（焼失）設計：野口孫市・日高胖・長谷部鋭吉

新気軸をだして，みんな感心していたものだ。雄大ですぐれていた。

滝沢　お話しをうかがって私は，一年先輩の吉田鉄郎さんを思いだしました。吉田さんも画いては消し，画いては消しで，図面がひどくよごれました。が，でき上ると実に素晴しかった。やはり長谷部さんと共通なところがあったのでしょうね。そのころの学校の製図の課題は様式まで規定されていたんでしょうか。

置塩　べつに規定はないんだが，ルネッサンス万能でオーソドックスなものでないと駄目なんだ。それでみんなの製図にはどこかに「虎の巻」があるんだ。それなしにやるといけなかった。私が外国へでかけたとき，ストックホルムかどこかで，何かみた建物だなあと思って眺めながら思い出して，長谷部の虎はこれだったなあとわかったりしたことがある。

滝沢　辰野金吾先生のバンク・オブ・イングランドを模した日本銀行や，片山東熊先生のベルサイユ宮殿を模した赤坂離宮（いまの国会図書館）など，大先生も西洋のお手本によらなければならなかった。日本とはまったく異なる文法がありますからね。ところが，辰野さんが晩年にご自分のもち味をだされた。それがどうもいただけない……。

山根　そのころの外国雑誌ではどんなものが目にふれておられたのですか。

置塩　"Building News" が主でしたね。松井貴太郎さんなんかは，オーソドックスなものに反対して，向うの新しいセセッションなんかでやっていましたがね。

滝沢　われわれの学生のころでも，やはりルネッサンスの伝統はありましたね。また「ゴシックのスカイラインは好いな」という先生もいました。それで私どものデザインは「豆腐に穴をあけたようだ」といって叱られたものです。過度期だったですね。

今林　私の卒業のころは，卒業論文は全員同じテーマだったんですよ。「鉄筋コンクリート構造はどんな様式でやるべきか」というんで，結局鉄筋コンクリートが一応自由に建築に使えるようになった時代になり，それに応じた新しいスタイルができ上るべきだという方向に行ったのですね。野田俊彦の建築非芸術論もこの卒論のテーマの解答だったんだ。それに彼は塚本先生にいやな顔をされながら，豆腐を切ったような形を敢然とやって行ったんだ。やはり時勢の力を押えることはできない。

滝沢　野田さんの卒業設計の「劇場」の形が瓦斯タンクみたいで問題だった。

上林　鉄筋コンクリートがでてきて，このように様式の問題も集中的にやられて，デザインの立場からみて，何か断層のようなものはなかったのでしょうか。

今林　ただ新しいものができても，スタイルが急に変ったということはなかったですね。ただ大正のはじめころから，日本的なデザインをする気運がでてきているが鉄筋コンクリートになったからといって，ガラッとは変っていない。



建築界待望の新扉錠……！

ゴールユニロック

GOAL

日本住宅公団・公営住宅御指定

シリンダーレバーハンドル錠
押ボタン式シリンダー錠
アンチ式シリンダー錠
シリンダーナイトラッチ
シリンダー抽斗錠
各種高級彫込錠

株式會社 谷山製作所

本社工場 大阪市東淀川区三津屋北通四丁目 電（301）5231－4
東京営業所 東京都港区芝浜松町四丁目 電（431）8708

置塩　レンガ造のくせはなかなか抜けなかったね。それに「虎」万能だったからね。恰好のよいものには虎があった。恰好の悪いやつは大体オリジナリティだった。

今林　レンガの割り方で建物が決められていた。縦も横もレンガと目地の寸法で割っていかなきゃならない。やっかいだった。

村野　いや，そのレンガの寸法というものが，モデュールなんだ。便利だった。そのレンガのモデュールがくずれるというのが，現象としての新しい動きの最初の現われではないか。

今林　昔は設計でよく塔を建てたものだが，そのなかには鉄骨が入っている。ともかく形がまずあって，それをつくる手段としてスティールが入れられたんだ。

2．大正時代——長谷部氏の周辺——

滝沢　長谷部さんが大学を卒業されてからのご様子をうかがいたいんですが……。

河盛　住友の本店臨時建築部には日高さんと一緒におられて，日高さんは東京に，長谷部さんは大阪に勤務でした。その初期のころは知らないんですが，大正7年ころ，私が大阪に東京から帰ってきたとき，総本店建築部におられました。大正10年に住友大阪本社で工作部が設立され，日高胖さんが技師長になり，長谷部さんが建築課長，竹腰さんが電気や土木方面を担当された。

滝沢　住友というところは建築家を大事にしていたようですね。

河盛　住友の先代の住友吉左衛門さんは建築家に理解があったし，自分でよく建築現場にでかけられた。それに野口孫市さんや日高さん等は建築に熱心で，その力も大きかった。

滝沢　東京の資本家はあくせくしていたが，関西の方はのんびりしていたというようなところはなかったでしょうか。

村野　そうとはいえない。財閥のなかにいる人は幸福だったんだ。三菱にしても，住友にしても財閥おかかえの余裕があったんだ。市井の建築はあくせくしていましたよ。長谷部さんはその点恵まれていた。またまわりのみんなが大事にして作品を思うままにやらせたのがよかったと思う。

私たちの学生時代，東京の住友ビルが建設中でみにいきました。そこに日高さんや笹川さん（現大成建設，笹川氏の実兄）がおられた。目にみえない上の方に細かいモールディングがついていた。何んでそんなところまでつけるのかといっていたんだが，人の気づかぬところにも心を配るのが大事なんだと教えられました。

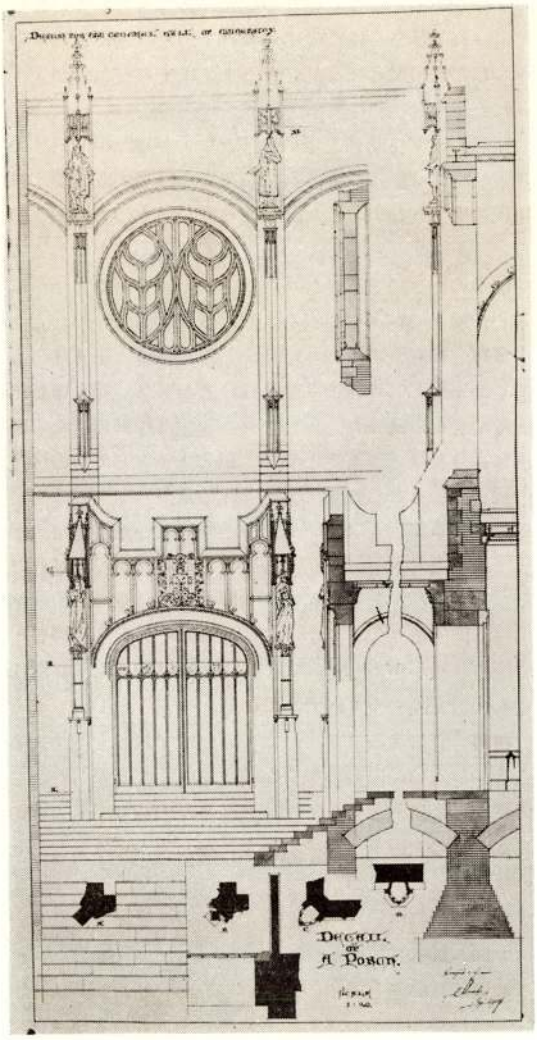
今林　私もその現場えいきました。私は大正4年に卒業したんだが，当時の就職状態は悪かった。13人中野田俊彦が陸軍に決ったくらいだった。私は佐野先生から関西なら住友はどうだといわれ，紹介状をもってその住友の現場へいったんだが，大正4年の夏だったと思う，完成は大正8年ごろでずい分長くかかっている。関東大震災でも周囲であれだけが残っていて，さすがだと感心した。そのころ，大正2年には大阪中央公会堂のコンペがあり，岡田信一郎さんが一等になり，その案から辰野，片岡事務所が担当した。大正3年には日高さんと長谷部さんの旧大阪クラブができている。

村野　昔の大阪クラブはよかったですね。玄関を入るときや，入口の階段の気分が何ともいえずよかった。この建築協会に入るときには，波江さんの紹介で入ったのだが，この大阪クラブでご馳走になってから入会したものだ。

今林　それはいいなあ。その入会方法を復活したら…（**一同**）賛成（笑い）

滝沢　笑い話しのついでというのは恐縮だが，私にとってはひそかな笑い話しがあるのです。もう3年ほどになりましょうか，日建事務所に長谷部先生をお訪ねしていろいろデザインに関するお話しをうかがったことがあります。そのとき私は，中之島の図書館の建築を大いに賞賛したのですが，そのいい方が「あれはイタリア・ルネッサンスをそっくりそのまま採用したから好いのだ。とくに側面のエレベーションの伸々としたところは，まったく日本人離れがしている」というようなわけでした

特許 防火シャッター全般
小俣式
電動式～箱型・ウオーム・スパー
手動式～自動・鎖・オートマチック
ステンレス・アルミニウム・シャッター
株式会社小俣製作所大阪支店
大阪市北区若松町30　電話（34）9004・9016・4825
本社及工場・埼玉県与野町
東京事務所及工場・東京都北区田端町



卒業設計のディテール　(明治42年)

が，さて「その設計者はだれでしょうか」とうかがうと長谷部先生は困ったようなお顔で「私ですよ」と。しかしすぐつづけて「あれは野口さんの設計の中央部のスタイルをそのまま延長したもので，決して創作ではありません」との話。賞めたから好いようなものの，どうも妙な賞め方だったので……。

3．長谷部氏の作風——ゴシックの基調とイタリヤ・ルネッサンスと——

では，ぼつぼつ長谷部さんの作風などについておうかがいしたいと思います。

岡橋　長谷部先生の大学の卒業設計を複写してもらったのがこれなんですが……。（写真回覧）

置塩　様式はゴシックですね？　イギリス風のチュドル・ゴシック。

村野　これをみると，われわれの時代と違いますね。大阪の住友の本店にしてもゴシック風でしょう。長谷部さんのデザインの基調はゴシックですね。どこか鋭いところがある。エンドの扱いが鋭くて切れるようだ。

岡橋　私は，学生時代，住友の建物の壁の美しさに感心していました。

置塩　大阪の住友はゴシックとルネッサンスの折衷のようですね。

村野　あの屋上はスパニッシュ風で楽しめますね。いいふんいきをつくつている。

滝沢　ところで長谷部さんはいつごろ洋行されたんでしょうか。

置塩　長谷部は2回洋行しましたよ。1回目は大正6，7年ごろだったか。2回目は昭和5.6年頃。

滝沢　そのどちらのときか知りませんが，長谷部さんがヨーロッパから帰られて間もないころ，「どんな建築がもっともお気に召されたか」とお聞きしましたところ，「イタリアのあの壁の厚い，窓の小さなマッシブなもの。あの気分が好きだ」とのことでした。住友本社の源流ってわけですかね。ゴシックを好かれた反面，イタリアをも好まれていた。つまり巾が広かったですね。

4．明治神宮外苑記念絵画館コンペ——新旧超越のデザイン——

「長谷部鋭吉」の名を全国に知らしめたのは，大正7年の明治神宮外苑の絵画館コンペですね。長谷部さんの応募作品は問題作だった。遺憾ながら一等は小林正昭，二等一席渡辺仁，二等二席が長谷部さん，ちなみに竹腰健造さんはこのとき三等に入っておられる。建築雑誌（大正7年10月号を示す）にこのコンペの当選案が発表されているが，その審査評では伊東先生は一等をほめ，塚本先生は一等と二等一席をほめている。佐野先生は，長谷部さんの二等二席をプランその他に欠点があり，またいかにも人をおどろかせるといった風だといっておられる。その評のなかに「ある人は明治大帝の偉大さを示すにもっとも適しいものだといった」とある。が，その「ある人」はだれだったでしょうかね。当時われわれ仲間の評では，ちょっと見は一等案にとびつくが，みているといやになり，長谷部さんの案のよさがわかってくるなぜあれが一等にならなかったのか。審査員の眼力を疑うと評し合ったことでした。長谷部さんの様式は新しいとか，古いとかを超越していましたね。明治どころか，古来日本の総決算だと思いましたがね……。

置塩　あれのどこがよいのかというと，どこの国のスタイルにも属さないのがいいんだとだれかがいっていた。

滝沢　私どもが分離派建築会をやっていたころ，機会あるごとに，尊敬すべき先輩においでを願ってお話しをうかがうことにしていました。あるとき，長谷部さんが東京にこられたという連絡があって，早速お招きしてお話しをうかがいました。そのとき，絵画館のデザインのヒントについて承った記憶があるんですが，「ああいう形は前々から頭のなかに描いていた。ちょうど絵画館の問題がでたので図面にしてみた」とのことでした。いまの若い人にはわからぬかもしれぬが，古いとか新しいとかを超越してわが道をいくという態度。何となく古武士の風格がありましたね。

上林　そのころのコンペの賞金というのは魅力だったんですか。

滝沢　当時としては大金でしたね。一等 5,000 円，二等 4,000 円，三等 3,000 円，四等 1,000 円。コンペの結果についてはいままで必ずしも公表しなかったんですがこのころからはじめて公表して，とくに賞金授与式も行なったと書いてあります。

今林　コンペといえば，明治42年の台湾総督府のコンペでは一等がなく，長野宇平治さんが二等に当選され，「一等がないのはどういうわけだ。集まった案のなかから最優秀なものを一等にすべきではないか」と騒いだことがありました。一般の建築設計料についても，このころもめたことがあったと思うんですがね。

5．長谷部氏の包容力
――設計態度から学ぶもの――

上林　長谷部さんと竹腰さんはずっと協働してこられたんですが，その協働の仕方はどんなものだったんでしょうか。

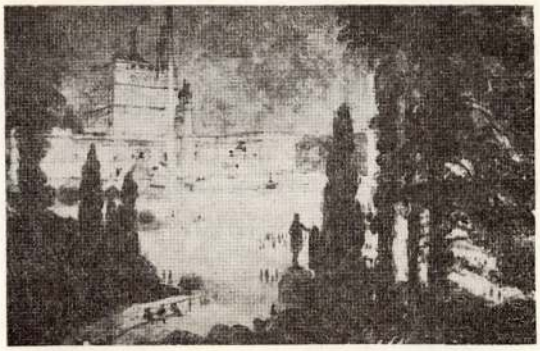
河盛　家庭でいえば，長谷部さんが奥さんで内を守り竹腰さんは外で社会的にやられる。まったく逆の性格なんで反対にうまくいかれたんでしょうね。

滝沢　建築事務所の草わけともいうべき「辰野・葛西」事務所のご両人のような間柄でしたかね。

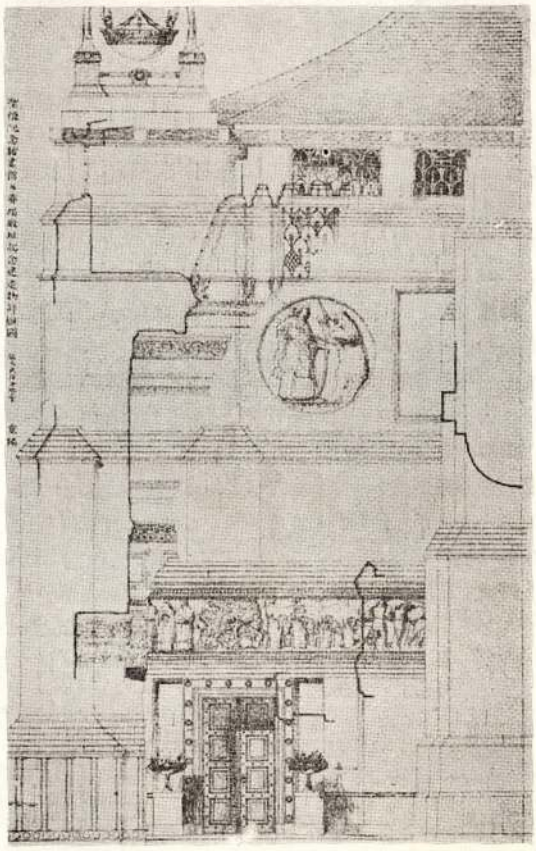
置塩　黙々と彼はやっているが，それで思い切った鋭くて剛放ないいデザインをやった。でもクラス会では別人のようによくしゃべっていましたよ。

（一同）へえ，そうですか。

岡橋　いつもは口数の少ない方でした。だから生活には狭いように思っていた人もあったかも知れませんが，実際は実に広く，例えば絵もピカソのようなものから南画までといった風で書もやられた。外国映画はほとんどみなみておられるんぢゃないかと思うほどでした。カトリックで「信者にとって好ましからざる映画」のリストがときどき発表されているそうですが，先生は「面白いものはみなこのなかに入っていますよ」と笑われたことがありました。



聖徳記念館コンペ二等入選作



同　デイテール

村野　私は長谷部さんと，戦争中南画を交代で自宅にその先生を呼んで習ったんですが，実に楽しかった。ただこちらは戦時中で，先生にご馳走をするものがなくて困った。立派なものを長谷部さんは書かれていましたね。蒐集されているものも大したものだった。

置塩　私は彼に書のにせものを喝破してもらったことがある。

岡橋　長谷部先生は建築をデザインされることが実に

早かった。結論をすぐだしてゆかれる。施主からあらたな要求がでると，普通はせっかくまとまっているものがこわれてしまうので手を入れ難い思いがするものですが先生はすぐそれをとり入れて，無理な跡をとどめない。自由自在なんですね。その図面も例えば平面や断面の100分の1の一般図でも実によくスケールが合っている。それに必要なところはどこかに書かれている。ちょっとした鉛筆の線一本も生きていて，それがないと駄目なことが後でわかる。いい加減に図面をみておれないんです。こちらでそれを大きな図面に引き伸ばして，おかしいと思っても，間違っているのは必ずこちらで，先生の図面は小さなスケールでも正確で，細部まで考えられて正しいのです。いつも感心していました。

今林　長谷部さんの下にいた人がいっていたんですが下の若い人がまずいデザインをもっていっても，長谷部さんは「君これは駄目だよ」と頭から決してやっつけない。「君こうしたらよくならないか」といわれていたそうです。下の連中にとってはありがたいことですよ。こういうことはなかなかできないことなんですが，長谷部さんの人格がでていますね。

岡橋　たしかにその通りです。「君こういうやり方もあるね」といわれると，もう絶対その方がいいんです。また先生から能力を誇るという素振りや気配を感じたことは何十年の間に一度もありませんでしたね。

山根　先生が人を叱ったりするのをみたこともないが私も長谷部さんから叱られたことはない。しかし「悪いね」と先生からいわれると相当悪いと思わなければならなかった。

岡橋　私が事務所に入りたてのころでした。先輩のMさんが先生のスケッチされた鉄の面格子の図面を描いていたことがあるんですが，先生はそのヒントをドイツでしたか，スイスでしたかのレースの織物の本のなかから得てスケッチされている。格子の「虎」からとりだすというんじゃなくて絶えず建築以外のものからも広く勉強しておられた。われわれの範囲の狭さを思いしらされました。

滝沢　まことに有意義なサジェスティヴなお話しですね。

岡橋　それから，私は学校を卒業してすぐ長谷部先生のお宅にうかがったことがあるんですが，先生のお家はさぞかし建築家の住宅として理想的な，すなわち最新のスタイルで統一されたものだろうと想像していたんですが，案に相違して藁葺きで，新しいパイプ椅子もなく，別に最尖端なもので統一されてあるという風なものでは全然ありませんでした。ここで新しくなくてもよいものが沢山あることを覚ったのです。狭くものをみるのではなく，美しさをもっと謙虚にみれば，世界は開かれて広くなるのを知ったのです。先生のやられているのは，新旧の問題ではなく，高さや低さの問題であり，その高さをつかんでおられた。現在は何か一種類のものが最上であるとされている気風があるようだが，そうじゃないと先生をふり返って思うのです。

滝沢　たしかに長谷部さんは，いつも本当のものをつくろうとされていましたね。「不易・流行」という語があるが，その「不易」なものを求められた。大きな包容力をもって，あらゆるものを自分のなかにとり入れて行かれるとともに，他人の性格をも生かそうとされた。教えられるところが大きいですね。まだいろいろとうかがいたいですが，時間も大分たちましたからこの辺で……

上林　貴重なお話しを長時間ありがとうございました。

（1960.2.島田勝次編集）

建築材料の選び方使い方の専門誌
建築技術者と材料業者の必読書
建築雑誌　材料と設計
毎月1日発行
B5　¥150〒共
全国書店で発売
建設文化社
本社　東京都文京区小石川町1—1　電話(921)2739
支社　大阪市西区西長堀1—5　四ツ橋ビル　電話㊿9200

杭
株式会社　武智工務所
取締役社長　福留並喜
大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階
電話 ㉖ 3606・4089

新島旧邸

同志社創立者新島襄旧邸は京都市上京区寺町通り丸太町上ル松蔭町140番地，現在の新島会館の北に大体当初の姿で残っている。この旧邸が実現したのは新島先生在米中の友人 J. M. Sears の勧めによるもので，シアーズ氏は学校校舎・住宅建築資金として2回寄附したようである。旧邸の建築事情については『新島襄先生年譜』によると

明治11年（1878）5月1日　住宅新築届提出
同年9月頃　大体竣工
同年9月7日　新住宅移転

とあるから工事期間は約4カ月である。建築当時の関係者などについては，まだ資料がみつからないのでわからないが，洋風を積極的にとり入れながらも，その基調をなすものは和風の在来民家であるので，これを建築した棟梁も京都在住の者で，そこへ施主の希望や他からの助言があって，現在の住宅が実現したものと想像される。

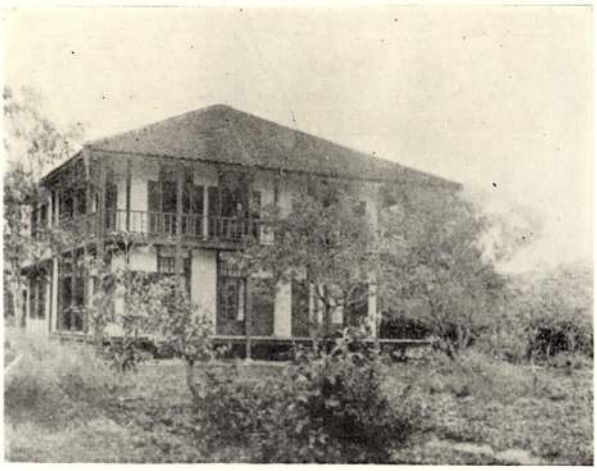
邸は木造2階建，37.20尺×41.40尺の部分が中心で，それに平家の居室数室，台所・物置などが附属し，詳かには1階65.73坪，2階42.78坪，附属家27.17坪，物置4.95坪，合計140.63坪である。このなかで洋風がみられるのは2階建部分と腰掛便所とである。

主要部の階上階下はともに東西南の三方に縁をめぐらした真壁造りの構造で，南西の縁はとくに広くしている。窓，出入口などは外に鎧戸内にガラスの二重とし，1階は上部に在来風の欄間をとった所もある。内部は大体いわゆる「田の字型」の間取りで，階下に応接室・書斎・居室および食堂を，階上に新島襄夫妻の寝室や居室が設けられている。現在畳敷の室が多いが，元同志社総長で新島先生を直接知っておられる牧野虎次氏談によれば，もとは1室を除き全部板間で椅子・寝台が使われ，階上階下の使用法も全く洋風であったし，書斎も先生在世当時とほとんど変らないということである。（このことは掲出写真によっても知られる。）

後世の変改としては1階に囲った茶室，2階各室天井のベニヤ板張りなどが著しく，天井は紙貼天井で新島家の定紋の竹を漉きだしたものであった。

応接間に置かれているテーブル・椅子類・額・戸棚内の書籍，なども先生が外国から持ち帰られたままでよく保存されている。なお庭の植込みなどは当初と大分違っているという。

（近藤　豊記）



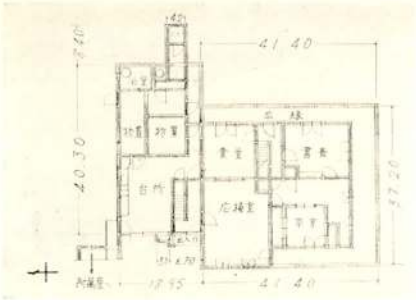
第1図　新島旧邸南面　デビス著『新島襄先生伝』明治36.9写真復写
現在は南側に近く「新島会館」があり，かつ植込みが繁っていて，このような写真はとれない。しかし現状はこれと同じくよく保存されている。



第2図
新島襄旧邸東面
昭和33.1.10撮
東側の全景で木部は黒味の弁柄塗，壁は白，木割は随分細い。ベランダや鎧戸，板間など必要な洋風は取り入れながらも，きわめて質素な造りである。小屋組は未調査であるが，多分和小屋と推定する。



第3図
新島襄旧邸階下南側広縁
昭和33.10.13撮
いわゆる「ベランダ」をつけてはいるが，真壁造りであり，鎧戸もガラス戸も1本溝の両開きである。(蝶番吊りのもあるが) 各部材の木割りも民家と共通し，しかも細くて，他の一般初期洋館とは違っている。



第4図　新島襄旧邸の1階平面図

主要部分は階上，階下とも同大，北を除く三方に広縁をつける。洋風とはいうものの在来の手法が濃厚で，間取りも民家における四ツ目建ちに等しい。北寄りに平家部分として台所，物置，浴室，洋式便所などをとる。西南に臨時に囲って茶室を造っているが，新島先生没後夫人が設けられたものという。先生の書斎は東南に，応接間を西北の出入口近くとり，隅に暖炉を設ける。和漢洋各種の掛物が壁にかけられ，いかにも明治の偉人の面影が偲ばれる。



第7図　新島襄旧邸書斎の旧状

第5図に記した "A sketch……" 所載の図で，先生在世中の撮影である。この書はデビス氏が1890年に英文で著し，翌年邦文版がでているが，図版は両者全く同じで，ここに出したのは邦文版のものを複写した。



第5図　新島襄旧邸書斎　その1　昭和33.10.13撮

書斎は1階東南隅にあり，机・テーブル・椅子・書棚および書籍などは先生在世当時のものである。（牧野虎次氏談）。これは Davis 氏が著わした "A Sketch of the life of Rev. Joseph Hardy Neesima" 1890　所載の写真図（第7図）とくらべても一致することがわかる。ただし，配置は机が前後ふり代えられ，椅子も南北置きかえられている。なおこの机は前後両面使いである。



第8図　新島襄旧邸裏　階段昭和33.10.13撮

旧邸が在来民家と変らぬ所が多いことは各部にあらわれているが，これもその一例で，いわゆる「箱梯子」の手法そのままで，こんな点からも昔からの棟梁がやったことが何える。



第6図　新島襄旧邸書斎　その2　昭和33.10.13撮

前図と反対に南から北をみた現状，第7図の古写真と較べれば，その相違が知られよう。



第9図　新島襄旧邸西洋便所　昭和33.2.3撮

汲取式であるが全部木造の腰掛便所で，西洋式便所の最古の一例ではなかろうか。先生の米国における生活が帰朝後ここに現われたのかもしれない。

伊奈の タイル 衛生陶器

衛陶マーク

良質と量産を誇る

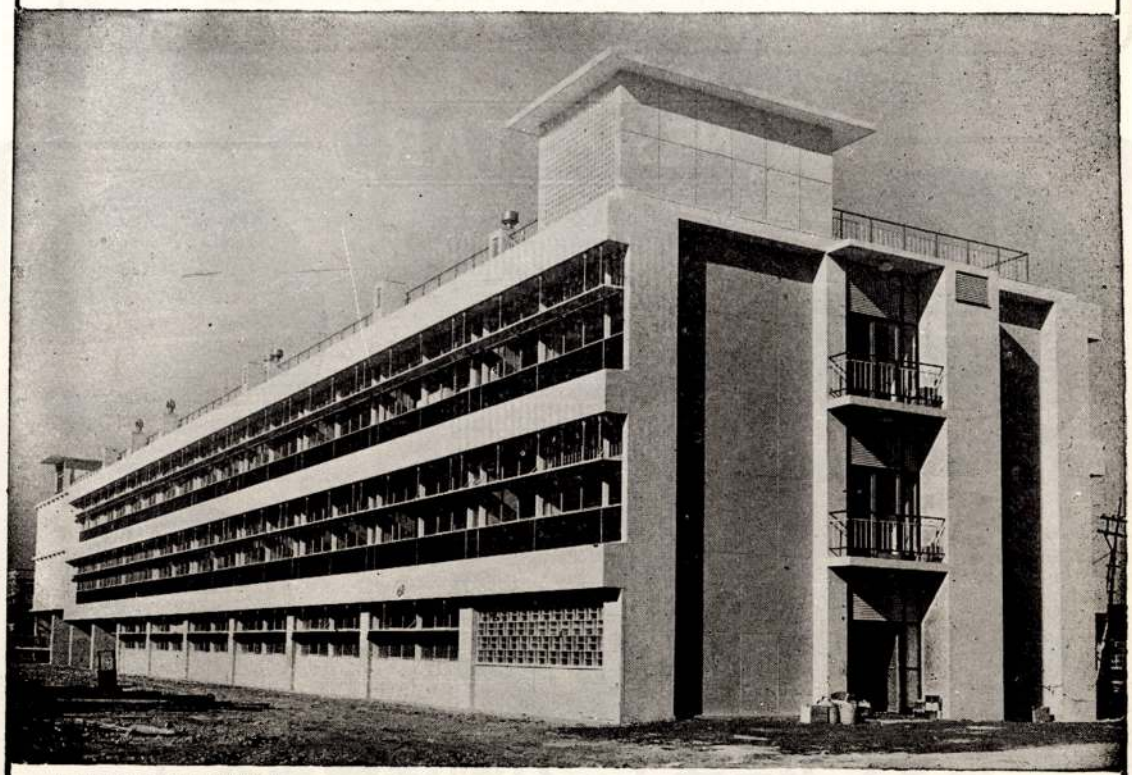
カタログ送呈

許可番号　第6428号

タイルマーク

IS

衛生陶器はJIS表示の伊奈の製品を



名古屋市大基礎医学教室
設計・市営繕課
施工・大成建設
納品・CC130

伊奈製陶株式會社

本社及工場　愛知県常滑市扇面新田　電(代)　7　0　0
東京事務所　東京都中央区西八丁堀2－8　電(代)　(551) 6371
大阪事務所　大阪市西区新町南通1－23　電(代)　㊾ 5484

錆びない

岩住のサッシ・ドアー

オートメーションに依る　ボンデライトを
錆止メ塗装は　焼付塗装を
実施致しまして　完全防錆を
期しています　是非御採用の程願上ます

弊社製品の総てに

尼崎新工場稼動

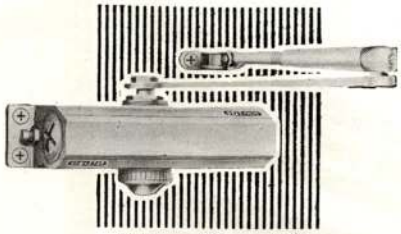
株式会社 岩住鐵工所

本社及本社工場　大阪市西淀川区千舟東二丁目三一番地　電話(47)代表5123・3000
尼崎工場　尼崎市守部字下河原一五番地　電話(40)3774

NEW★STAR

創業大正八年





（新製品）









日本ドアーチエック製造株式会社

取締役社長　出向井啓蔵

本社工場	大阪市生野区巽矢柄町222	電話大阪(716)2231(代)～6
東京支店	東京都千代田区神田錦町1丁目23	電話東京(291)1920・4920
福岡出張所	福岡市舟津町1番地	電話福岡(4)2372・3312
名古屋出張所	名古屋市中区下園町1丁目5番地	電話名古屋(23)7361

世界に誇る驚異的建材！

ガスにも熱にもビクともしない！

40年の厂史と最新技術の産物

特許……耐酸，耐アルカリひふく鉄板

オリエンタルメタル

永久建材・超ひふく鉄板

スーパーオリエンタルメタル

新時代にマッチした色つきのひふく鉄板

オリエンタル カラーメタル

美しいアルミ箔 ひふく鉄板

オリエンタル アルシート

型録送呈

責任施工

オリエンタルメタル製造株式会社

本社並工場　尼崎市大物北口　電話 (48) 4947~9

東京支店並工場　埼玉県蕨市大字塚越1620　電話蕨 3252~4

支店、出張所　八幡・郡山・名古屋・敦賀・徳島・三原・徳山・延岡・岩国・宇部・川崎



床板（フロア）に美を生かして住む

特長

1. すべらない
2. 摩耗に強く、長もちする
3. 他のビニールタイルに比べ、疵が目だたない
4. 衛生的且つ経済的である
5. 施工が容易で仕上が美しい
6. 伸び縮みがない

セカイチヨータイル

世界長ゴム株式会社

永久防水材
ハイダック

特　絶対に裂けない
　　永久に腐らない
長　冷工法で施工出来る

接着剤
ハイダックセメント
No. 1　ジヨイント用
ハイダイン　No. 2　貼付用

メルタン
ルーフィング

国内の気温較差の著しい所に於ても能くその苛酷な条件に抗して老化せず　特に寒冷地に於ける技術的困難は殆んど解決されたと云つても過言ではありません

特許
ビニエスタイル

お部屋のポイントは
床材から

明るい配色……
落ちついたムード

マルエスルーフイング製造元

日新工業株式会社

本　　社　東京都足立区千住東町93　TEL東京(888)2101～9
大阪営業所　大阪市西区新町北通1丁目40　TEL大阪(53)5281～3
出張所　名古屋 TEL名古屋(54)9996・広島 TEL中(2)1019
九州 TEL 福岡(5)0768・札幌 TEL (5)6885

会　　報（1 月 分）

理　事　会

11日　4時半—5時半　於会館会議室
出席者　諫早理事外7理事　田辺監事
議　事（1）日本建材協会の建材展示場一部撤去に関する件
（2）「都市開発研究会」の事務所を本会内に設置する件
（3）フーラー博士講演会後援の件
（4）入退会者承認の件
（5）報告事項

編集委員会

21日　4時—7時　於会館会議室
出席者　上林副委員長外6委員
議　事（1）経過報告
イ　2月「居留地建築特集」号
ロ　3月「長谷部鋭吉特集」号
ハ　「建築の眼」担当者の件
ニ　4月「土の特集」号
（2）5月号以降特集テーマと担当幹事の件

事業委員会

23日　6時—7時　於長岡天神錦水亭
出席者　岩崎，岡本正副委員長外12委員
議　事（1）2月，3月の事業企画について
（2）創立記念日の事業について
（3）欧米視察団の座談会開催の件
（4）その他

小委員会（若い会員の集い）

16日　正午—1時半　於会館会議室
出席者　松村主査外3委員
2月以降の企画について協議

出版委員会

鉄骨コンクリート計算実例編集幹事会

10日　3時—8時　於会館会議室
出席者　宮川，倉石両幹事

17日　5時半—10時　於会館会議室
出席者　宮川，倉石，力武3幹事

24日　5時半—11時　於会館会議室
出席者　宮川，倉石，力武3幹事

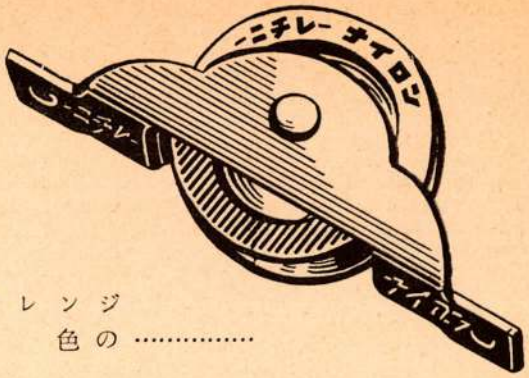
31日　5時半—11時半　於会館会議室
出席者　石崎主査，倉石，力武両幹事
図面の検討および割付け実施

法規委員会

26日　3時半—5時半　於会館会議室
出席者　恒岡委員長外7委員
議　事　1．違反建築防止について啓蒙運動の実施方法を検討審議



ニチレ ナイロン 戸車

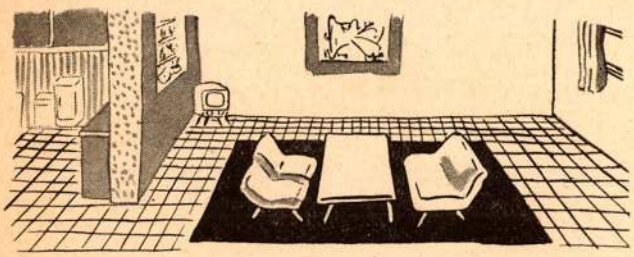


オレンジ色の……

静かで
くさらず
永久に

規格寸法	種類
25m/m（8分）	鉄枠丸平
30m/m（1寸）	イモノ枠丸平袖
36m/m（1寸2分）	ナイロン枠 丸平
43m/m（1寸4分）	三種類アリ

Nitiray Nylon



手軽に買える 豪華な品質！

- パイルはナイロン100％ですから、摩耗に対して強く、永持ちして経済的です。
- 裏は特製スポンジですから、心地よいクッションがあります。
- 染色は鮮明で美しく、堅牢染ですから、日光や洗濯に対しても変・褪色しません。
- 軽くて取扱いが簡単です。ゴは電気掃除機では勿論、ふつうのほうきでも簡単にとれます。
- 施工方法は簡単ですから、容易にお好みの寸法に仕上げられます。

日本レイヨンの NIPPON RAYON'S
ニチレ® ナイロン
ノーブル カーペット

総発売元
日本レイヨン株式会社

総発売元
伊藤萬株式会社

教育委員会

28日　3時—5時　於会館会議室
出席者　中原委員長外3委員
議　事（1）左官工事講習会に関する件
（2）設備業者に対する建築ハンドブックの編集に関する件

テレビ委員会

11日　6時半—8時　於会館会議室
出席者　佐野委員長外5委員
現場監督，左官，石工の企画について検討

近代建築調査委員会

19日　4時—5時半　於会館集会室
出席者　滝沢委員長外7委員
議　事（1）報告事項
（2）3月号発表建物の件
（3）7月以降の発表予定
（4）新規調査建物承認の件
（5）名古屋鎮台建物に関する件
（6）京都における明治建築見学会の件

座　談　会

「長谷部さんをめぐって」座談会
23日　2時—5時　於会館集会室
司会　滝沢真弓氏
出席者　置塩章氏外5氏
上林副委員長
会誌3月号「長谷部鋭吉特集」の企画として実施

テレビ放送

毎日曜11時より20分間　毎日テレビ放送局より
提供会社　大阪窯業セメント K.K.
東洋リノリューム K.K.
日本板硝子 K.K.
テーマ「建築に生きる人たち」
8日　とび職
15日　大工さん
22日　現場監督
29日　左官屋さん

新年交礼会

4日　1時—2時　於大阪建設会館
恒例による建築関係6団体共催の新年交礼会を，日本建築家協会支部の当番で開催　出席者約400名

6会長新年懇親会

10日　6時—8時　於なだ万
日本建材協会の当番で開催　出席者15名

若い会員の集い

20日　6時—9時半　於ミュンヘン別館
先般中国視察から帰国された西山卯三氏を招いて，スライドにより興味あるお話しを聞いた。出席者30名

見　学　会

輸出繊維会館見学会
設計監理　村野・森建築事務所
KK 大阪建築事務所
施　工　KK 戸田組
24日　3時—5時　参加者35名

日本建築協会優良認定
外部用壁塗料
ダイヤアルテックス
恒和化学工業株式會社
本　社　豊中市豊南町南6—16　電話(39) 0666～8
東京支店　東京都太田区北糀谷町287　電話(741) 2145～8

後援した会

建築基礎構造規準講習会

1．主　催　日本建築学会
1．時　日　26日　27日　9時—5時
1．会　場　大阪府職員会館
1．講　師　竹山謙三郎氏外6氏

昭和36年度

ウェルトン・ベケット
建築事務所給費制度応募規程

1．応募資格

下記イ，ロ，ハ，の全部を満足する者

イ，日本建築家協会会員の推薦する者で，昭和31年3月から昭和36年3月までに学校教育法による大学の建築学科を卒業した者。

ロ，卒業後現在までの期間の3分の2以上の期間にわたって建築家（アーキテクト）として，デザインの経験をつんできた者。

ハ，別紙（ベケット氏から前会長松田軍平氏宛書信）に示された雇傭，その他の諸条件を十分了承し，これに同意した者。

2．応募申込に要する書類

イ，履歴書　1通
（職歴については関係した設計または工事名などわ詳記すること）

ロ，健康診断書
（医師の作成したもの）

ハ，卒業および学業成績証明書

ニ，本会会員の推薦書
（本給費制度応募者として適格なる旨の理由を詳記したもの）

3．応募申込締切期日及び書類送附先

イ，申込締切期日　昭和36年4月28日
（ただし郵送の場合は同日附消印のあるものは有効とする）

ロ，申込書類送附先
東京都中央区銀座西3丁目1　建築会館
日本建築家協会
ウェルトン・ベケット給費制度選考員会

4．応募者の選考試験

イ，応募者に対する候補者選考試験は，本選考員会において行なう。

ロ，選考試験は5月上旬東京において行ない，その内容は英語，デザインテストおよび面接とする。

5．候補者の選考発表

イ，候補者の選考結果は昭和36年5月末ごろ発表の予定。

ロ，決定した候補者氏名は本人に通知し，同時に本会事務所に掲示する。

ハ，応募者提出の書類は選考結果発表後候補者を除き応募者に郵送返還する。

6．採用者は7月初旬ごろ決定し，米国渡航は10月初旬の予定。

なお，本制度についての照会は下記へ
東京都中央区銀座西3丁目1　建築会館
日本建築家協会　電話(561)7502

編集後記

長谷部さんの作風をしのんで，その特集とすることにふみきったのは，昨年の11月であつた。その後尾崎会長はじめ，日建の各位のご努力によつて，写真や資料を整理していただき，また，長谷部さんと生前親しかつた方々の思い出話も集録することができた。厚くお礼申します。次号は「土の特集」の予定。







屋根浪板
谷樋には **大島化学のひふくてっぱんを**

固定式通風器 連続式換気装置にも

耐酸スタンダードメタル

カラースタンダードメタル

PATENT Standard

大島応用化学工業株式会社

本 社 大阪市城東区野江東之町4の104 ㊱3679・4481・8471
支店新居浜・名古屋・四日市・広島

田中式 スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター

TNK **田中工業株式会社大阪出張所**

大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2～89

本社	東京第一工場	東京都墨田区錦糸町1～25
	東京第二工場	東京都墨田区吾嬬町東4～122
	小倉工場	福岡県小倉市赤坂上の宿37
	川崎工場	神奈川県川崎市東渡田3～43
札幌出張所		北海道札幌市北上通東4丁目4
盛岡代理店		岩手県盛岡市木伏49・東北建設（株）
名古屋代理店		愛知県名古屋市西区西菊井町2～12・岡田建材KK
米子代理店		鳥取県米子市祇園町2～93・吉田工務店
長崎代理店		長崎県長崎市�fr町11・関西工業（有）

TEL 大阪(40)6341（代表）・(40)6342

TEL	東京(623)代表0106～0108・(622)0790
TEL	東京(611)2118～9
TEL	小倉0653・2833
TEL	川崎 ② 4540
TEL	札幌 ③ 6762・0515
TEL	盛岡 7642
TEL	名古屋(53)0121・2057
TEL	米子 4683
TEL	長崎 ② 6046

信用ある技術と伝統の

アスファルト工事

専業大店

株式会社 久保商店

大阪市北区真砂町5番地 電話大阪(34)207～8・4836～7

暖冷房・温湿度調整
水道・衛生・環境衛生装置
設計施工

山田工業株式会社

本社　大阪市西区京町堀上通1丁目7
電㊹（代表）2613・（代表）9431
営業所　神戸市生田区北長狭通7丁目1の1
電④1778・4386
出張所　名古屋市中村区牧野町1－6　電話㊺0966
〃　東京都北区上十条1の10　電(911)2346
〃　広島市西魚屋町31　電②1375

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 **三晃商会**

本社　大阪市北区富田町一六　㉞7031㊱6793
出張所　東京都中央区宝町二・六(村幸ビル2階)(561)5441
名古屋市中区新栄町二丁目一　⑨1820
福井市宝永上町一〇五　1596
松江市東本町四丁目一四九　5098
広島市紙屋町八　②1938
福岡市養巴町二二　④1158

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 **大阪城口研究所**

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪㉗7575(代表)
京都市東山区大和大路大仏前・電話京都⑥4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸④5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 **大阪電気商会**
会社 **大阪暖房商会**

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀南通一丁目三七番地
電話大阪㊹大代表8231番
支店　東京・名古屋・福岡
出張所　京都・神戸・岡山・高松・広島・熊本
札幌・仙台・新潟・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並施工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
(旧斎藤久孝事務所)

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市南区順慶町通一丁目四四番地
電話大阪㉙代表4496～8・4993～4番
本店　東京都千代田区丸ノ内2ノ8仲12号館5号
電話(281)局6505～8番
金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195

創業　大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 **斎藤省三商店**

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話東京(201)3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通大同ビル714号
電話大阪㊹1568・1569・2594
札幌店　札幌・北四・西四（札幌駅前）
電話札幌②0010・0956③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目千代田ビル522号　電話中局㉔1766

暖冷房・環境衛生・水道・電気・厨房・築炉
鋼製建具・軽量間仕切・工事設計施工
鋼管・荷役機械・製造販売

三機工業大阪支店

取締役社長　山田熊男
取締役支店長　池田英太郎

大阪市東区高麗橋三丁目壱番地　電話代表 26局 2951 3079
本社　東京都千代田区有楽町壱丁目十番地
支店・出張所　名古屋・福岡・札幌・広島
工場　川崎・鶴見・中津・六郷

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

須賀工業株式会社

大阪市西区土佐堀通1丁目14番地
電話㊹代表5171番

東京支店　東京都港区芝田村町6丁目　電話(431)代表 7121
名古屋支店　名古屋市中区材木町1丁目　電話㉓代表 7856
京都支店　京都市下京区烏丸通松原下ル電話⑤1989・2255
神戸支店　神戸市生田区北長狭通2丁目　電話③代表 5101
福岡支店　福岡市千代栄町　電話㊺代表 4731

給水・排水・衛生設備・暖房設備
汚水浄化装置・都市廃物処理装置

株式会社 **西原衛生工業所大阪店**

大阪市大淀区中津南通2丁目51　電話大阪㊺3415
東京事務所　東京都港区西芝浦3の1電話東京(451)5281
広島出張所　広島市空鞘町99の1　電話広島③7544
福岡出張所　福岡市下呉服町2の9　電話福岡②5389
祐徳ビル

空気調和装置・熱風乾燥装置
設計施工

株式会社 **建材社**
大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目（新朝日ビル5階）
電話大阪㉓6041（代）
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区西万町二丁目一

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工

高砂熱学工業株式会社大阪支店

大阪市北区中ノ島3丁目3番地（朝日ビル8階）
電話大阪㉓7641(大代)
本社 東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリア工業株式会社
大阪支店

大阪市北区堂島船大工町五三番地（毎日大阪会館内）
電話大阪㉞局8356(代表)
本社 東京都中央区日本橋兜町三丁目二四番地
支店 東京・名古屋 出張所 九州
工場 東京都足立区下沼田町360番地

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 栄興商会

取締役社長 中山敏正
本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話大阪㊺3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話(351)2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町④3035番
京都出張所 京都市中京区高倉通三条下ル 電話上③2869番
三沢出張所 青森県三沢市上久保三一 電話大三沢36番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 朝日工業社

大阪市北区中之島4—39 電㊹6671～5
東京支店 東京都港区芝浜松町2—7 電(431)7341～5
北海道出張所 札幌市北四条西15丁目 電⑤0106
仙台出張所 仙台市元寺小路(五城ビル) 電②806 1・③9261
名古屋出張所 名古屋市中区東陽町6—5 電㉔1270・1484
広島出張所 広島市大手町8—155 電③7947・②6438
福岡出張所 福岡市薬研町3 電④0788・⑤0296

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㉞{(代表)0977 {0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内2—10
電話(281)2631—5
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話 7332
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3—6
電話⑨2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川進男
本社 京都市中京区両替町通り姉小路上ル
電話㉒(代表)7975・(夜間専用)5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37(天満橋北詰)
電話㉟8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2—111 電話3610

暖冷房・換気・空気調和
給排水・衛生・電気
設計施工

日本熱学工業株式会社

取締役社長 牛田正郎
本社 大阪市東区唐物町5丁目10
電話大阪㉕(代)5171～3・3643
東京支店 東京都千代田区神田和泉町1
電話東京(866)7683・7716・2594
西部営業所 下関市大和町33 大和ビル23号室
電話②7306

煖房・冷房・温湿度調整・衛生設備
設計施工

大嘉熱工業株式会社

取締役社長 嘉幡政四郎
大阪 大阪市北区万才町四三浪速ビル六階
電話大阪㊱直通2085・5725
(代)9851～9・9951～9
東京 東京都千代田区西神田町一ノ八
電話東京(291)8002～3
出張所 愛媛県川之江市・九州福岡市

冷房・暖房・温湿度調整装置
換気・給排水・衛生設備
設計施工

第一企業株式会社大阪支店

大阪市西区江戸堀北通3丁目46番地
電話大阪㊹(代表)3818
本社 東京都文京区元町2丁目17番地
電話(921)(代表)6294
支店出張所 名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

冷暖房・温湿度調整装置・換気装置
ファン・ヒーター・クーラー
スチール・アルミ・サッシ・ドア・シャッター
設計・製作・施工

理研鋼機株式会社

大阪営業所 大阪市北区宗是町1(大ビル)
電話大阪代(44)8621番
本社・工場 東京都北区神谷3の10の3
電話東京代(901)3191番
本社・分室 東京都港区芝佐久間町1の46(大同ビル)
電話東京代(501)3156番
営業所 名古屋・仙台 連絡所 福岡

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町八〇
電話・大阪㊱2891—5番
東京支店 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話(551)8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島・福岡

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長 浅海正雄
本社 大阪市東区北浜二丁目六九
電話大阪㉓5273—5・5451—2
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話(481)1316・2536・4715・3573
営業所 名古屋・札幌・沖縄・福岡

電気工事設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗原信英
大阪市北区永楽町8番地(日産生命館)
電話 大阪㉞代表 1234～9
支社 東京都港区芝浜松町(大門ビル)
出張所 名古屋・舞鶴・広島・八幡
福岡・富山

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話 大阪代表㉞8131～4 ㊱7263・2144
営業所 東京・名古屋・新宮・御坊

電動機自動操作用配電盤・分電盤・受電盤
自動遠方操作盤・電動機単逆相運転防止装置
温湿度自動装置監視盤・遠方監視自動装置
各種フロントスイッチ・スペースヒーター及び
ウォータヒーター・其の他特殊電気機器設計製作

森井電業株式会社

東京本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話 東京(451)9611～5番
工場 東京都港区麻布新広尾町一丁目一三四番地
電話 東京(451)0535番
大阪支店 大阪市北区常安町十六番地
電話大阪(44)9516～8番夜間専用(44)502番
名古屋出張所 名古屋市中村区長戸井町三丁目四十一番地
電話 笹島(54)6865・9495番
福岡出張所 福岡市東職人町二七番地
電話(4)7813番 (5)3516番
広島出張所 広島市三川町二六番地 電話(4)2449番

各種電気工事設計施工

株式会社 **ヤマト電気商会**

取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話 大阪㉞代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室 電話東京(541)7464
出張所 大阪南・北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納伝三
本社 大阪市北区絹笠町50(堂ビル3階)
電話 (312)1471(代)～5
倉庫 大阪市大淀区浦江北2丁目51
電話 (45) 5148・6646
支店 東京都中央区西八丁堀4丁目10番地
(後関ビル3階) 電話(551)5590～2
営業所 名古屋市中村区泥江町2ノ1
電話 (55) 7146

電気工事
設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル7階
電話 大阪局㉙9531(大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目十一番地
電話 大阪局㊹5201番(代表)～3
出張所 京都市右京区西院今田町六番地
電話 京都局㊸3481番

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長 猪飼幸次郎
本社 大阪市生野区勝山通9丁目72
電話 (716)4035(代)～8
支社 東京都新宿区淀橋533
電話 東京(371)6203
出張所 金沢・名古屋・高知・広島

電気設備工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長 中本正明
本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話 ㉝5143・5373・9594・2134
機器工場 大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫 電話 ㉝2193

鈴木式防火シヤタア

株式会社 鈴木シヤタア商会

大阪市北区茶屋町33　電話㊲0098・5837・8729

電気工事設計施工
並架線金具製作販売
（日本工業規格表示工場）

八千代電設工業株式会社

取締役社長 梶本秀尾

大阪市東区森之宮東之町
電話大阪（94）6531（代）～5
支店　名古屋
出張所　東京・岡山・門司

軽量鉄骨
設計・施工

新鋼建設工業株式会社

取締役社長 吉田信武

本社 大阪市西区新町通2丁目25
電話㊸7418・609・6575
工場 神戸市東灘区本庄町青木古堂町53
電話 神戸 ⑧ 6 1 6
広島県御調郡向島町立花3010
電話 尾道2868　向島西19

コペンハーゲンリブ

商月報無料送呈
井田ペイント
井田商事株式会社
大阪市浪速区西円手町一〇一七番地 湊町駅貨物入号門前
電話 (53) 4890　(54)0808~9

リグノイド床・床材料

製造・販売・施工

福屋工業株式会社

本店 大阪市西区南堀江上通一丁目三一
電話 大阪㊸3426～7

青写真とマイクロフイルム

株式会社 内外写真

製図・トレース・複写写真

大阪市北区堂島北町16　TEL ㊱9055（代表）

電気工事設計施工

阪急電気工事株式会社

TEL 大阪（301）1757（代）　名古屋 ⑨ 5980

PAINTING CONTRACTOR

塗装工事請負

株式会社 林塗装店

TEL. 大阪 ㉕ 1756—7・東京 ㉙ 1335

諸官庁御指定
吹付及び掻落ソリジットスタイン
床材（合同リグノイド）マグネシート
外壁シリコン防水
製造。販売。責任施工

合同特許建材工業株式会社

取締役社長 山下謙治

本社 大阪市東住吉区田辺東之町3—109　電大阪 ㊻ 9086
営業所 大阪市東住吉区駒川町3—54　電大阪 ㉙ 4370・6760
出張所 広島市比治山本町1180　電広島 ④ 4967
出張所 東京都新宿区花園町46　電東京(351)5298・5264

アルミニウム
サッシ・ドアー
ステンレス
スチールシヤッター

東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町5ノ1000
電話 (891) 8131～7
大阪支店　大阪市北区絹笠町18番地（聚暉ビル3階）
電話 ㊱ 9154～7
名古屋支店　名古屋市中区大池町24（丸菱ビル）㉔3048・4593
福岡出張所　福岡市橋口町15番地の1（サンビル3階）④8825

工業用及建築用各種石灰製造販売
セメント
小野田 レミコン 特約販売店
ブロック
セントラル硝子特約販売店

樫野石灰工業株式会社
大阪支店

大阪市北区曽根崎新地三丁目十四番地
（桜橋電停曽根崎新地西入）電話大阪㉞1274～6
支店・東京・神戸・姫路・徳島・高松

セメント分散剤　リグナール

神戸材料株式会社

神戸市長田区西代通り四丁目一八
電話神戸 ⑦3871
東京営業所　東京都文京区表町五八
電話東京 (921) 6824
九州営業所　八幡市前田町二丁目一七
電話八幡 (66) 0945
研究所　神戸市兵庫区明治通り二丁目五
電話神戸 ⑤ 4195



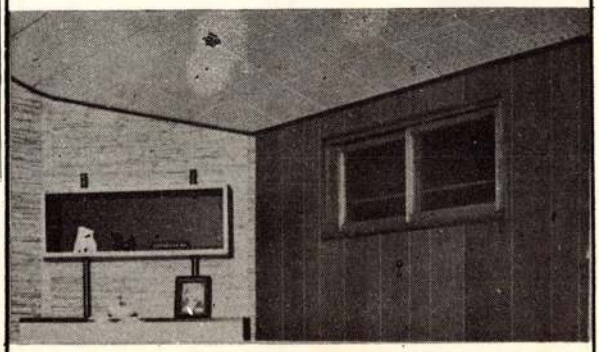
陶管・練瓦・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール

株式会社
三幸商會

大阪市北区曽根崎上一ノ四一
電話 大阪 ㉞ 3145

クトーの新建材

プリント合板
ビニオン
九徳天井板
美装パネル
リズムウッド
スーパーショイナー



クトー製品製造発売元

浪速合板株式会社

大阪市浪速区幸町通の3の20
TEL (53) 2201(代)

特許　白蟻

松平式白蟻殺滅予防所

奈良市南城戸南方町28 電話奈良4098
（近日移転先）
奈良市登大路二番町（博物館前）電話 奈良4098
出張所　奈良市春日町尾田組内　電話6011・6012
本部　高知県宿毛市宿毛町2639

FUTABAYA DECORATORS, LTD.

建築物船舶等造作工事
家具・建具・室内装飾工事　設計施工
内外織物・敷物類一式

（創業大正7年）

若二葉屋装備工業株式会社

取締役社長　若林繁吉
大阪市大淀区本庄川崎町2の6
（天六電停西北2丁）
電話・大阪 ㊲ 3321～3・3630



だいわ
大和洋瓦

雨風に強く緩勾配に最適
超軽量荷重（坪当37貫）
和型より安い

発売元
大仏組　大仏瓦，各種和洋瓦 工事請負一式
本店　京都市東山区今熊野池田町九　⑥ 3555
大阪営業所　大阪市東区内淡路町一丁目　㉔ 975

耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店
株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話 大阪㉞2403・3904

奉仕感謝の店
タイル 衛生陶器
㈱ 株式会社 川岸窯業商店
大阪市西区靱南通２丁目21　市電靱南通り電停前
電話大阪・(54)2435・2788・8597番

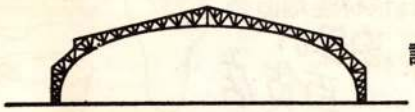
株式会社 矢橋大理石商店
大阪出張所
大阪市東区高麗橋二丁目九　野村ビル五階
電話大阪㉓４２５７－８番

特許植物性　型枠離剝塗料
サンヒット
メタルフォーム用特号
関西代理店　株式会社 金剛商会
大阪市西淀川区野里町1231　阪神国道　野里電停前
製造元　東京サンヒット商会　電 大阪㊼0417・4091

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量
ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町二丁目七四二番地(84)五〇六五
ナニワ緩勾配瓦
３寸緩勾配最適軽量水止付(空葺)瓦

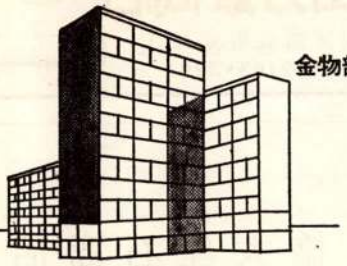
Acoustic Tex
吸音テックス
株式会社 室谷商店
本社　神戸市生田区長狭通四ノ一地産ビル
TEL神戸 ③ 0881～3
支店　大阪市北区絹笠町五〇 堂ビル５階
TEL大阪(312) 2031～4

燃えない建築資材
耐火ボード
タイガー印
石膏デスボード
タイガートーン
絶対に亀裂を生じない割期的下塗壁材
Y.N石膏プラスター
キーンスセメント
各種焼石膏
吉野石膏大阪支店
大阪支店　大阪市西区土佐堀通1－1(大同ビル)
電話（44）8912～4
本社　東京都丸ノ内・三菱東九号館四号
電話 東京（281）2391(代表)
福岡営業所　福岡市相生町1－1 電話(58)631～3



綜合建築設計への道

設計部 1.各種鉄骨・鉄筋コンクリート造建築の設計監理
2.ダイヤモンドトラス・ジグザグトラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理

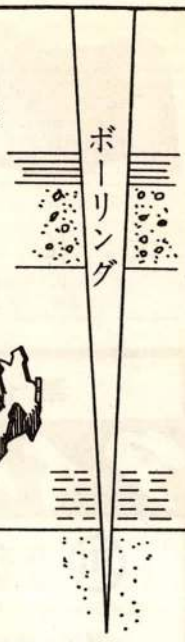


金物部 耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT.O式（織本式）ヂベル及クランプ





地質部 ボーリング・建築物基礎工事の為の土質調査



株式会社 **織本建築事務所** 所長 織本道三郎
（旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体）
東京都中央区日本橋かきがら町３の２ 電話（671）6443・7007・7062



塗りつける 織物壁

★化学繊維の特長を生かした高級化粧壁材！

パピロン壁

（カタログのお申込みは全国有名建材店へ）

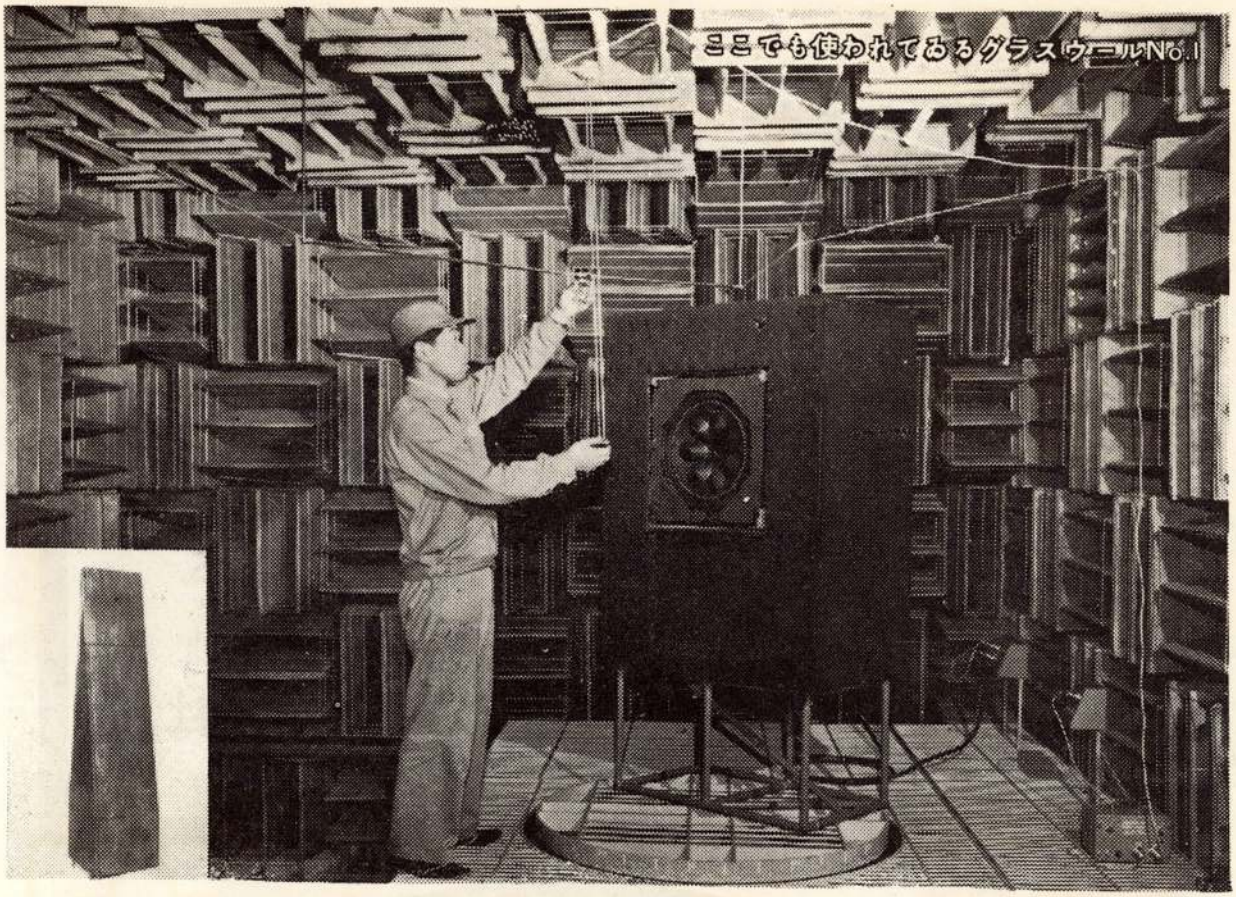
株式会社 **新興建材工業所**

本　社 大阪市西区四ッ橋 TEL（54）5756～9番
九州出張所 福岡市西唐人町１番地 TEL福岡(4)4651番

★純和壁の最高級……
日本壁

★日本座敷に優美な……
錦上壁

★近代文化建築の塗壁材……
いすゞ壁



音を吸いとる ガラスのクサビ！

日本ビクター横浜工場内に完成した技術ビル（総工費二億円・三階建・総建坪五九四〇平方米）に 電蓄技術課に所属する 無響室（工費二千万円・七二平方米）ができました

この無響室は NHK技術研究所や 工業技術院電気試験所 田無分室をモデルとして 日建設計工務が設計 建築したものです

内部は 吸音性のすぐれた 音を吸いとるガラスのクサビ フェザーグラス製の吸音楔 四一〇組がスキ間なくとりつけられてあります

そのため理想的な音場が得られるので 微弱な音も定量的に測定分析して音響機器の周波数特性 歪特性 指向特性 過度特性などを精密に調べることができるため 製品の改良 研究に大へん役立っております

パラマウント硝子工業は フェザーグラスをはじめ わが国最大の生産実績とゆたかな経験を誇るグラスウール製品専門のトップメーカーです

フェザーグラスの主な特長

1. 保温・保冷など断熱材として効果が大きいこと
2. 吸音効果がすぐれていること
3. 非常に軽量であること
4. 不燃性であること
5. カビが生えたりくさったりせず 半永久的に耐久力があること
6. 水ハケがよく 吸湿性が少ないこと
7. 運搬 切断 加工 取付がかんたんで 施工も早くできること
8. 破損が少なく ムダが殆どないこと
9. 弾力性があり 突きつけ部分がピッタリ合うので熱ロスがないこと

グラスウールを使いましょう

パラマウント硝子

●資料進呈・本誌名をご記入の上 下記へご請求ください

パラマウント硝子工業株式会社

東京・中央区・八重州6—1

丸和の
軽量螺旋鋼管

M-SP



a 肉厚が極めて薄い
b 強度が高い
c 管の長さが自由に製作出来る
d 管の接続が簡便
e 最も経済的な価格

製造・販売元

丸和工業株式会社

(カタログ進呈) 大阪市東淀川区三津屋南通5ノ1 電話 大阪 (301) 5369番

デラックス床材の決定版!



御一報次第係員参上致します

新製品

TLモザイク・フローリング
TLモザイク・ブロック

★**フローリング**はランパーコア合板式で狂いがなく簡単に張る事が出来ます寸法が一定していますから取扱が便利ですその上値段は寄木の½位の格安です
★**ブロック**はタイル式でコンクリートや板の上に接着剤で簡単に安価に豪華な寄木張の床が出来ます。
(各々樹種はなら、さくらがございます)

製造元 天塩川木材工業株式会社
関西総代理店 **太洋木材工業株式会社**
大阪市東区横堀6丁目21 電話 大阪㉕ 1025・5127

カタログ進呈

アスファルト防水工事

年限仕様の理論と実際

¥400 〒60
建築家に限り2割引

何よりも安心できる
年限仕様

アスタイト防水

防水工事施工に望む

防水工事は建築工事の最も枢要な部門の一つでありその良否は建築物の死命を制すると言っても過言ではない。

外部に見えないと言う理由で或は又その効果が年月を経てはじめて表われると言う理由で不当な競争の結果粗雑な工事に趨り或は一部に防水工事はいくらでも安く出来ると云う概念すらあることは極めて危険であり建築技術の向上を阻害すること甚しいものである。

アスファルト防水工事は今更こと新しく言うまでもなく適切な材料の選択は勿論その施工が最も大切であり、しかもそれは明確な責任を伴うものでなければならない。

建設省阪建22号認可　　出資金600万円

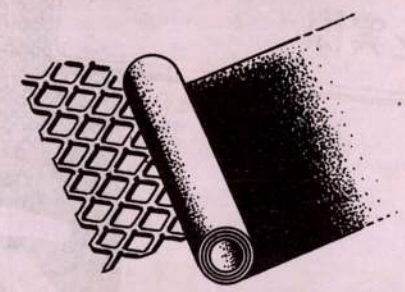
三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪市西区京町堀上通1ノ14　TEL (44)代表5951　夜間管理人室用 (44)9910

東京連絡所　東京都千代田区神田岩本町13（田島応用内）　TEL　(866) 6148

タムラ 最高の品質・新しい建築資材

壁下地材

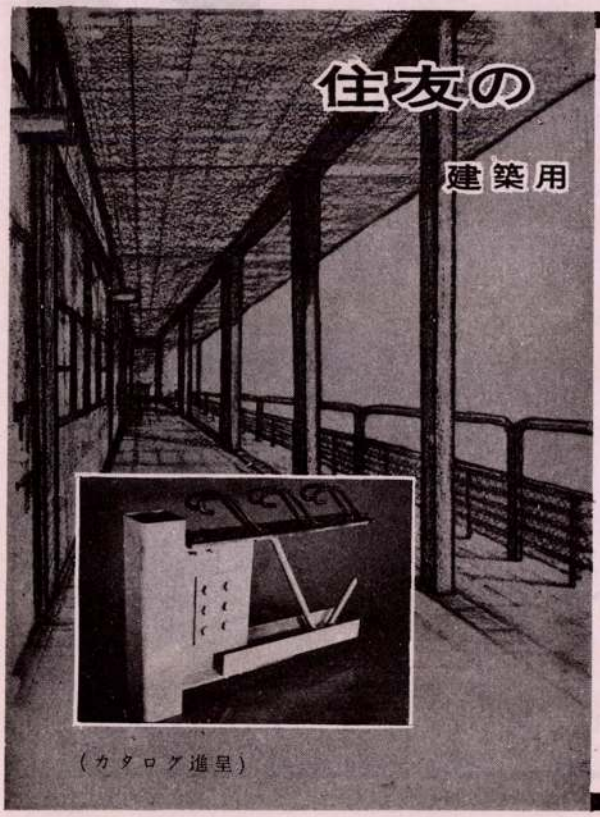


日東ラスボード
日東ボード用プラスター
リブプレックス
ヨツメリブラス
ヤハズラス
ワイヤーラス
軽量鉄骨ラス張
フエルト・ルーフイング

創業明治24年
貿易・木材・建材

田村商會 建材部

本　店　神戸市生田区京町72（クレセントビル）　電話　代表神戸㊴0881
支　店　東京都中央区八重洲一丁目一西河岸橋西詰　電話　東京(271) 6181・6182



（カタログ進呈）

角形鋼管

「鋼管を素管とした
継目角形鋼管」

形鋼を組合わせて溶接した角形鋼管と比べると
均質で、**軽量**で、**経済的**な(高級)継目角形鋼管

住友金属工業株式会社

本　社　大阪市東区瓦町4丁目31電話(大代表)大阪(27)2201
支　社　東京都千代田区丸ノ内1丁目8ノ6(新住友ビル)電話(大代表)東京(211)2211
福岡営業所　福岡市天神町58番（天神ビル8階）　電話福岡(5)5190・3582
広島営業所　広島市紙屋町8番地（広電ビル内）　電話広島(2)7471・7596
名古屋営業所　名古屋市東区久屋町5-9（住友商事名古屋ビル）　電話名古屋(961)1490・6222
仙台営業所　仙台市東1番町111東1番丁ビル内　電話仙台(3)3501-(5)2643
札幌営業所　札幌市北大通西4丁目6(住友生命札幌ビル内)　電話札幌(4)0378

通商産業省認定工場 不燃 NO.4013

ファイアボード　トムレックス

（法定不燃材・軽量石綿耐火板）　（吹付石綿）　責任施工

○完全耐火性
○軽量・断熱性・吸音
○変形は全くない
○木材と同様の加工が出来る
○釘打ち・鋸引き・孔あけ等

○吸音・断熱性
○結露防止・耐火
○耐振動
○腐食防止

N.A.K.

日本アスベスト株式会社

本　　社　東京都中央区銀座西６の３　電（572）0321．0331（代）
大阪支店　大阪市南区塩町通４の２５　電　船場（25）5491～８
名古屋支店　名古屋市中区下前津町117　電　南（32）６５９１～５
九州支店　福岡市薬院大通り２の８１　電 福岡（74）1747．2827
札幌出張所　札幌市北三条西２丁目西向　電（２）6472（３）520（5）308

防水工事の一大革命

プラスチックス防水帯

最も新しい防水工法
強靱、耐薬品性で老化しない
火熱を要しないので施工容易

責任施工

耐酸化学工業株式会社

大阪市北区高垣町八十番地　電話代表㊱０１７８・４１６１番㉞４９５７・４９５８番

サッシ・ドアの設計・施工は
伝統と信用のある
下記協会員へ

西日本規格サツシ（株）
大阪市北区神山町26（富国ビル） ㊱6501

朝日建材工業（株）
高松市木太町洲端2169 高松 ③3181

旭鋼鈑工業（株）
大阪市城東区野江西之町1ノ44 ㉝3561

麻村サツシユ工業（株）
大阪市城東区野江東之町1ノ12 ㉝3351

尼鉄建材工業（株）
尼崎市西向島町270 ㊵6301

（株）岩住鉄工所
大阪市西淀川区千舟東2ノ31 ㊼5123

栄進鋼業（株）
大阪市城東区野江西之町1ノ44 ㉝8261

（株）栄進社大阪営業所
大阪市大正区南恩加島1 ㊺7170

大阪機工（株）
大阪市大淀区豊崎西通1ノ4 ㊲0664

大阪建材工業（株）
堺市松屋町1ノ6 (022) ②3323

（株）大阪鉄工所
大阪市西区本田町1ノ44 ㊸1254

大阪理研工業（株）
豊中市大字洲到止359 ㊴0661

加地シヤツター工業（株）
大阪市生野区中川町3ノ15 ㊸1020

川鉄建材工業（株）
神戸市東灘区魚崎町魚崎 (08) ⑧4343

（株）関西鋼業製作所
大阪市城東区野江中之町2ノ5 ㉝5508

（株）建鋼社
広島市中広町1002 広島 ③6616

三機工業（株）大阪支店
大阪市東区高麗橋311（東綿ビル） ㉖2951

昭和鋼機（株）大阪支店
大阪市西淀川区佃町21ノ155 ㊼6051

田中工業株式会社大阪出張所
尼ケ崎市南竹谷町2～89 電話 (40) 6341

谷山鋼機（株）
大阪市城東区野江東之町2ノ2 ㉝7125

中国理研サツシユ（株）
広島市舟入幸町612ノ1 広島 ③2081

東京鋼鈑工業（株）大阪支店
大阪市北区絹笠町18（聚楽ビル） ㊱9154

（株）中本鉄工所
大阪市福島区海老江下2ノ74 ㊺6464

浪速建材工業（株）
大阪市城東区野江中之町1ノ9 ㉝1171

日本建鉄（株）大阪営業所
大阪市北区堂島上2ノ39(毎日産業ビル) ㊱6758

日本スピンドル製造（株）
大阪市東区備後町（綿業会館） ㉓8562

（株）汎建製作所
大阪市此花区思貴島北之町11 ㊻2903

不二サツシ工業（株）大阪支店
大阪市西淀川区御幣島中3ノ4 ㊼7651

（株）三高製作所
大阪市東淀川区西中島町7ノ69 ㊲1754

理研鋼機（株）大阪営業所
大阪市北区宗是町1（大阪ビル） ㊹8621

社団法人
日本サッシ協会 関西支部
大阪市北区神山町26（富国信用ビル）（36）6501

広告目次 (50音順)

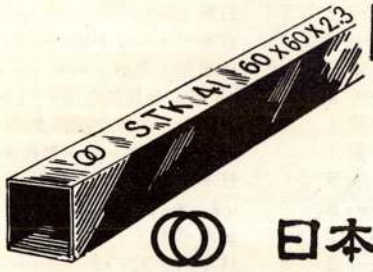
建築と社会 昭和36年 Vol. 42 No. 3

ア 浅海電気kk …… 4
kk 朝日工業社…… 3
朝日石綿工業……表4
伊奈製陶kk ……中挟
井田商事kk …… 5
kk 岩住鉄工所……中挟
岩元工業kk ……20
宇部スレート工業kk ……本文
kk 栄興商会…… 3
栄進鋼業kk ……19
オリエンタルメタル製造KK ……中挟
大阪コンベス建材社 ……18
大阪建材工業kk ……22
kk 大阪城口研究所…… 2
kk 大阪電気暖房商会…… 2
大阪耐酸工業所 ……20
大島応用化工業kk …… 1
kk 奥村重兵衛商店……本文
奥山化工業kk ……21
織本建築事務所 …… 8
小俣製作所 ……本文
カ 樫野石灰工業kk …… 6
kk 川岸窯業…… 7
川口ゴム工業kk ……前付
関西暖房工業kk ……16
関西三星タイル会……表4
桂商会 ……前付
亀井kk ……19
工藤電気kk …… 4
kk 久保商店…… 1
黒川化学工業所 ……19
栗原工業kk …… 4
kk 建材社…… 2
慧精工業kk ……16
江東電気kk …… 4
小西儀助商店 ……22
合同特許建材工業kk …… 5
神戸材料kk …… 6
恒和化学工業 ……本文
kk 金剛商会…… 7
サ 斎久工業kk …… 2
サンエス石膏kk ……16
kk 斎藤省三商店…… 2
「材料と設計」 ……本文
三機工業kk …… 2
kk 三幸商会…… 6
kk 三晃商会……12
三宝電機kk …… 4
三和シヤッターkk ……前付
敷島金物kk ……前付
新鋼建設工業kk …… 5
kk 新興建材工業所…… 8
須賀工業kk ……12
鈴木シヤタア商会 …… 5
住友金属工業kk ……12
世界長ゴムkk ……中挟
タ 田島応用化工kk …… 表2
田中工業kk …… 1
kk 田中風呂製作所……19
田辺工業kk ……本文
田村商会建材部 ……12
kk 谷山製作所……本文
第一企業kk …… 3
第一工業kk …… 3
大嘉熱工業kk …… 3
大日本硝子工業kk ……20
太洋木材工業kk ……10
大仏組 …… 7
耐酸化学工業kk ……13
高砂熱学工業kk …… 3
kk 武智工務所……本文
淡陶kk ……挟込
中央電気工業kk …… 4
朝陽電気kk …… 4
東京鋼板工業kk …… 6
東洋キヤリア工業kk …… 3
東洋シヤッターkk ……前付
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
東洋レーヨンkk ……前付
ナ ナニワ瓦kk …… 7
内外工業kk ……18
内外建材kk ……17
内外写真 …… 5
中本電気kk …… 4
浪速合板 …… 6
浪速建材工業kk ……21
日共冷熱機材kk ……前付
日新工業kk ……中挟
日本アスベストkk ……13
日本管工業kk …… 3
kk 日本金具製作所……前付
日本サッシ協会関西支部 ……14
kk 日本シヤッター製作所… 表3
日本セメント防水剤製造所…表3
日本ドアーチエック製造KK ……中挟
日本パイプ ……17
日本熱学工業kk …… 3
日東紡績kk ……前付
日瀝化学工業kk ……前付
西日本アスファルト事業協同組合……11
kk 西原衛生工業所…… 2
ハ kk 林塗装店…… 5
阪急電気工事 …… 5
kk 日立製作所……前付
kk 平川鉄工所……前付
平田タイル ……20
フタバ黒板 ……19
二葉屋装備工業kk …… 6
福屋工業kk …… 5
藤森建材kk ……前付
平和工業kk ……19
マ 前田白蟻 ……挟込
松平式白蟻殺滅予防所 …… 6
丸和工業kk ……10
水谷ペイントkk ……本文
kk 三高製作所……17
美素工業所 ……前付
三井金属鉱業kk ……前付
kk 室谷商店…… 7
明正社 ……18
森井電業kk …… 4
ヤ 山田工業kk ……12
矢橋大理石商店 …… 7
八幡製鉄 ……前付
kk ヤマト電気商会…… 4
八千代電設工業kk …… 5
kk 山本建材社……前付
kk 油脂化工社…… 表3
kk 吉田芳雄商店…… 7
吉野石膏kk …… 7
kk 寄木商店……17
ラ 理研鋼機kk …… 3

特別広告 (順不同)

不二建設kk …… 1
田島応用化工kk …… 2.3
kk 竹中工務店…… 4
三和建設kk …… 5
大成建設kk …… 6
小林得志建築事務所…… 7
kk 大林組…… 8
kk 浅沼組…… 9
kk 戸田組……10
日本板硝子kk ……11
岩城硝子kk ……12
福島商事kk ……12
浪速建材工業……12
内外木材工業kk ……13
kk 矢橋大理石商店……13
東洋リノリュームkk ……13
日米ブラインド工業kk 大阪出張所……14
大阪三越……14
宮崎木材工業kk ……15
アスニユー工業kk ……16
東洋オーチスエレベータkk ……16
本田工業kk ……16
kk 三好板硝子店……17
kk 片山鉄工所……17
東洋キヤリア工業kk ……18
須賀工業kk ……19
中央電気工業kk ……20

仮枠工事用
バタ材の決定版！



日本パイプの角形鋼管

従来の木材・軽量形鋼などのバタ材に比べると次の利点があります
- 半永久的に反覆使用出来ますので経済的であります
- クローズセクション（完全閉鎖断面）を有するので変形しません。
- コンクリート工事の精度を保ちます。

日本パイプ製造株式會社
東京・大阪

建築基準法にフリーパスのガラス屋根

内外式　バーチカル
ベンチレーター

電気扇付　屋上強制換気装置

内外建材株式会社
旧名（株）内外土木建材社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）TEL（44）3983
工場　大阪市城東区天王田町1の141　TEL（98）1149

内外式スカイライト
工場・プラットホーム・
体育館・アーケードに最適

内外式
コンチニアスベンチレーター
筒型各種ベンチレーター
設計　施工

新発売!!　定評ある　SSS印

遂に完成……石膏の色壁
SSSカラープラスター
色むらのない　変色しない　ペイント代節減

パーライトには
SSSパーライト用プラスター
軽量天井　吸音　保温　断熱に

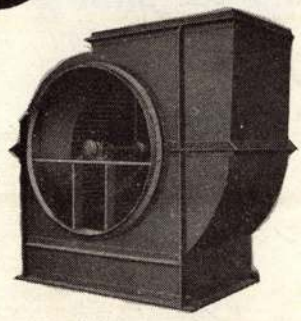
不燃石膏ボード　ボード用(S·B)プラスター
ラスボード　混合プラスター
吸音ボード　純石膏プラスター
ハードプラスター(SHP)

サンエス石膏株式会社

本　社	姫路市神屋町4－77	TEL姫路134·1220市外専用43
大阪営業所	西区京町堀通1丁目52番地(東亜ビル4階)	〃(440)0094(直通)9280·9314·9463
東京　〃	新宿区三光町22みくにビル内	〃　(351) 0396·(341) 3542
名古屋〃	名古屋市東区駿河町1～18	〃　(97) 4675
福岡　〃	福岡市下名島町29	〃　(74) 8358

三高式 サッシュ.ドアー.シャッター
オペレーター
ドアーハンガー
TRADE MARK
M.T.K.S
株式会社 三高製作所
本社工場 大阪市東淀川区西中島町7－69
電 話 大 阪 37—1 7 5 4(代 表)

減らず・滑らず・美しい
モルタル打と同時仕上る 美装床材 カラー・コンク
超硬骨材に顔料、薬品等を配合した粉末剤でその儘水練り、金鏝仕上げの為特に技術を要せず、色ムラ、ノ口汚れ等の缺点がない耐磨耗性特に強大、表面滑らかで美しく清潔、耐水性に富み価格低廉であります。（坪当り材料代¥ 950）仕上り厚さ約2 ㎜程度
学校、工場、病院、事務所、商店、ガレーヂ、ガソリンスタンド、住宅の玄関、流し、浴室等に最適であります。
（求 代 理 店）
慧精(ケイセイ)工業株式会社
大阪市此花区四貫島旭町1－3
TEL 大阪（46）3594

KANDAN
煖冷房温湿度調整
設計 施工

各種送排風機
設計 製作
関西煖房工業株式会社
本 社 大阪市住吉区万代東6丁目3番地
電話 大阪 67－6751(代表) ～4・1590
堺工場 堺市浜寺石津町中二丁目二四〇番地
電話 堺 ① 1213 ③ 1322
出張所 福岡 徳島

寄木貼床板
フローリング 施工請負
ブロック
ベニヤフラッシュドアー 造作取付
グラインダー床削
株式会社 寄木商会
営業所 大阪市東区横堀6—49
電話 ㉙3731・3960
工 場 大阪市浪速区勘助町1

良心的な工事と材料

アスファルト 防水工事・耐酸工事

ブリヂストンの エバーソフト

最も進んだゴムのクッション

志垣の **明正社**

大阪市東区高麗橋詰町21

TEL (94) 8125～8・0761(夜間用)

責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C式

N. G. インシュライト工事責任施工
メタリヤンメッシュ D. M 38番責任施工
米国パブコ. コンパウンドアスファルト販売

内外工業株式会社

脇山静夫

本社 大阪市阿倍野区旭町一ノ五一 電話㊸3434～6
工場 大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

N. G. インシュライト断熱材製造発売元

経験と技術

Y.C.コンベス (リグノイド)

ゴムタイル
プラスチックラブ
スポンヂシート
アスファルトタイル

大阪コンベス建材社

大阪市北区浪花町三五 電話 豊崎 ㊲6760・7063

MIZUSHIMA

おそうじ百貨ミヅシマ

'61年型ミヅシママット

ユービマット
ラインマット
マジックラインマット
ニューラインマット
ビニールマット



常にトップデザインのミヅシママット

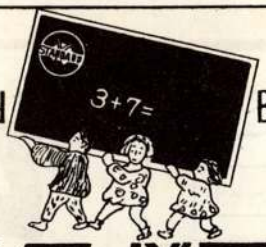
株式会社 **水島商店**

大阪	大阪市西区北堀江上通り一丁目	TEL (53) 3514・8246
京都	京都市中京区蛸薬師通り烏丸西入	THE (22) 5363・0214
福岡	福岡市下村馬小路一二八の四	TEL (3) 2706
工場	京都市右京区西院松井町八	TEL (84) 1697
展示場	大阪市西区北堀江上通り一丁目	TEL (53) 9347

標準セメント防水材・特許ニッポン
特許ニッポン防水液 ・ 急結液一号（噴水急止）
二号（湧水防止） ・ 姉妹品粉末ニッポン
施工指導並ニ責任模範施工

黒川化学工業所

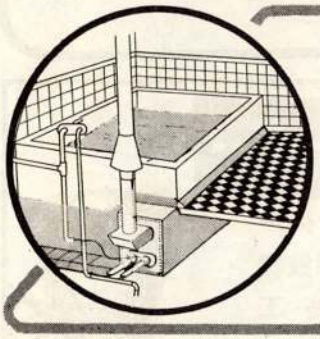
（国立大阪工業試験所創製）セメント防水材特許権実施工場
（大阪営業所）北区芝田町六八　電話大阪㉞7916
（本社・工場）神戸市灘区住吉町反高林1876・
神戸⑧2723



Standard Board&Slate

フタバ黒板

大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地　電話天王寺(74)4692番



田中のガス風呂

各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂

大阪ガス会社指定

田中風呂製作所

大阪市浪速区元町1丁目742　但シ賑橋電停前　電話㊾5313・8128

窓掛、緞帳、日際、壁紙 **室内装飾** 絨氈、舗床材一般
東洋リノリユームの **東リカーペット** 発売元

亀井株式会社

大阪市東区南久宝寺町四丁目(心斎橋筋)
電話 大阪（25）1353（代）



平和式
親切・丁寧
ご御照会
軽量シャッター

平和工業株式会社

大阪工場　大阪市浪速区河原町2丁目 電(64)5750・8444
東京工場　東京都太田区糀谷町4丁目 電(741)0160・1733

鋼製建具
製作・販売

栄進鋼業株式会社

大阪市城東区野江西之町2—2　電話 城東 ㉝ 8261～3番
支店・福岡　営業所・広島・長崎

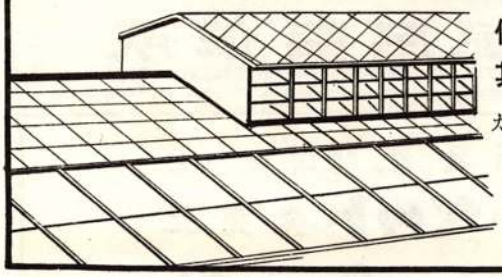


タイル・衛生陶器

株式會社

平田タイル

岩元式 **スカイライト** 並 固定筒型 コンチニアス **ベンチレーター**



サッシュ、ドアー、シヤッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工



カタログ進呈

岩元工業株式会社

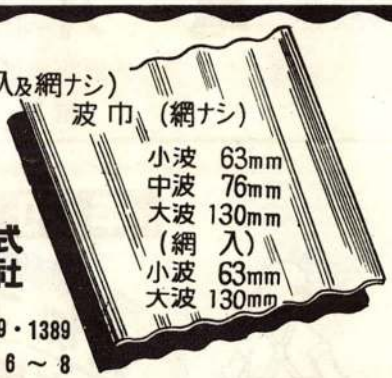
本社 大阪市東成区東今里町4の40
電話 ㊽0616・0617

光り 波型ガラス

（網入及網ナシ）

ダイニチライト

ポリエステル樹脂
硝子繊維強化板



製造元 **大日本硝子工業株式会社**

大阪支店 大阪市北区玉江町2—4（三菱倉庫ビル）電話 大阪 ㊹3389・1389
本　社 東京都中央区京橋3—6　電話(281)6926～8

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事

アスファルト専門工事

アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地　電話大阪㊲1333番

COPPER-BOSUITAI
OAM
TRADE ◆ MARK

● 黄綬褒章受賞

陸屋根防水には

特許 絶縁工法を

カッパー防水帯

コーパータイト

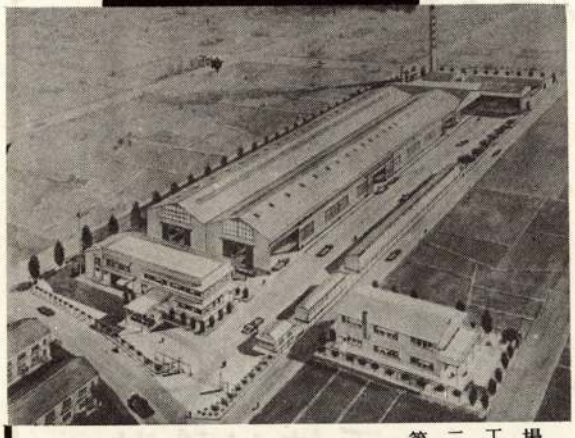
特許 奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西8の3
TEL 銀座(571) 2703～4・2370・4064・0264

●御申越次第カタログ進呈

NK



第二工場

浪建式

アルミサッシュ・ドアー
スチールサッシュ・ドアー
シャッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
— 製造販売 —

NANIWA
大正十四年
創業

日満ゴムタイル
全国總代理店
責任施工

浪速建材工業株式会社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地 電話大阪㉝1171～3番
第二工場・大阪市城東区茨田横堤町四一番地 電話大阪㉝6153・6824番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館 607号室 電話 東京(541)4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地(サンビル内)電話 福岡 ④ 8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地 電話 大分 1366番

建築用の接着剤には

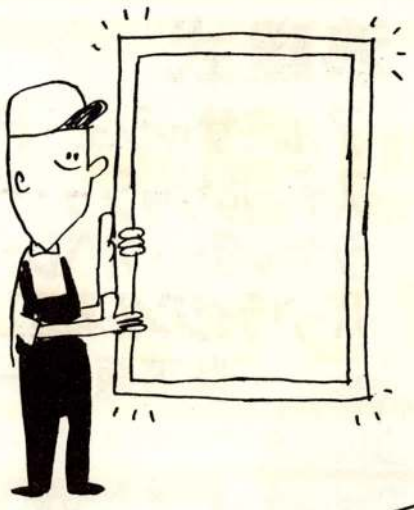
Bond ボンド

木工用	ボンド CH_2	ハードボード用	ボンド CV_{2000}	
テックスボード用	ボンド K	化粧板用	ボンド G_5	
セメントモルタル補強用	ボンド CZ	ビニタイルサラン用	ボンド G_{100}	その他
コンクリート石材用	ボンド E	木材構造用	ボンド KR	170種

製造元　株式会社 小西儀助商店 ボンド工場

見本カタログ進呈

営業所
大阪市東区道修町2丁目6番地　電話(23)2047, 2057(代表)
東京都中央区日本橋本町3丁目1番地　電話(241) 5524～8,
分室・東京都中央区日本橋本町1丁目7番地　電話(241) 2191～4, 2541
名古屋市西区西菊井通り8丁目21番地　電話(53) 7183～4
工場 大阪・東京



近代建築に....

大建の アルミサッシ

住友軽金属工業株式会社と提携

■錆びないスチールサッシは

オートメーション焼付塗装ラインに依る

大建の 2重焼付塗装で

■部材で1回、成品で1回

建 大阪建材工業株式会社

営業所 大阪市南区九郎右衛門町21番地 TEL 大阪 (75) 0836～9

本社工場 堺市松屋町1丁目6番地 TEL 堺 (2) 3323～7

出張所 名古屋 TEL 名古屋 (9) 4884 金沢 TEL 金沢 (3) 3427～8

日本建築協会優良證明

セメント増強防水剤



ウォータイトB号

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28－1　電話　宝塚(079)　2153
大阪事務所　大阪市東区船越町2－31（船越ビル）　電話 ㉞ 2626(直通)
出張所電話　東京（431）0874・名古屋 ㉜ 1331
ウォータイト式防水工事　仙台 ③ 0721・札幌 ⑤ 7171
代行店電話　大三工業 高松②8697 安藤工事　福岡 ③ 5765
豊永建材　広島 ④ 3567

仕様書型録贈呈

紫綬褒章に輝く

責任・施工・請負

JIS 合格モルタルコンクリート用

特許 特マノール防水剤

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームＫＫ推奨品

株式会社 油脂化工社　本社 東京都品川区二葉町1－441　電話東京(781) 1715

取締役社長 矢中龍次郎　大阪営業所 大阪市東成区西今里町2－48 電話 ㊼ 4765・0063

防火シャッター　甲種　乙種

パイプシャッター

電動式・手動式・バランス

株式会社 日本シャッター製作所

本社工場　大阪市東淀川区田川通6丁目38番地　電話(大阪)(301)3656～9番
東京工場　川崎市新丸子東3丁目1159番地　電話中原局(047)6325～7番
九州工場　福岡市榎田町1268番地　電話 ② 4647番
名古屋支店　名古屋市中区宮出町23番地　電話 中 ㉔ 4811番
高松営業所　高松市丸ノ内10番地(井関ビル内)　電話 ② 4008番
岡山営業所　岡山市内山下30ノ7番地　電話 ② 7219番
高知営業所　高知市西紺屋町10番地　電話 ③ 7349番
神戸連絡事務所　神戸市生田区中山手通3丁目18番地　電話 ② 2650番

（呈カタログ・資料）

代行販売店

中博光商店	札幌市北1条通東1丁目(浦川通)	電話 代表 (4)0281番
理研興業株式会社	小樽市色内町5ノ45番地	電話(2)0872・2656・7523番
三協建材株式会社	東京都中央区八重洲3ノ1(広瀬ビル2階)	電話2721265～6番
栄進鉄工所	沼津市大岡南小林3400	電話 沼津 955番
佐野鋼材株式会社	清水市江尻竹下町8	電話(2)3628・4615番
石本金属株式会社	新潟市古町五番町624	電話(2)3181～5番
福田商店	富山市寿橋北町8番地	電話代表8541市外9
畝田金属工業株式会社	広島市研屋町25	電話(4)8271～4番
永見金属株式会社	松江市朝日町駅南口通	電話3224・5452番
三京交易株式会社	福岡市下浜口町23番地	電話(3)0144(2)4647番
〃 小倉出張所	小倉市博労町721	電話 (5) 3673番
〃 長崎出張所	長崎市千馬町1ノ9	電話 (2) 0890番
大石産業株式会社	八幡市通町207丁目	電話(6)1195～6番
中村金物株式会社	鹿児島市武町570番地	電話代表6650～3番
〃 熊本支店	熊本市紺屋町1ノ30	電話 (2) 1231・4684番
田中鉄工株式会社	丸亀市城西町142	電話329・1221番
小川建材店	千葉市汐見ヶ丘24番地	電話 (2) 0897番
橋本工作所	福島県郡山市北田町16	電話 郡山 2830番

総てのビルに住宅に法定不燃建材を

朝日フレキシブルボード

姉妹品　朝日カシーボード

朝日スレート

大浪7.5山・小浪

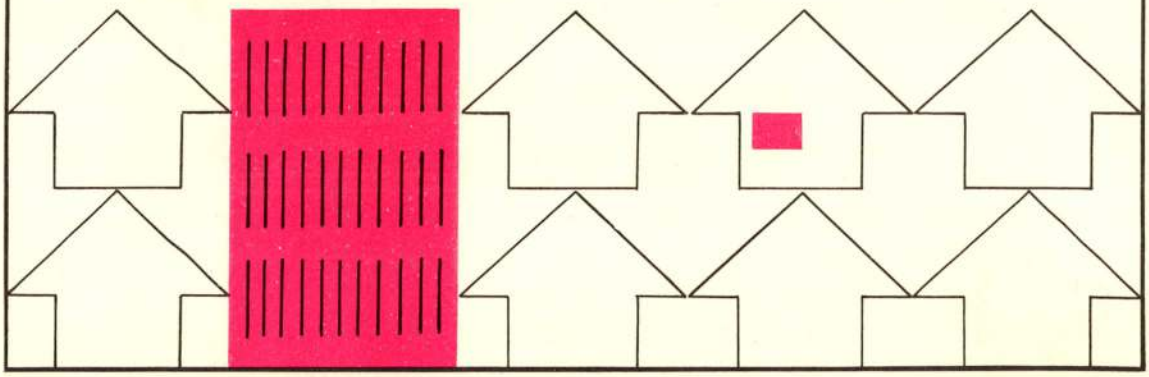
吹付石綿 朝日プロベスト

不燃 東京都産業省認定H号 NO.3012

ASK

朝日石綿工業株式会社

大阪営業所　大阪市北区神山町四六　電話 大阪㉞ 7236 2095 代表～9 夜間専用
本　　社　東京銀座七
営 業 所　東京、横浜、名古屋、岡山、新居浜、門司、札幌
工　　場　東京、横浜、山梨、名古屋、大阪、岡山、門司、宮城



三星の床材

ソフトンタイル

株式会社　木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話 ㊹ 5408・5486

株式会社　久保商店
大阪市北区真砂町5
電話 ㉞ 0207～8・4836～7

三友工業株式会社大阪営業所
大阪市西区南堀江大通1の19 電話 ㊺ 6161－4

合名会社　利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20(道頓堀電停前)
電話 ㉕ 0471～2・0371 ㉗ 7604
京都営業所　京都市中京区河原町夷川下ル 電話 ㉓ 3277

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話 ㊸ 0137 ㊹ 3286

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話 ⑤ 2697・2140

タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル 電話 ㉔ 4468

岡田建材株式会社
名古屋市西区西菊井町2ノ12 電話㊸0121・2057

株式会社　名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2 電話㉔1329・2106・2817

日東物産株式会社
本　社・名古屋中区東瓦町39 電話 ㉔ 6176～9
岐阜出張所・岐阜市竹屋町27 電話③ 2201・2360

青盛建材株式会社
本　社・広島市鉄砲町108 電話 ② 2281～4
岡　山・岡山市東田町3 電話② 7911・8169
福　岡・福岡市万行寺前町14 電話 ③ 1225～6

関西三星タイル会員

昭和二十四年三月十九日　第三種郵便物認可
昭和三十六年三月二十日印刷　昭和三十六年三月廿五日発行（毎月廿五日発行）

売価　一部　金百五十円（送料共）

御入会の御申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人 日本建築協会 大阪市東区北浜3－37　電話 大阪㉓ 9648・9649・9640
振替口座 大阪39975番